

令和3年度

主要な施策の成果説明書

飯 能 市

主要な施策の成果説明書

地方自治法第233条第5項の規定により、令和3年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

令和4年9月2日

飯能市長 新井重治

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	
○ 一般会計決算額の推移	2
○ 一般会計歳入決算額の構成	3
○ 一般会計歳出決算額の構成	4
○ 一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 一般会計節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)	9
○ 一般会計年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	
議会事務局	
・ 議会総務課	11
秘書室	15
危機管理室	16
行政不服審査室	21
企画部	
・ 地方創生推進室	22
・ 企画調整課	23
・ 情報戦略課	26
総務部	
・ 庶務課	30
・ 職員課	38
・ 契約検査課	43
財務部	
・ 財政課	45
・ 管財課	48
・ 市民税課	50
・ 資産税課	54
・ 収税課	55

市民生活部	
・ 地域活動支援課	58
・ 賑わい創出課	71
・ 市民課	76
・ 生活安全課	80
・ 市民会館	85
産業環境部	
・ 産業振興課	87
・ 観光・エコツーリズム推進課	91
・ 農業振興課	97
・ 森林づくり推進課	103
・ 環境緑水課	108
・ 資源循環推進課	115
健康福祉部	
・ 地域・生活福祉課	121
・ 障害者福祉課	136
・ 介護福祉課	149
・ 子育て支援課	151
・ 保育課	162
・ 健康づくり支援課	167
・ 保険年金課	184
建設部	
・ まちづくり推進課	190
・ 道路公園課	193
・ 建築課	205
・ 区画整理課	210
会計課	212
上下水道部	
・ 水道工務課	213
・ 下水道課	214
選挙管理委員会	215
監査委員事務局	221

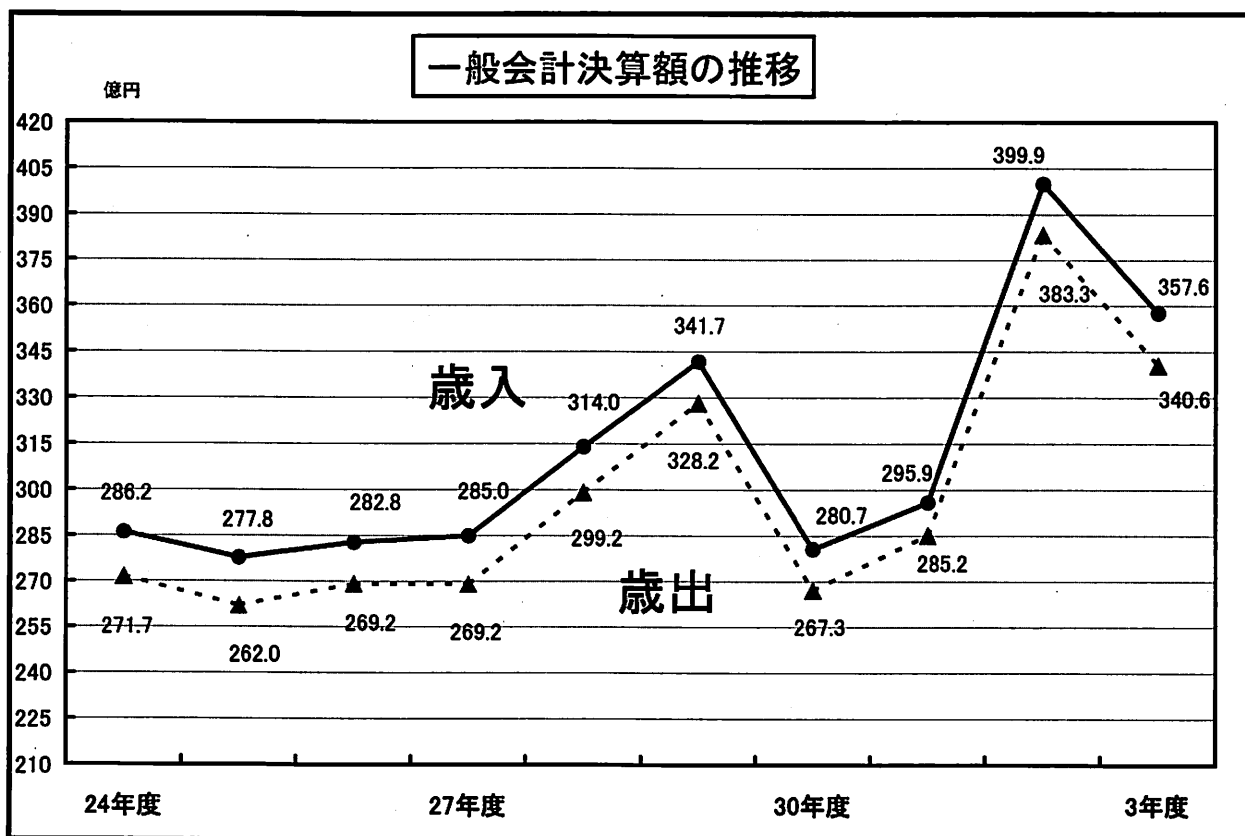
農業委員会事務局	224
教育委員会学校教育部	
・教育総務課	225
・学校教育課	233
教育委員会生涯学習スポーツ部	
・生涯学習課	247
・スポーツ課	262
・図書館	268
・博物館	272
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	275
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	281
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	285
○ 笠縫土地区画整理特別会計	289
○ 双柳南部土地区画整理特別会計	293
○ 岩沢北部土地区画整理特別会計	297
○ 岩沢南部土地区画整理特別会計	301
○ 介護保険特別会計	305
○ 後期高齢者医療特別会計	315
○ 訪問看護ステーション特別会計	319

一 般 会 計

《 概 要 》

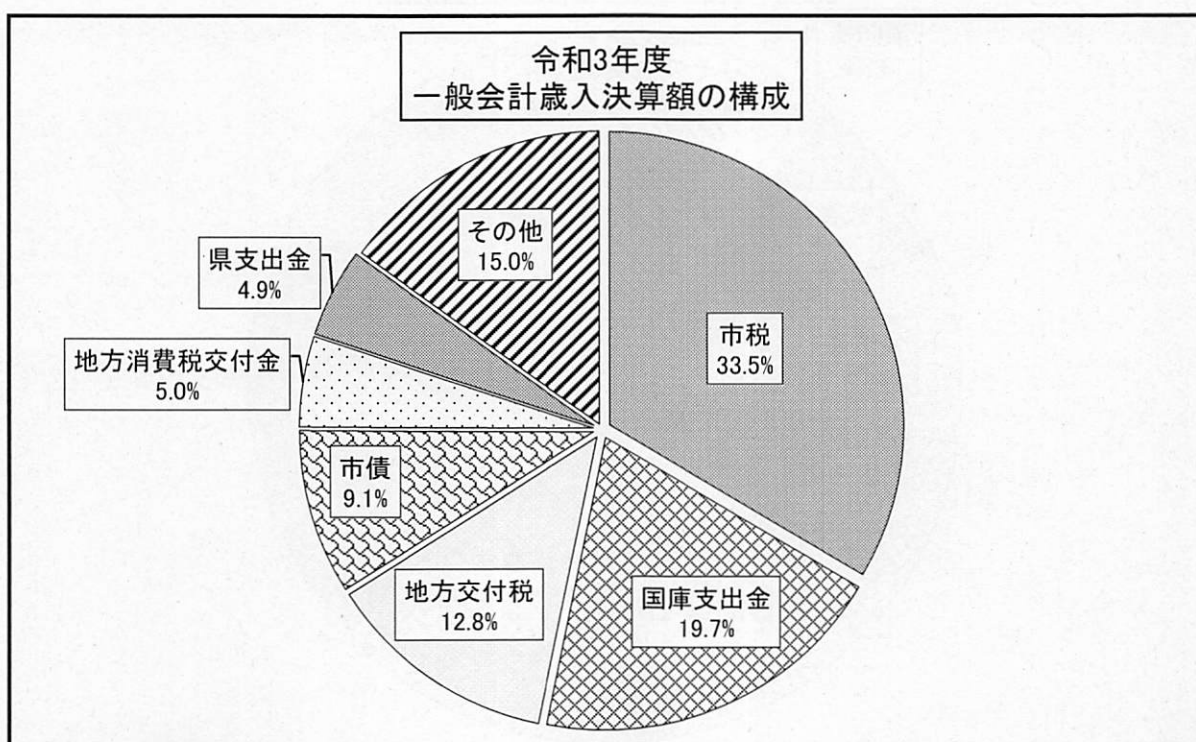
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)-(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)-(D) (E)
	円	円	円	円	円
3年度	35,762,774,914	34,058,459,578	1,704,315,336	161,226,400	1,543,088,936
2年度	39,992,438,942	38,325,629,119	1,666,809,823	65,353,119	1,601,456,704
元年度	29,590,384,540	28,524,049,098	1,066,335,442	160,824,000	905,511,442
30年度	28,070,185,836	26,726,611,604	1,343,574,232	24,684,000	1,318,890,232
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118



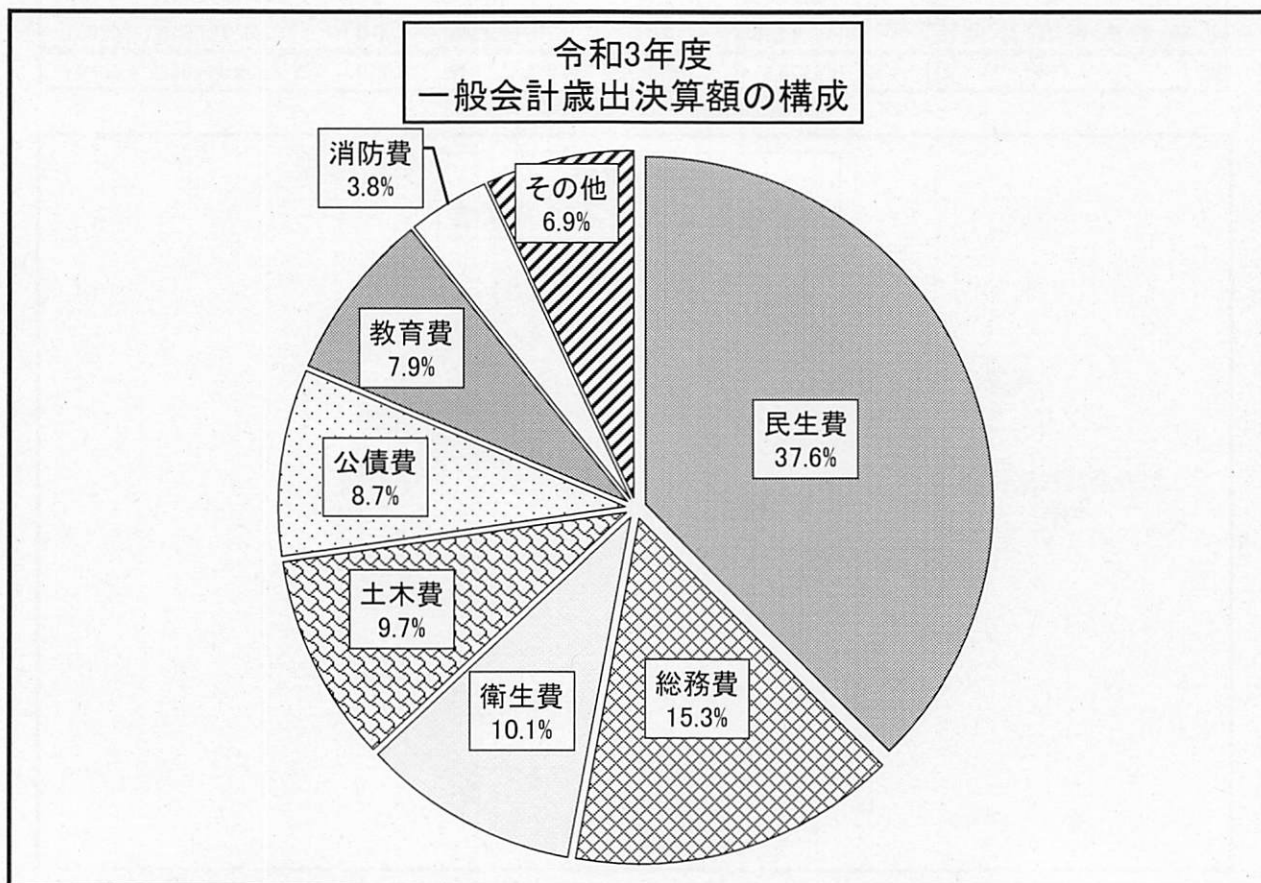
○一般会計歳入決算額の構成

款	3年度		2年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	11,978,370,452	33.5	12,208,073,043	30.5	△ 229,702,591	△ 1.9
国 庫 支 出 金	7,035,523,095	19.7	13,777,988,035	34.5	△ 6,742,464,940	△ 48.9
地 方 交 付 税	4,596,106,000	12.8	3,551,278,000	8.9	1,044,828,000	29.4
市 債	3,242,137,000	9.1	2,663,263,000	6.7	578,874,000	21.7
地 方 消 費 税 交 付 金	1,778,041,000	5.0	1,632,649,000	4.1	145,392,000	8.9
県 支 出 金	1,743,181,812	4.9	1,807,231,402	4.5	△ 64,049,590	△ 3.5
繰 越 金	1,666,809,823	4.7	1,066,335,442	2.7	600,474,381	56.3
繰 入 金	1,246,174,874	3.5	1,120,634,339	2.8	125,540,535	11.2
諸 収 入	775,769,249	2.2	676,538,413	1.7	99,230,836	14.7
使 用 料 及 び 手 数 料	336,198,025	0.9	329,130,943	0.8	7,067,082	2.1
寄 附 金	273,240,457	0.8	313,172,062	0.8	△ 39,931,605	△ 12.8
地 方 譲 与 税	258,952,000	0.7	254,978,000	0.6	3,974,000	1.6
地 方 特 例 交 付 金	196,948,000	0.5	99,960,000	0.3	96,988,000	97.0
分 担 金 及 び 負 担 金	147,892,294	0.4	136,524,532	0.3	11,367,762	8.3
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	140,288,419	0.4	113,453,842	0.3	26,834,577	23.7
法 人 事 業 税 交 付 金	107,482,000	0.3	53,713,000	0.1	53,769,000	100.1
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	80,468,000	0.2	53,253,000	0.1	27,215,000	51.1
配 当 割 交 付 金	67,845,000	0.2	44,577,000	0.1	23,268,000	52.2
財 産 収 入	46,466,616	0.1	41,260,558	0.1	5,206,058	12.6
環 境 性 能 割 交 付 金	28,752,000	0.1	29,804,985	0.1	△ 1,052,985	△ 3.5
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,189,000	0.0	9,887,000	0.0	△ 698,000	△ 7.1
利 子 割 交 付 金	6,928,000	0.0	8,440,000	0.0	△ 1,512,000	△ 17.9
自 動 車 取 得 税 交 付 金	11,798	0.0	293,346	0.0	△ 281,548	△ 96.0
歳 入 合 計	35,762,774,914	100.0	39,992,438,942	100.0	△ 4,229,664,028	△ 10.6



○一般会計歳出決算額の構成

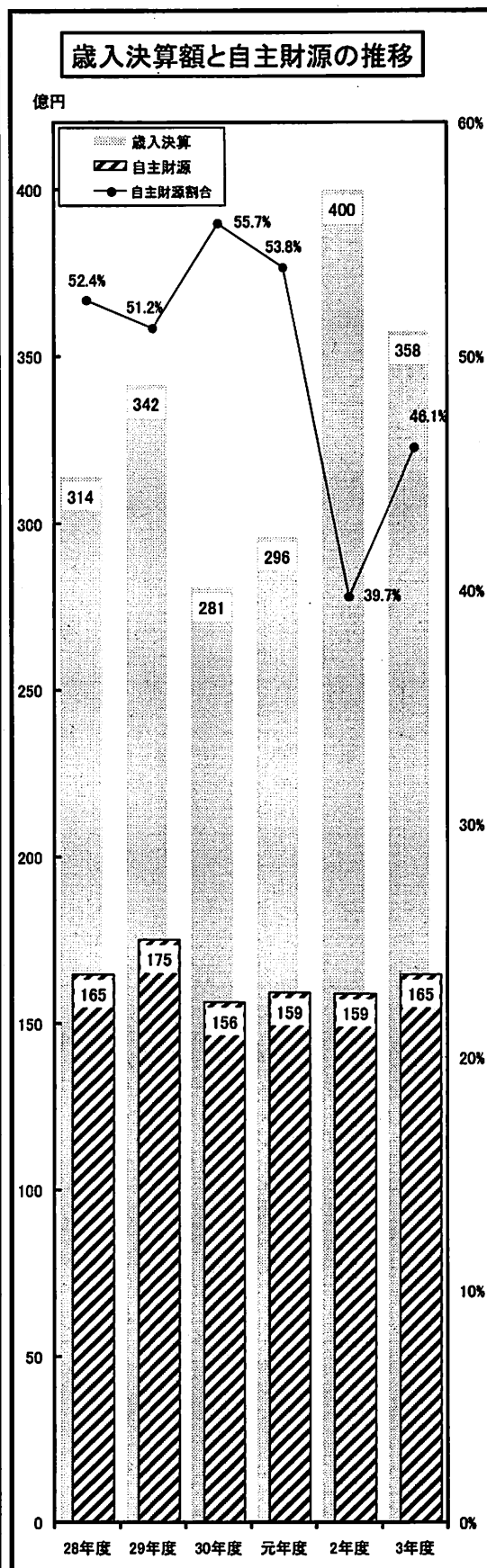
款	3年度		2年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民生費	12,813,726,869	37.6	10,847,258,204	28.3	1,966,468,665	18.1
総務費	5,214,504,899	15.3	11,499,515,146	30.0	△ 6,285,010,247	△ 54.7
衛生費	3,428,554,906	10.1	2,489,933,815	6.5	938,621,091	37.7
土木費	3,317,570,346	9.7	3,518,555,445	9.2	△ 200,985,099	△ 5.7
公債費	2,959,997,729	8.7	2,820,321,023	7.3	139,676,706	5.0
教育費	2,703,823,033	7.9	2,902,208,563	7.6	△ 198,385,530	△ 6.8
消防費	1,287,575,236	3.8	1,599,071,116	4.2	△ 311,495,880	△ 19.5
商工費	856,530,021	2.5	1,077,159,337	2.8	△ 220,629,316	△ 20.5
諸支出金	765,475,481	2.3	200,000,000	0.5	565,475,481	282.7
農林水産業費	328,135,916	1.0	724,524,580	1.9	△ 396,388,664	△ 54.7
議会費	222,239,805	0.7	225,901,923	0.6	△ 3,662,118	△ 1.6
災害復旧費	151,680,319	0.4	411,303,816	1.1	△ 259,623,497	△ 63.1
労働費	8,645,018	0.0	9,876,151	0.0	△ 1,231,133	△ 12.5
歳出合計	34,058,459,578	100.0	38,325,629,119	100.0	△ 4,267,169,541	△ 11.1



○一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		3年度		
		決算額	構成比	市民1人 当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	11,978,370,452	33.5	152,599
	分担金及び負担金	147,892,294	0.4	1,884
	使用料及び手数料	336,198,025	0.9	4,283
	財産収入	46,466,616	0.1	592
	寄附金	273,240,457	0.8	3,481
	繰入金	1,246,174,874	3.5	15,876
	繰越金	1,666,809,823	4.7	21,234
	諸収入	775,769,249	2.2	9,883
	計	16,470,921,790	46.1	209,832
依存財源	地方譲与税	258,952,000	0.7	3,299
	利子割交付金	6,928,000	0.0	88
	配当割交付金	67,845,000	0.2	864
	株式等譲渡所得割交付金	80,468,000	0.2	1,025
	法人事業税交付金	107,482,000	0.3	1,369
	地方消費税交付金	1,778,041,000	5.0	22,652
	ゴルフ場利用税交付金	140,288,419	0.4	1,787
	自動車取得税交付金	11,798	0.0	0
	環境性能割交付金	28,752,000	0.1	366
	地方特例交付金	196,948,000	0.5	2,509
	地方交付税	4,596,106,000	12.8	58,552
	交通安全対策特別交付金	9,189,000	0.0	117
	国庫支出金	7,035,523,095	19.7	89,629
	県支出金	1,743,181,812	4.9	22,207
市 債	3,242,137,000	9.1	41,303	
計	19,291,853,124	53.9	245,767	
合 計	35,762,774,914	100.0	455,599	

※ 3年度末人口 78,496人



○一般会計節別歳出決算額

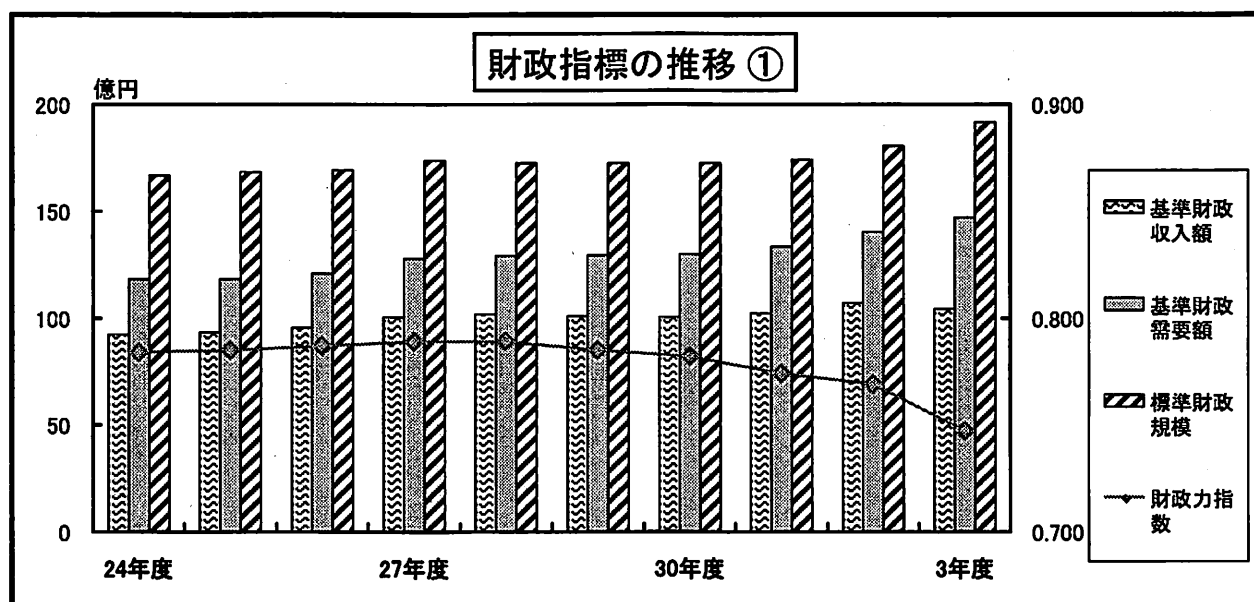
歳出節名	3年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
1 報 酬	844,657,175	2.5	10,760
2 給 料	2,008,424,640	5.9	25,586
3 職 員 手 当 等	1,463,277,665	4.3	18,641
4 共 済 費	769,823,489	2.3	9,807
5 災 害 補 償 費	13,580	0.0	0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 報 償 費	155,939,504	0.5	1,987
8 旅 費	37,830,987	0.1	482
9 交 際 費	245,425	0.0	3
10 需 用 費	875,276,785	2.6	11,151
11 役 務 費	351,510,511	1.0	4,478
12 委 託 料	4,627,584,563	13.6	58,953
13 使用料及び賃借料	466,756,193	1.4	5,946
14 工 事 請 負 費	1,545,871,841	4.5	19,694
15 原 材 料 費	7,637,612	0.0	97
16 公 有 財 産 購 入 費	883,160,239	2.6	11,251
17 備 品 購 入 費	104,043,220	0.3	1,325
18 負担金、補助及び交付金	8,266,380,076	24.3	105,310
19 扶 助 費	3,451,243,606	10.1	43,967
20 貸 付 金	107,080,000	0.3	1,364
21 補償、補填及び賠償金	255,162,477	0.7	3,251
22 償還金、利子及び割引料	3,404,364,273	10.0	43,370
23 投資及び出資金	0	0.0	0
24 積 立 金	2,017,554,496	5.9	25,703
25 寄 附 金	0	0.0	0
26 公 課 費	1,904,200	0.0	24
27 繰 出 金	2,412,717,021	7.1	30,737
合 計	34,058,459,578	100.0	433,887

※ 3年度末人口 78,496人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
3年度	10,443,733	14,718,576	19,165,719	0.747
2年度	10,730,441	14,023,986	18,046,499	0.769
元年度	10,231,481	13,338,787	17,407,819	0.774
30年度	10,046,955	12,978,777	17,224,260	0.782
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.785
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784

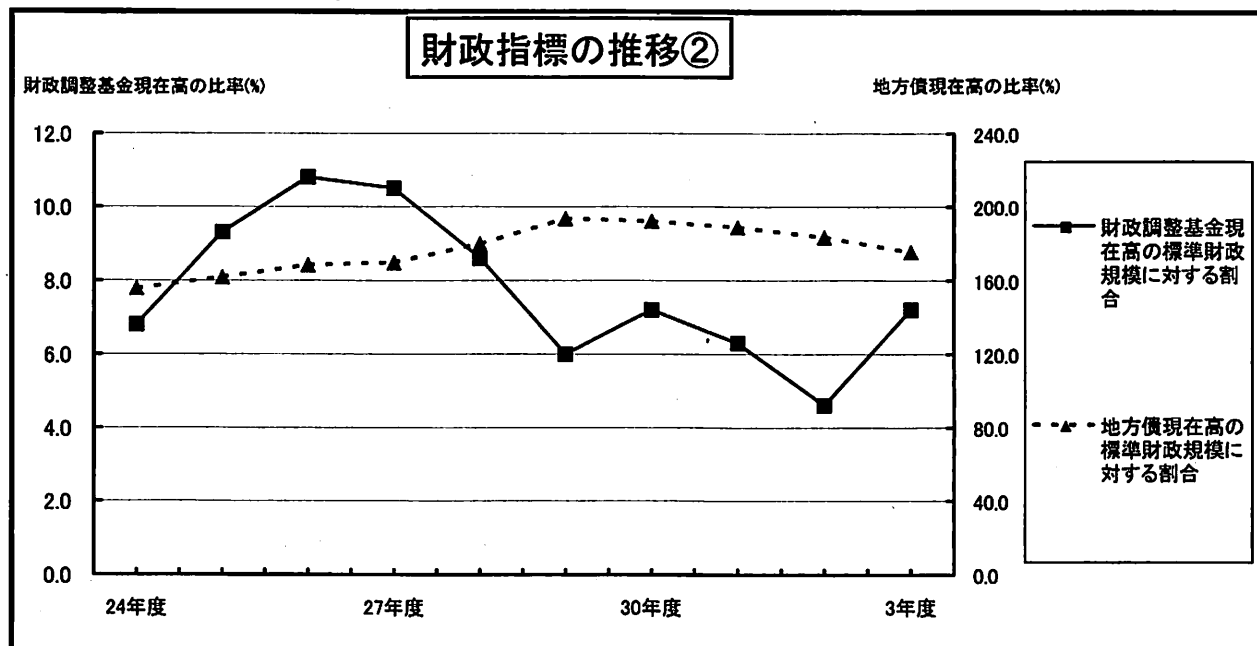


◎用語説明

- 基準財政収入額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模…合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数…財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
3年度	85.5	7.2	175.3
2年度	92.9	4.6	183.3
元年度	93.8	6.3	188.7
30年度	93.9	7.2	192.0
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
3年度	—	—	4.2	26.1
2年度	—	—	3.6	34.4
元年度	—	—	3.1	35.4
早期健全化基準 (飯能市3年度基準)	12.54	17.54	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市3年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

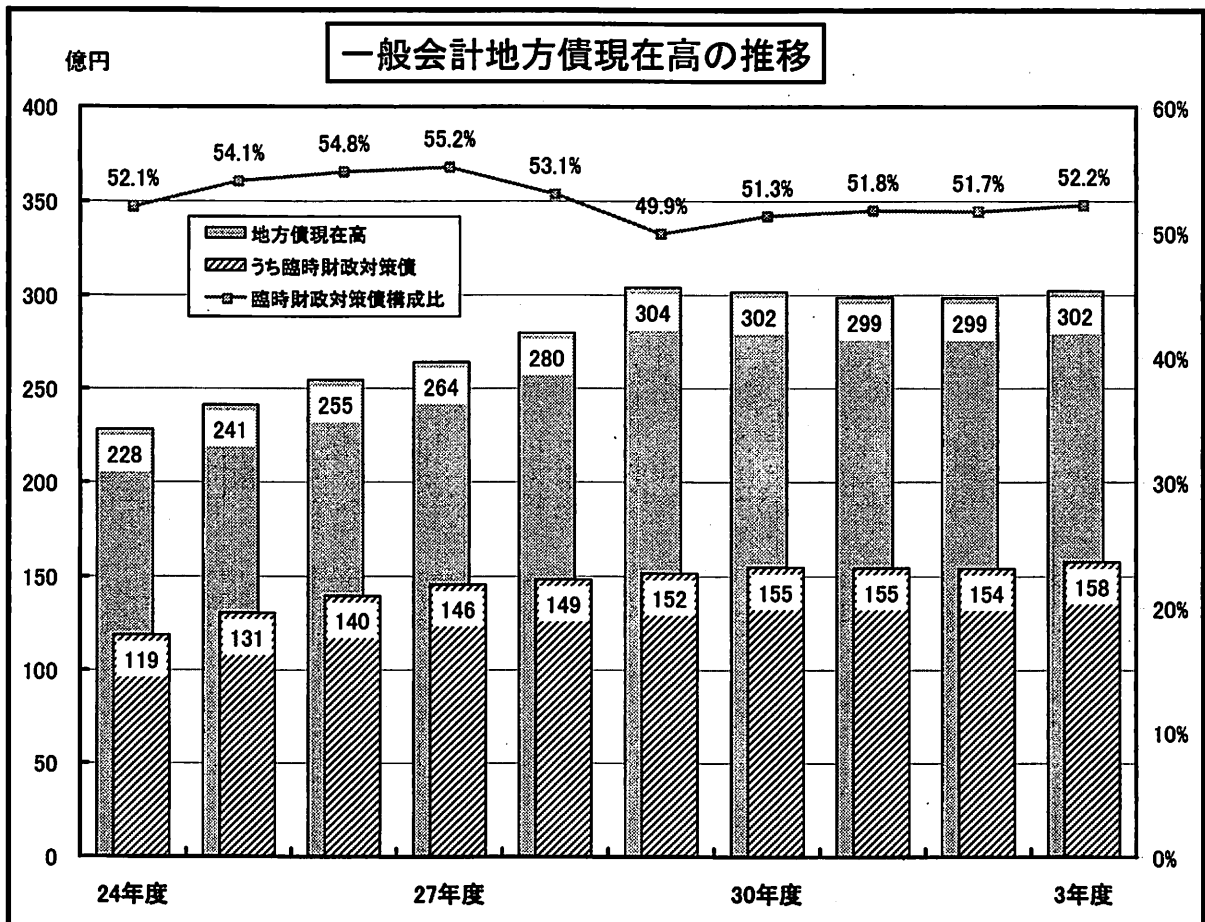
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率…公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率……………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準……………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計年度末現在高の推移

【地方債現在高・基金現在高】

年度	地方債現在高 千円	うち臨時財政対策債 千円	基金現在高 千円
3年度	30,231,826	15,777,637	4,991,894
2年度	29,850,579	15,424,805	4,215,709
元年度	29,882,740	15,465,308	5,055,815
30年度	30,174,272	15,479,819	5,573,066
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086
25年度	24,128,117	13,052,082	8,089,904
24年度	22,812,669	11,876,172	7,585,720



《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一般会計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費

事業の主な内容及び成果

【議会運営事業】

○議会の運営状況

市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。

平成29年3月定例会から会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問において議員の質問及び執行部の答弁の準備期間を十分に確保し、更なる充実を図っている。

区分	会期	本会議日数	常任委員会等開会日数			
			総務教育	生活福祉	経済建設	議会運営
		日	日	日	日	日
5月臨時会	5月18日(火)～5月18日(火)	1	0	0	0	1
6月定例会	6月4日(金)～6月22日(火)	6	1	1	1	1
9月定例会	9月3日(金)～9月28日(火)	6	2	2	2	1
12月定例会	11月26日(金)～12月14日(火)	6	1	1	1	2
2月臨時会	2月2日(水)～2月2日(水)	1	0	0	0	0
3月定例会	2月25日(金)～3月24日(木)	6	3	2	3	1
合計		26	7	6	7	6

○委員会の活動状況

議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。

各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。

平成28年9月定例会から決算特別委員会の見直しを行い、決算審査においても各常任委員会に分割付託し審査を行った。9月定例会で認定することにより、審査結果を次年度予算編成に反映させられるようにした。

令和2年4月から各常任委員会において、より議論を深め審査の充実を図るため、常任委員会の所管を変更した。

区分	委員会名	開会日数			付託案件数		管外行政 視察日数
		開会中		閉会中	議案 件	請願 件	
		定例会	臨時会				
		日	日	日	件	件	日
常任 委員 会 等 その 他	総務教育委員会	7	0	0	22	0	0
	生活福祉委員会	6	0	0	27	0	0
	経済建設委員会	7	0	0	51	0	0
	議会運営委員会	5	1	5	0	0	0
	合計	25	1	5	100	0	0
	広報委員会	4	0	7	0	0	1
	全員協議会	0	0	5	0	0	0

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出する議案がある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国会又は関係行政庁に提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		5月臨時会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	2月臨時会	3月定例会	合計
		件	件	件	件	件	件	件
市長提出議案	条 例	0	5	4	11	0	7	27
	予 算	0	2	7	11	1	18	39
	決 算	0	0	11	0	0	0	11
	財産の取得・処分・交換	0	0	0	2	0	1	3
	市道の認定・廃止	0	0	1	6	0	2	9
	契 約	0	0	0	0	0	0	0
	専 決 処 分	3	1	1	0	1	0	6
	人 事	2	2	2	2	0	0	8
	そ の 他	0	0	4	0	0	1	5
	計	5	10	30	32	2	29	108
議員提出議案	条 例	0	0	1	1	0	0	2
	規 則	0	0	0	1	0	0	1
	意 見 書	0	0	1	0	0	0	1
	決 議	0	0	0	0	0	1	1
	そ の 他	2	1	1	1	0	1	6
	計	2	1	3	3	0	2	11
議 案 合 計		7	11	33	35	2	31	119

議決形態	原 案 可 決	0	7	18	32	1	29	87
	修 正 可 決	0	0	0	0	0	0	0
	同意・認定・承認・異議はない	7	4	15	3	1	2	32
	否 決	0	0	0	0	0	0	0
	不同意・不認定・不承認	0	0	0	0	0	0	0
閉会中の継続審査となったもの		0	0	0	0	0	0	0
議 決 合 計		7	11	33	35	2	31	119

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会及び処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行う。なお、令和3年度においては提出がなかった。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
		件	件	件	件	件
所 管 委 員 会	総務教育委員会	0	0	0	0	0
	生活福祉委員会	0	0	0	0	0
	経済建設委員会	0	0	0	0	0
	議会運営委員会	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0
処 理 状 況	採 択	0	0	0	0	0
	趣 旨 採 択	0	0	0	0	0
	不 採 択	0	0	0	0	0
	審 議 未 了	0	0	0	0	0
	継 続	0	0	0	0	0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長はじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、一括質疑一括答弁と再質問から一問一答の併用方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる一般質問の録画放送と定例会のインターネット録画配信を開始（スマートフォンやタブレット端末からの視聴可）し、いつでもどこでも視聴できるようになった。

令和元年9月定例会から、議員が一般質問で使用する補足資料を傍聴者等も見ることができるよう85インチモニターを導入した。

令和3年12月定例会から、一般質問及び議案質疑の通告者について議会運営委員長もできるよう範囲を拡大した。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
	日	日	日	日	日
質問日数	3	3	3	3	12
	人	人	人	人	人
質問者数	12	15	11	13	51

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じての配布や各地区行政センター等への配架により、市内全世帯へ配布するほか、各所へ郵送した。また、読み上げ音声版の「声の議会だより」を平成30年8月1日号からホームページに掲載した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行を廃止し、ホームページから閲覧できるようにした。令和元年度から会議録検索システムを導入した。

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,900部/回	市内全世帯ほか

事業の主な内容及び成果

○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察している。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受け、当初予定していた視察を4委員会で中止、広報委員会はオンラインを活用し視察を行った。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
常 任 委 員 会 等	総務教育委員会	中止		
	生活福祉委員会	中止		
	経済建設委員会	中止		
	議会運営委員会	中止		
	広報委員会	10月29日(金)	東京都あきる野市	市議会だよりの編集・リニューアルについて

○行政視察の受入

タブレット端末の導入や聴覚障害者支援事業、“農のある暮らし”「飯能住まい」等に対する視察について、受け入れを行っている。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への感染対策を徹底し、「飯能市シティプロモーションと地方創生について」1自治体、「タブレット端末の導入及び活用について」オンラインを活用し2自治体の受け入れを行った。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度からクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図っている。

○議会傍聴席のバリアフリー化

平成30年9月定例会から、議場傍聴席に車いす対応席を設け、車いすを利用される方が自力で、または介助の方が付き添いで傍聴できるようになった。

主管課	秘書室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：令和3年11月3日(水祝)
- ・被表彰者：343人 1団体
- ・感謝状贈呈者：1人 4団体

表彰の基準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	7	0
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	4	0
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	0	0
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	5	0
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	320	0
第8号	同一世帯内で親、子、孫の三夫婦そろった世帯	0	0
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	1	1
合計		343	1

感謝状		1	4
-----	--	---	---

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「令和4年 おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	12	危機管理費

事業の主な内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により設置している、「飯能市新型コロナウイルス感染症対策本部」を、3月末までに書面開催を含め計20回開催した。また、公共施設の一部利用休止など感染拡大防止対策に取り組むとともに、感染予防について、市ホームページに関連記事を掲載し、市民に対して周知を図った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

- ・「広報はんのう」、4月、7月、8月、11月、2月号の計5回、自衛官募集の記事を掲載
- ・自衛官募集案内用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。

<埼玉県基地対策協議会>

県と14市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

<防衛施設周辺整備全国協議会>

防衛施設周辺自治体全国242市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

○飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について

・救急救助事業

区分	令和3年度	令和2年度	前年度対比
	件	件	件
救急出動件数	4,056	3,480	576
救助出動件数	100	103	△3

・火災活動事業

区分	令和3年度	令和2年度	前年度対比
	件	件	件
火災出動件数	22	17	5
	千円	千円	千円
損害額	60,651	4,605	56,046

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事業の主な内容及び成果

【消防団事業】

○費用弁償

消防団員が災害の現場に出動し、又は招集に応じて警戒、訓練等の職務に従事した場合に支給した。

- ・支出額 : 20,097,600円
- ・火災出動 : 14回 371人
- ・訓練等 : 1,262回 8,003人

○消防団運営費交付金

消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。

- ・交付額 : 10,080,000円
- ・主な用途 : 消防団、分団運営等への助成

○自動車購入

第6分団2部に小型動力ポンプ付積載車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。

- ・購入額 : 14,542,000円

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の主な内容及び成果

【防災対策事業】

○防災訓練

＜令和3年度 土砂災害・全国防災訓練＞

- ・期 日：令和3年6月6日(日)
- ・訓練会場：市役所本庁舎別館、原市場地区
- ・参加人数：432人(住民参加398人)
- ・全体としての訓練は中止したが、危機管理室職員のみ埼玉県との情報伝達訓練を実施した。また、原市場東自主防災会については、自主的に安否確認訓練を実施した。

○備蓄品及び資機材整備

- ・アルファ化米を6,100食、保存水2L入1,020本などを購入し、備蓄した。
- ・発電機、投光器、プライベートルーム各1台を購入し、備蓄した。

○ハザードマップの作成

- ・地震ハザードマップの更新及び、洪水ハザードマップの新規作成を行った。
印刷製本費 各40,000部 4,950,000円

○災害時要援護者リストの更新

- ・自主防災組織及び民生委員・児童委員の協力により、災害時要援護者リストの更新を行った。なお、災害時要援護者とは、災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、令和3年度末の台帳登録者は1,369人であった。

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。
防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 4件 64,000円
防災士の資格取得補助事業(全額) 2件 123,800円

事業の主な内容及び成果

【防災行政無線等運用事業】

○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 10,176,320円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(ゆうやけこやけ)のほかに、新型コロナウイルス感染症に関するお知らせや警察等らの要請により、振り込め詐欺などに関する緊急放送を349回行った。

- ・防災行政無線移動系に代わる通信機器として、IP無線機27台を賃貸借契約により導入した。

器具借上料 683,100円

- ・防災行政無線アナログ方式移動系の撤去工事を行った。

工事請負費 2,805,000円

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【情報公開・個人情報保護事業】

情報公開及び個人情報保護審査会委員3人を委嘱した。また、情報公開及び個人情報保護審査会を3回開催した。

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	7	行政不服審査費	1	行政不服審査費

事業の主な内容及び成果

【行政不服審査事業】

審理員候補者10人の名簿を作成し、告示した。また、行政不服審査会を2回開催した。

主管課	地方創生推進室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展都市費

事業の主な内容及び成果

【地方創生推進事業】

○飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

総合戦略の進捗状況を確認するため、KPIの達成状況を調査した。

第2期飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、第5次飯能市総合振興計画・後期基本計画における重点施策として位置づけ、本市最上位計画との一体的計画として策定した。

○メッツァとの連携

・ムーミンバレーパークリニューアルに係る飯能市内児童等招待企画

令和3年12月10日からのムーミンバレーパークリニューアルを市内の子どもたちに体験してもらうことで、子どもたちがムーミンバレーパークを本市の観光拠点として認識し、地域への愛着を醸成することを目的にメッツァと連携し実施した。(市内の保育所、幼稚園、小学校、中学校に通う児童等への優待付きチラシの配布を実施。チラシ枚数:8,500部)

・市民優待企画

婚姻届を提出した市民、小学校新入学児童とその保護者(保護者1名分)、新成人に対して、ムーミンバレーパークの無料チケットを配布した。(すべて(株)ムーミン物語からの無償提供)

・メッツァを会場とした「はんのう応援連携事業」(中止)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者を支援するため、昨年度に続き、はんのう応援連携事業実行委員会(事務局:地方創生推進室)の主催により、9月と10月に「森と湖と花火と。」メッツァ花火大会2021を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

主管課	企画調整課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費

事業の主な内容及び成果

【総合振興計画事業】

○第5次総合振興計画・実施計画の策定

後期基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画・実施計画(令和4年度～令和6年度)を策定した。

○第5次総合振興計画・後期基本計画の策定

第5次飯能市総合振興計画・後期基本計画(令和4年度～令和7年度)を策定した。

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を計画の重点施策と位置づけ、一体的な計画とした。

【広域行政推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)

＜広域行政研究部会＞

第3次埼玉県西部地域まちづくり構想・計画(令和3年度～令和12年度)を策定した。

西武鉄道株式会社と連携し、西武線沿線の私立小学校への入学希望者を対象とした説明会において、構成各市の魅力を表現したパネルを設置し、移住定住に関するPRを実施した。

＜年度末・年度始めの休日開庁＞

転入転出が多い年度末・年度初めに構成5市で同日に休日開庁を実施した。

・令和3年3月27日(土):対応件数245件 ・令和3年4月4日(日):対応件数214件

＜公共施設の相互利用＞

構成5市が設置する公の施設について、協定により市民が相互に利用できるようにしている。

・本市施設の相互利用実績:54,962人 ・飯能市民の市外施設の利用実績:48,081人

事業の主な内容及び成果

【行政改革推進事業】

○第7次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画の策定

「先端技術」と「地域力」との両輪による行政経営」を目標とする第7次飯能市行政改革大綱並びに行政改革実施計画、財政健全化実施計画及び定員適正化計画を統合した飯能市行政改革・財政健全化実施計画を策定した。

○第6次飯能市行政改革実施計画の進行管理

第6次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設(14施設)について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、令和2年度の事業評価を行った。

＜事業評価一覧＞

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
カヌー工房	A	A	A	A
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
農林産物加工直売所	A	S	A	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	A	A	S	A
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	A	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、岩沢運動公園	A	A	A	A

評価 S : 1施設 A : 13施設 B : 0施設 C : 0施設

事業の主な内容及び成果

○キャッシュレス決済導入窓口の拡充

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の一つとして、窓口等での接触の機会を低減するため、キャッシュレス決済サービスを取り扱う窓口を拡充した。

<キャッシュレス決済を新たに導入した窓口等>

窓口等	取り扱う手数料
市民税課・資産税課・収税課	税証明等交付手数料
市民活動センター	施設利用料等
クリーンセンター	粗大ごみ処分手数料

【人権推進事業】

○飯能市主催事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、毎年度開催している「人権啓発講演会」を中止した。

○飯能市共催事業

図書館、生涯学習課・公民館との共催により、市立図書館等で所蔵している人権に関する資料を展示し、人権に関わる啓発活動を実施した。

- ・期 日 令和4年1月29日(土)～2月24日(木)
- ・会 場 飯能市立図書館

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【ICT推進事業】

○業務改善のためのRPA拡充

令和2年度から導入したRPAについて、財務会計システムにおける伝票起票業務を新たに加え、10業務に拡充し運用した。

導入したRPAを活用し、今まで職員が対応していた定型的な業務を自動化することにより、職員でなければ対応できない業務に注力することが可能となった。

<RPA導入業務>

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| (1) 軽自動車税対象登録業務 | (2) 軽自動車税対象削除業務 |
| (3) 個人住民税異動届出書入力業務 | (4) 市税OCR収納データ取込業務 |
| (5) 市税コンビニ収納データ取込業務 | (6) 市税還付金台帳入力業務 |
| (7) 児童手当現況届年金加入情報確認業務 | (8) 保育所申込入力業務 |
| (9) 国民健康保険所得照会結果入力業務 | |
| (10) 財務会計システムにおける伝票起票業務 | |

○ネットワーク及び機器の維持管理、セキュリティ強化

各業務で使用しているシステムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理を行った。

庁用パソコンに導入しているコンピュータウイルス対策ソフトについて、近年増加している標的型攻撃に対応可能なソフトに更新した。

【基幹系システム運用事業】

○基幹系システムの管理運用及び設備環境の維持

基幹系システムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理を行った。

基幹系システム用パソコンに導入しているコンピュータウイルス対策ソフトについて、近年増加している標的型攻撃に対応可能なソフトに更新した。

また、パソコン及びプリンタの一部を更新した。

- ・基幹系システム用パソコン 50台
- ・基幹系プリンタ 2台

事業の主な内容及び成果

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリによる情報発信

飯能市ご当地アプリを活用し、行政情報、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る情報、防犯情報等の市民生活に関する情報を発信した。また、スタンプラリー機能を活用したイベントを実施した。

令和3年度中のアプリ新規ダウンロード数は2,622件、総ダウンロード数は14,693件となった。

<スタンプラリー機能を活用したイベント>

- ・春の飯能をめぐるスタンプラリー
- ・「はんのーと」デジタルスタンプラリー
- ・ヤマノススメNext Summitスタンプラリー
- ・飯能・越生をめぐる平九郎スタンプラリー

○公衆無線LAN(Hanno Free Wi-Fi)のアクセスポイントの維持管理

市役所本庁舎1階、市役所本庁舎別館1階、地区行政センター(13館)、飯能観光案内所、飯能駅観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、こども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、カフェイスト(トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園内)、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーに設置する公衆無線LANアクセスポイントの維持管理を行った。

○地域情報通信基盤の維持管理

山間地域(吾野・東吾野・名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実施している。整備した光ファイバ網の維持管理、電柱移設に伴う支障移転を行った。

令和4年3月31日現在

貸付事業者	加入数 件	固定網数 件	加入率 %
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,343	2,645	50.78
飯能ケーブルテレビ株式会社	53	173	30.64

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【広報事務費】

○セミナーへの参加
 情報発信に関する各種セミナーへ参加し、効果的な広報やプロモーションに繋げるため、調査研究及び情報収集を行った。

【広報発行事業】

○広報はんのうの発行
 「広報はんのう」を年間12回発行した。行政情報や新型コロナウイルス感染症に関する情報等を掲載し市民等へ周知した。また「飯能市乗合ワゴン」についての特集紙面をカラーで掲載した。

配布については、自治会の協力により自治会加入全世帯へ配布したほか、地区行政センター等の公共施設、関係行政機関、郵便局や金融機関等で配布した。

視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て音声媒体「声の広報」を制作し、障害者福祉課にて貸出を行った。

自主財源確保、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図ることを目的に、広報紙に有料広告を掲載した。

- ・発行数 年間12回
- ・1回の発行部数 30,000部
- ・有料広告掲載申込数 45件

○市勢要覧の発行

平成30年度に発行した市勢要覧を一部改訂して、増刷し配布した。

- ・発行部数 1,000部

【市ホームページ運営事業】

○市ホームページ

行政情報や新型コロナウイルス感染症に関する情報等を掲載し発信した。

ホームページをシティプロモーションの有益なツールとして活用し、市の魅力を市内外に発信した。

- ・ホームページへの年間アクセス数 9,264,192件(令和3年度)
- ・トップページへの年間アクセス数 614,020件(令和3年度)

○ソーシャルネットワークサービスの活用

公式フェイスブック、公式ツイッター及び公式インスタグラムを活用し、行政情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

○メール配信サービス

メール配信サービスの登録者に、行政情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

〈メール配信サービスの利用状況〉

- ・登録者数 12,080人(令和4年3月31日現在)
- ・配信メール件数 333件(令和3年度)

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展都市費

事業の主な内容及び成果

【情報メディア発信事業】

○シティプロモーション

市の認知度向上及び交流人口、定住人口の増加を図るため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・テレビ放送・ラジオ放送等を活用して広範囲に情報を発信した。市の魅力や職員採用試験、農のある暮らし飯能住まい制度等の施策のプロモーションを行った。

プロモーションを行うコンテンツについては、訴求効果を狙った戦略的な方法により各種メディアによる紹介の他、オウンドメディアも活用したインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。

○広報番組の制作

〈広報番組制作業務〉

広報番組「飯能市役所インフォメーション」を制作し、飯能日高テレビで放送した。

番組は担当職員が出演し、行政情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報等を伝えるものとした。また、特集の際は関係者がゲストとして出演し、詳細な内容を伝えるものとした。

・制作数 年間48本

・放送回数 週30回以上

〈市長特別番組制作業務〉

市長が市政や市の将来の展望等について、インタビュー形式で紹介する番組を制作した。手話通訳を取り入れ、多くの方が視聴できるものとした。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の内容及び成果

【一般管理事業】

○顧問弁護士に法律相談を7件依頼した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【文書管理事業】

文書管理システムの保守や、議案書、封筒、チラシ等の庁内印刷のための業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。

【法規管理事業】

○条例の公布状況

飯能市条例を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
11	3. 6.29	飯能市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例
12	3. 6.29	飯能市税条例の一部を改正する条例
13	3. 6.29	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
14	3. 6.29	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
15	3. 6.29	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例
16	3. 9.30	飯能都市計画飯能茜台地区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例
17	3.10. 5	飯能市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例
18	3.10. 5	飯能市個人情報保護条例の一部を改正する条例
19	3.10. 5	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
20	3.10. 5	飯能市議会基本条例の一部を改正する条例
21	3.11.30	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
22	3.11.30	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
23	3.11.30	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
24	3.12.21	行政機構の改正に伴う関係条例の整備に関する条例
25	3.12.21	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
26	3.12.21	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
27	3.12.21	飯能市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
28	3.12.21	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例
29	3.12.21	飯能市カーヌー工房条例を廃止する条例
30	3.12.21	飯能市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例
31	3.12.21	飯能市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
32	3.12.21	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例
1	4. 3.24	飯能市土地開発基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例
2	4. 3.24	飯能市土地開発公社所有地取得基金条例を廃止する条例
3	4. 3.25	飯能市みらい環境基金条例
4	4. 3.31	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
5	4. 3.31	飯能市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
6	4. 3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
7	4. 3.31	飯能市消防団条例の一部を改正する条例
8	4. 3.31	飯能市税条例の一部を改正する条例
9	4. 3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例

○規則の公布状況

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
27	3. 6. 9	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則
28	3. 6.18	飯能市会計規則の一部を改正する規則
29	3. 6.24	飯能市営住宅設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
30	3. 7.30	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
31	3. 8.31	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
32	3. 9. 7	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則
33	3. 9.27	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
34	3.10.20	飯能市身体障害者福祉法施行細則の一部を改正する規則
35	3.11.25	飯能市農林産物加工直売所条例施行規則の一部を改正する規則
36	3.12.20	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則
37	3.12.21	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
38	3.12.27	飯能市会計規則の一部を改正する規則
1	4. 2.18	飯能市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則
2	4. 2.24	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
3	4. 3. 2	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例附則第2項の規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
4	4. 3. 9	飯能市災害対策本部条例施行規則の一部を改正する規則
5	4. 3.14	飯能市生産緑地法施行細則の一部を改正する規則
6	4. 3.14	飯能市都市計画法に基づく開発行為等の手続に関する規則の一部を改正する規則
7	4. 3.14	飯能市都市計画法に基づく開発行為等の基準に関する条例施行規則の一部を改正する規則
8	4. 3.23	飯能市指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する規則の一部を改正する規則
9	4. 3.23	飯能市墓地等の経営の許可等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
10	4. 3.23	飯能市国民健康保険出産費資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則
11	4. 3.23	飯能市地区行政センター条例施行規則の一部を改正する規則
12	4. 3.24	飯能市契約規則の一部を改正する規則
13	4. 3.25	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
14	4. 3.25	飯能市廃棄物の減量及び適正処理に関する規則の一部を改正する規則
15	4. 3.29	飯能市会計規則の一部を改正する規則
16	4. 3.29	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
17	4. 3.31	飯能市庁舎管理規則の一部を改正する規則
18	4. 3.31	飯能市福祉事務所処務規則の一部を改正する規則
19	4. 3.31	飯能市公印規則の一部を改正する規則
20	4. 3.31	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
21	4. 3.31	飯能市電子計算機処理データ保護管理規則を廃止する規則
22	4. 3.31	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
23	4. 3.31	飯能市長の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則
24	4. 3.31	飯能市消防団規則の一部を改正する規則
25	4. 3.31	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
26	4. 3.31	飯能市個人番号の利用に関する条例施行規則の一部を改正する規則
27	4. 3.31	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則
28	4. 3.31	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
29	4. 3.31	飯能市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則
30	4. 3.31	行政組織の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則
31	4. 3.31	飯能市職員の通勤手当の支給に関する規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
32	4. 3.31	飯能市営住宅設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
33	4. 3.31	飯能市手数料条例施行規則の一部を改正する規則
34	4. 3.31	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則

【情報公開・個人情報保護事業】

- ・飯能市情報公開及び個人情報保護運営審議会を1回開催した。
- ・情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数 (公文書数)	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
67 (162)	26 (52)	31 (100)	7 (7)	3 (3)	1 (1)	66 (161)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,165,597円)を支出した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

・固定資産評価審査委員会を3回開催した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費

事業の主な内容及び成果

【統計調査事業】

・令和3年版統計はんのうをデータ版で作成した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	2	基幹統計調査費

事業の主な内容及び成果

【基幹統計調査事業】

○統計調査

＜経済センサス-活動調査＞

令和3年6月1日を調査期日とし、市内にある全ての事業所を対象に、事業所名称、所在地、従業者数、事業内容、経営組織、売上、費用総額等を調査した。

＜経済センサス調査区管理＞

経済センサス-基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。

＜学校基本調査＞

市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	3	指定統計調査費

事業の主な内容及び成果

【指定統計調査事業】

○統計調査

<埼玉県町(丁)字別人口調査>

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【人事給与管理事業】

○給与

<一般職職員>

人事院勧告等に準じ、一般職職員について次のとおり改定した。

・令和3年12月1日から期末手当の年間支給割合を0.15月分引き下げた。

<市長、副市長及び教育長>

・一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.15月分引き下げた。

○人事

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に採用した職員は24人、退職した職員は37人であった。

<採用者>

区分	新規採用	再任用(フルタイム)	県等から採用	合計
行政職	21人	0人	3人	24人
医療職	0	0	0	0
計	21	0	3	24

<退職者>

区分	定年	県等へ帰任	自己都合	その他	合計
行政職	16人	4人	12人	0人	32人
技能労務職	3	0	1	1	5
医療職	0	0	0	0	0
計	19	4	13	1	37

<会計別職員数>

(令和4年3月31日現在)

区分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	笠縫 土地区画整理特別会計	双柳南部 土地区画整理特別会計
職員数	539人	2人	3人	6人	3人

区分	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会計	下水道事業 会計	合計
職員数	3人	3人	4人	19人	15人	597人

※令和4年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(令和4年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任等	主事	技師	主事補・技師補	管理栄養士	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計	
新型コロナウイルス対策統括監	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
秘書室	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
危機管理室	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
企画部	1	0	3	2	3	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
総務部	1	0	2	4	6	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
財務部	1	1	4	8	9	13	9	0	4	0	0	0	0	0	0	0	49
市民生活部	1	1	10	12	19	14	8	0	5	0	1	0	0	0	0	0	71
産業環境部	2	1	7	9	10	12	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	50
健康福祉部	1	1	8	11	25	28	19	0	8	2	13	10	65	0	0	0	191
建設部	1	1	4	9	17	16	5	1	3	0	0	0	0	0	0	0	57
上下水道部	1	0	3	6	10	6	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	33
会計課	0	1	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
議会事務局	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
学校教育部	1	0	2	11	2	5	1	1	0	1	0	0	0	1	3	0	28
生涯学習スポーツ部	1	0	4	0	8	11	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	32
計	13	9	49	76	116	126	67	4	23	3	14	10	65	1	3	579	

※令和4年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(令和4年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康福祉部 (南高麗診療所・名栗診療所・訪問看護ステーション)	2	1	1	1	5

<技能労務職>

(令和4年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
健康福祉部	4	0	0	4
建設部	0	0	4	4
上下水道部	0	0	1	1
学校教育部	0	4	0	4
計	4	4	5	13

※令和4年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、職員課において研修を実施するとともに、彩の国さいたま人づくり広域連合等の研修機関へ職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
階層別研修	新規採用職員研修(前期・後期)	日 6	人 40	職員課
	技能労務職研修	1	11	
	マネジメント能力向上研修ほか5研修	6	116	
特別研修	行政経営とマーケティング研修	1	22	職員課
	メンタルヘルス研修	1	70	
派遣研修	地方自治法研修ほか7研修	15	81	彩の国さいたま人づくり広域連合
	法令実務研修	5	1	市町村職員中央研修所 (市町村アカデミー)
	駿河台大学大学院委託生	15	1	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	8	2	ダイアプラン構成5市
	接遇力向上研修(ダイアプラン連携研修)	1	3	所沢市
	ラテラルシンキング研修(ダイアプラン連携研修)	1	2	入間市
	議会事務局の政策立案、調査、法務能力向上のあり方ほか2研修	6	3	日本経営協会
	市町村道研修	4	1	全国建設研修センター
通信教育	通信教育講座 コーチング	-	1	職員課
	合 計	70	354	

事業の主な内容及び成果

【福利厚生事業】

○健康管理

非常勤職員も含め、定期健康診断(受診者781人)及び胃がん検診(受検者28人)を実施したほか、人間ドック等による予防検診(167人)を推進し、健康管理に努めた。
また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、758人が受検した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	18	公務災害補償費

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員等の公務(労働)・通勤災害認定状況

<本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等>

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等による労働災害が9件発生し、そのうち1件に対して休業補償の支給を行った。また、令和元年度に発生した災害のうちの1件に対しても休業補償の支給を行った。なお、休業補償については労働者災害補償保険法により補償されるものであるが、休業初日から3日間については、労働基準法の規定に基づき事業主が補償しなければならないため、補償を行った。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
教育総務課	会計年度任用職員(用務員)	R3.6.3	飯能市立名栗小学校内	右第2趾末節骨骨折	無
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R3.6.4	飯能市立山手保育所内	左臀部打撲血腫、左臀部骨挫傷	有
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R3.6.24	飯能市立加治東保育所内	右足薬指剥離骨折	無
教育総務課	会計年度任用職員(用務員)	R3.8.5	飯能市立飯能第一中学校内	右手中指刺され、腫れ	無
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援教育支援員)	R3.10.4	飯能市立加治小学校内	左手首骨折	無
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R3.11.10	飯能市立加治東小学校内	顔面打撲	無
子育て支援課	会計年度任用職員(事務職員)	R3.11.25	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園内	左示指切創、創傷感染症	無
保育課	会計年度任用職員(保育補助)	R3.12.28	飯能市立加治東保育所内	左第4趾中節骨骨折	無
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R4.3.1	飯能市立山手保育所内	左大腿骨頸部骨折	有

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入札			随意契約(契約検査課取扱分)			合計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
121	166	287	39	170	209	160	336	496

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事等に関わる専門技術の相談、現場確認、現場指導等の相談10件に対応したほか、職員を対象としたビデオ研修を実施した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札、契約手続等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会1回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工事検査				請負金額合計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
140	170	0	0	2,447,120,500

四半期別検査件数

区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	6	29	32	73	140
中間検査	29	41	30	70	170
出来高検査	0	0	0	0	0
再検査	0	0	0	0	0
合計	35	70	62	143	310

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
			円
5月	軽乗用自動車	森林づくり推進課	1,046,339
5月	小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,630,000
8月	投票用紙分類機及び増設スタッカー	選挙管理委員会	2,723,600
10月	仮想基盤サーバ等一式	情報戦略課	4,141,500
11月	福祉車両	保険年金課	3,483,720
12月	無散瞳眼底カメラ等一式	保険年金課	3,135,000
12月	超音波骨密度測定装置	保険年金課	2,574,000
1月	棚昇降式消毒保管機	教育総務課	6,050,000

車両に関しては契約金額、その他の物品に関しては契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過については、次のとおりであった。

会計区分	当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号	補正5号	補正6号	補正7号
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般会計	30,100,000	9,766	51,184	101,655	274,926	38,982	720,301	79,529
特別会計	17,909,178	263,713	281,009	247,392	-	-	-	-
内 訳	国民健康保険 事業勘定	8,660,228	31,627	-	-	-	-	-
	南高麗診療所勘定	68,989	△ 225	-	-	-	-	-
	名栗診療所勘定	68,744	△ 66	-	-	-	-	-
	笠縫土地区画整理	458,375	△ 8,034	△ 4,645	12,100	-	-	-
	双柳南部土地区画整理	143,286	125,059	1,423	52,533	-	-	-
	岩沢北部土地区画整理	179,996	65,141	△ 2,450	33,000	-	-	-
	岩沢南部土地区画整理	259,428	46,545	△ 1,332	149,759	-	-	-
	介護保険	6,931,580	3,960	288,013	-	-	-	-
	後期高齢者医療	1,084,125	-	-	-	-	-	-
	訪問看護ステーション	54,427	△ 294	-	-	-	-	-
合計	48,009,178	273,479	332,193	349,047	274,926	38,982	720,301	79,529

(つづき)

会計区分	補正8号	補正9号	補正10号	補正11号	補正12号	補正13号	補正14号	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般会計	342,476	518,886	558,116	1,754,166	237,799	1,574,296	※	36,362,082
特別会計	-	-	-	-	-	-	-	18,701,292
内 訳	国民健康保険 事業勘定	-	-	-	-	-	-	8,691,855
	南高麗診療所勘定	-	-	-	-	-	-	68,764
	名栗診療所勘定	-	-	-	-	-	-	68,678
	笠縫土地区画整理	-	-	-	-	-	-	457,796
	双柳南部土地区画整理	-	-	-	-	-	-	322,301
	岩沢北部土地区画整理	-	-	-	-	-	-	275,687
	岩沢南部土地区画整理	-	-	-	-	-	-	454,400
	介護保険	-	-	-	-	-	-	7,223,553
	後期高齢者医療	-	-	-	-	-	-	1,084,125
	訪問看護ステーション	-	-	-	-	-	-	54,133
合計	342,476	518,886	558,116	1,754,166	237,799	1,574,296	0	55,063,374

※繰越明許費設定のみ

○決算事務

令和2年度の財務4表を作成した。また、令和2年度決算における健全化判断比率の4つの指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し、公表した。

ホームページや広報紙を活用して広く市民等へ各種財政指標を公表した。

主管課	財政課	一般会計				
		款		項		目
		12	公債費	1	公債費	1

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、次のとおり償還した。
令和3年度末の市債現在高は、30,231,825,963円である。

○市債現在高の状況

区 分	2年度末残高 円	3年度決算額		3年度末現在高 円
		起債額 円	元金償還額 円	
総務債	450,226,654	78,100,000	91,072,878	437,253,776
民生債	274,083,330	103,500,000	36,458,334	341,124,996
衛生債	4,164,465,038	0	370,803,490	3,793,661,548
農林水産業債	100,700,000	0	0	100,700,000
商工債	17,987,752	0	4,962,734	13,025,018
土木債	4,466,893,686	512,700,000	479,204,989	4,500,388,697
(土木債のうち公営住宅債)	(59,136,881)	(0)	(8,997,888)	(50,138,993)
消防債	542,697,000	14,500,000	28,284,500	528,912,500
教育債	2,569,759,020	113,200,000	387,873,956	2,295,085,064
災害復旧債	155,700,000	34,200,000	0	189,900,000
公共用地先行取得等事業債	1,380,000,000	762,000,000	140,000,000	2,002,000,000
住民税等減税補てん債	169,609,241	0	51,124,288	118,484,953
臨時財政対策債	15,424,805,200	1,623,937,000	1,271,104,789	15,777,637,411
減収補てん債	133,652,000	0	0	133,652,000
合 計	29,850,578,921	3,242,137,000	2,860,889,958	30,231,825,963

○借入先別現在高

借入先	3年度末現在高 円
財務省(財政融資資金)	16,358,529,173
かんぽ生命保険	224,996,446
地方公共団体金融機構	1,879,096,733
市中銀行	7,703,874,391
埼玉りそな銀行	5,389,015,170
武蔵野銀行	1,026,067,172
飯能信用金庫	81,542,064
いるま野農業協同組合	1,207,249,985
埼玉県関係	4,065,329,220
(財)埼玉県市町村振興協会	2,063,329,220
ふるさと創造貸付金	2,002,000,000
合 計	30,231,825,963

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事業の主な内容及び成果

【利子】

長期債利子については、次のとおり償還した。

区 分	3年度決算額 利子償還額
	円
総務債	2,295,403
民生債	1,496,369
衛生債	16,441,282
農林水産業債	382,948
商工債	143,141
土木債	21,542,786
(土木債のうち公営住宅債)	(910,322)
消防債	306,948
教育債	15,071,214
災害復旧債	131,391
公共用地先行取得等事業債	1,769,205
住民税等減税補てん債	328,182
臨時財政対策債	39,174,808
減収補てん債	22,958
基金繰替運用利子	1,136
合 計	99,107,771

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費

事業の主な内容及び成果

【公有財産管理運用事業】

○公有財産の管理

公有財産管理システム保守業務委託など全11件の委託業務を実施し、管理運用を行った。
財産貸付収入は、東吾野駐在所敷地など全19件、13,327,630円の貸付収入があった。

【公共施設等総合管理事業】

○飯能市公共施設等総合管理計画の改訂

平成29年3月に策定した飯能市公共施設等総合管理計画について、総務省からの「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」の改訂（平成30年2月27日付け総財務28号通知）により、令和3年2月策定済みの個別施設計画を踏まえ、令和4年3月に一部改訂を行った。

【庁舎施設管理事業】

○本庁舎等の維持管理

本庁舎、本庁舎別館、第2庁舎の庁舎清掃業務委託、建物警備業務委託など全17件の業務委託を行い、施設を適正に維持管理した。

○本庁舎等の修繕

本庁舎高圧受変電設備更新工事、本庁舎・第2庁舎自動水栓取替工事、本庁舎別館サーバ室空調設備改修工事の3件の工事を実施し、新型コロナウイルス感染症対策を中心とした庁舎施設の維持管理を行った。

本庁舎屋上雨漏り対策修繕、本庁舎1階人感センサー照明修繕など全21件の修繕を実施し、庁舎施設を維持管理した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社補助事業】

飯能市土地開発公社が所有している土地の帳簿価格の上昇を抑えるために、借入金の利子相当額388,021円を土地開発公社へ交付した。

飯能市土地開発公社が民間売却を実施するため、帳簿価格と実勢価格(鑑定評価額等)で生じる差額248,450,000円を土地開発公社へ赤字補てん金を交付した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		13	諸支出金	1	普通財産取得費	1	土地取得費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社所有地取得事業】

飯能市土地開発公社が所有している阿須地内の公共用地(山中)の一部をはじめ全6箇所の買戻しを行った。

令和3年度末で飯能市土地開発公社の所有地の処分は全て完了した。

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象に租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

<税に関する作文の募集>

応募者数：447人（中学生：190人、高校生：257人）

<市職員による租税教室>

市民税課及び資産税課の職員が、小学生に税金の必要性、使われ方等を教えることにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会場	人数
令和3年12月17日(金)	双柳小学校	81人
合計		81

○税務相談の開催

市民を対象とした無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

<無料税務相談の実施>

開催回数：7回

相談者数：36人

○税証明書の交付

課税資料に基づき、諸証明書の交付を行った(総交付枚数 13,953枚)。

そのうち、キャッシュレス決済により625枚、コンビニ交付サービスにより404枚の交付を行った。

証明手数料総収入額 3,210,800円

(うち、キャッシュレス決済分139,300円、コンビニ交付分80,800円)

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

<納税義務者数の状況>

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均等割のみを納める者	1,651	2,375	4,026
均等割と所得割を納める者	10,142	27,845	37,987
合 計	11,793	30,220	42,013

<調定額の状況>

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
均 等 割 額	41,272,800	105,770,000	147,042,800
所 得 割 額	1,005,908,343	3,254,170,129	4,260,078,472
合 計	1,047,181,143	3,359,940,129	4,407,121,272

※1 普通徴収による納付がある納税義務者(併徴者含む)で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

<所得額及び所得控除額等の概要>

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	32,880	99,770,527
雑 所 得	10,910	12,804,250
年 金 所 得	9,624	11,712,029
営 業 等 所 得	2,336	5,387,858
不 動 産 所 得	1,900	3,662,110
農 業 所 得	147	17,471

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

<課税標準額及び所得割額の内訳>

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一 般	優良住宅地等	居住用財産	一 般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	73,174,481	500	1,955,379	99,998	159,709	877	0
所得割額	4,390,469	30	58,661	2,691	3,833	47	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分 離 配 当	先 物 取 引	合 計
	一 般 株 式	上 場 株 式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	128,159	299,175	41,424	19,135	75,878,837
所得割額	3,845	8,975	1,243	574	4,470,368

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

<所得控除額の内訳>

区 分	雑 損	医 療 費	社 会 保 険 料	小 企 共 済 掛 金	生 命 保 険 料	地 震 保 険 料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	8,672	982,444	21,367,595	455,312	1,395,047	89,515

区 分	障 害 者	ひとり親・寡婦	勤 労 学 生	配 偶 者	配 偶 者 特 別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	552,680	248,380	12,480	3,286,880	642,370	2,588,590	17,978,200

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,604	43,619,400	62,307,400	105,926,800
2号法人	33	34,070,600	2,105,000	36,175,600
3号法人	363	23,811,600	30,770,900	54,582,500
4号法人	38	27,730,900	3,510,000	31,240,900
5号法人	116	18,568,700	9,521,300	28,090,000
6号法人	29	29,023,100	6,400,000	35,423,100
7号法人	170	50,186,800	33,437,200	83,624,000
8号法人	8	23,152,500	9,625,000	32,777,500
9号法人	20	51,096,700	29,250,000	80,346,700
合 計	2,381	301,260,300	186,926,800	488,187,100

○軽自動車税種別割

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車及び小型特殊自動車	5,185	11,535,600
軽 自 動 車	22,761	192,123,300
二 輪 小 型 自 動 車	1,415	8,490,000
合 計	29,361	212,148,900

○市たばこ税

課税標準数量	調定額
74,465,165 本	447,641,373 円

※ 手持品課税分含む。

○鉱産税

課税標準額	調定額
123,954,000 円	1,234,000 円

○入湯税

課税標準人数	調定額
9,401 人	1,410,150 円

主管課	資産税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

<固定資産税・都市計画税>

- ・市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	166,163,987	162,674,807	74,506,034	403,344,828	5,558,037,700	34,295
都市計画税	161,049,971	115,680,578	—	276,730,549	827,895,100	21,627

○ 交付金

<国有資産等所在市町村交付金>

- ・国及び地方公共団体が市内に所有する固定資産(土地・家屋・償却資産)のうち、収益的な事業に用いられるものについて、当該国及び地方公共団体から国有資産等所在市町村交付金が交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,277,814	17,889,100

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

＜休日納付窓口の開設＞

回数	納付人数	納付件数	納付額
回	人	件	円
7	42	149	2,720,393

＜換価(配当)の実施＞

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件	円	
672	39,050,509	預金、給与、生命保険、所得税還付金等

＜滞納処分の実施＞

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
	件	円	
不動産	15	9,919,507	
所得税還付金	3	377,320	
給与	32	11,978,523	
預金	207	115,774,322	
生命保険	12	13,244,532	
その他	11	16,160,300	年金、賃料等
参加差押	7	2,807,499	
計	287	170,262,003	

＜執行停止の実施＞

件数	税額	主な理由
件	円	
215	45,373,078	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事業名	事業内容	事業費
		円
納付案内センター委託料	飯能市納付案内センター業務委託	2,976,600

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

<現年課税分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,407,121,272	4,374,384,186	194,620	32,542,466	99.3
法人市民税	488,187,100	487,199,400	0	987,700	99.8
固定資産税	5,558,037,700	5,526,934,486	386,177	30,717,037	99.4
国有資産等交付金	17,889,100	17,889,100	0	0	100.0
軽自動車税環境性能割	8,364,200	8,364,200	0	0	100.0
軽自動車税種別割	212,148,900	210,145,752	54,300	1,948,848	99.1
市たばこ税	447,641,373	447,641,373	0	0	100.0
鉱産税	1,234,000	1,234,000	0	0	100.0
入湯税	1,410,150	1,410,150	0	0	100.0
都市計画税	827,895,100	823,262,133	57,523	4,575,444	99.4
計	11,969,928,895	11,898,464,780	692,620	70,771,495	99.4

<滞納繰越分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	114,257,050	35,352,159	8,500,999	70,403,892	30.9
法人市民税	5,809,255	2,952,954	50,000	2,806,301	50.8
固定資産税	113,273,417	34,940,680	9,050,447	69,282,290	30.8
軽自動車税種別割	5,837,341	1,332,570	708,082	3,796,689	22.8
都市計画税	17,269,563	5,327,309	1,377,598	10,564,656	30.8
計	256,446,626	79,905,672	19,687,126	156,853,828	31.2

<現年課税分・滞納繰越分計>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合計	12,226,375,521	11,978,370,452	20,379,746	227,625,323	98.0

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
納付件数	98,119 件	4,485 件	102,604 件
納付金額	1,596,318,418 円	48,797,160 円	1,645,115,578 円

○市税等口座振替加入率

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
加入率	23.2 %	51.9 %	31.2 %	38.1 %

事業の主な内容及び成果

○スマートフォン決済アプリ納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	1,329	114	1,443
	円	円	円
納付金額	27,700,900	1,337,700	29,038,600

※スマートフォン決済アプリ

納付書のバーコードを読み込み決済することで、自宅などのどこからでも、即時に納税ができるスマートフォン専用アプリ

※令和3年11月から、PayB(ペイビー)に、楽天銀行コンビニ支払サービス、LINE Pay、PayPay、auPAY、FamiPayを追加

○クレジット納付状況

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税 種別割	国民健康保険税	合計
	件	件	件	件	件
納付件数	325	1,003	403	347	2,078
	円	円	円	円	円
納付金額	11,716,663	27,994,400	2,931,300	8,798,000	51,440,363

○地方税共通納税システムによる納付状況

税目	市県民税(特徴)	法人市民税	合計
	件	件	件
納付件数	7,002	393	7,395
	円	円	円
納付金額	392,655,400	18,068,300	410,723,700

※地方税共通納税システム

すべての都道府県・市区町村へ、自宅や職場のパソコンから電子納税できる仕組み

※令和元年10月1日から導入

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	13	地区行政センター費

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務、また全センターでマイナンバーカードの出張申請受付を行った。

施設	届書受付	証明書発行	国保・年金・福祉	マイナンバー申請	合計
	件	件	件	件	件
飯能中央	22	365	174	121	682
第二区	7	505	214	34	760
富士見	-	-	-	28	28
精明	11	783	110	77	981
双柳	52	1,455	828	68	2,403
加治	36	1,488	677	86	2,287
加治東	14	555	305	61	935
美杉台	83	1,569	1,014	94	2,760
南高麗	13	735	230	66	1,044
吾野	27	761	333	52	1,173
東吾野	34	944	172	43	1,193
原市場	80	1,909	777	156	2,922
名栗	54	1,165	402	45	1,666
合計	433	12,234	5,236	931	18,834

※加治東地区行政センターについては、耐震改修・補強工事のため臨時休館。
令和3年5月1日～令和3年8月31日

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、新型コロナウイルス感染対策を講じながら防災、健康づくり、ウォーキング等の事業を34事業実施した(公民館講座として開催したものを含む)。また、市民協働推進課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全所の統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター						
	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	飯能を知らウオーク	一般	10	11	3	1
2	もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	-	100	4	1
	計		10	111		2

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	防災講座	一般	45	47	3.5	2
2	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	45	3	1
3	第二地区ウオークラリー	一般	70	55	3	1
	計		175	147		4

精明地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	80	3	1
2	精明地区歩行ラリー	一般	-	107	3	1
	計		-	187		2

双柳地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	80	3	1
2	精明地区歩行ラリー	一般	-	107	3	1
	計		-	187		2

加治地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	15	15	2.5	1
2	加治てくてくウオーク	一般	-	187	11	2
3	加治ふるさとハイキング	一般	30	22	3	1
4	春の昔道ウオーク	一般	30	18	3	1
	計		75	242		5

事業の主な内容及び成果

加治東地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	防災講座	一般	25	12	2	1
2	加治地区てくてくウォーク	一般	-	187	11	2
3	加治ふるさとハイキング	一般	30	22	3	1
	計		55	221		4

美杉台地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	30	22	3	1
2	自治連美杉台支部共催「イツモ防災」	役員	30	18	2	1
3	加治地区てくてくウォーク	一般	-	187	11	2
	計		60	227		4

南高麗地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	45	4	1
2	南高麗ワンデーウォーク	一般	-	84	4	1
3	人権教育研修会～オンライン研修～	一般	-	47	-	1
4	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	15	15	2.5	1
5	地域福祉研修会～これからの南高麗の高齢者介護を考える～	一般	30	27	1	1
6	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	-	1
7	春の昔道ウォーク	一般	30	18	3	1
	計		75	236		7

事業の主な内容及び成果

東吾野地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	第32回東吾野・地域を歩こう	一般	人 -	人 46	時間 5	回 1
2	市民体育祭兼地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	35	2.5	1
3	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	15	6	2.5	1
4	第33回東吾野・地域を歩こう	一般	-	38	4	1
	計		15	125		4

原市場地区行政センター

	事業等の名称	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	第23・24回グラウンド・ゴルフ大会	一般	人 -	人 124	時間 2.5	回 2
2	第43回ゲートボール大会	一般	-	34	3	1
	計		-	158		3

名栗地区行政センター

	事業等の名称 (☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	第14回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	人 50	人 33	時間 3	回 1
2	第23.24回なぐりの里ウオーク☆	一般	100	91	6	2
	計		150	124		3

<野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、ミニトマトと茄子をプランター栽培するとともに、その過程を公開して情報発信を行った。

- ・実施地区 山間地区を除く6地区行政センター
- ・栽培期間 5月～10月

<地域の空き家に対する取組>

各地区行政センターで、地域の空き家に関する情報収集を行った。

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が行われた。

施設	件数	利用者数	月平均
飯能中央	3,707 <small>件</small>	28,101 <small>人</small>	2,342 <small>人</small>
第二区	573	4,746	395
富士見	2,784	24,473	2,039
精 明	1,415	11,543	962
双 柳	2,403	21,065	1,755
加 治	1,660	17,418	1,452
加治東	1,100	11,219	935
美杉台	3,158	27,206	2,267
南高麗	757	7,734	645
吾 野	557	4,192	349
東吾野	781	5,844	487
原市場	834	5,685	474
名 栗	561	3,909	326
あすなろ	317	2,254	188
ふるさと	78	261	22
合 計	20,685	175,650	14,638

※加治東地区行政センターについては、耐震改修・補強工事のため臨時休館。
令和3年5月1日～令和3年8月31日

○地区行政センター施設修繕

修 繕 内 容	修 繕 費
南高麗地区行政センター1F便所給水管引替修繕 ほか 37件	円 3,718,113

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	14	地域活動推進費

事業の主な内容及び成果

【自治会活動推進事業】

- 市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。
- 活動しやすい環境づくりを支援するため、各自治会が加入する傷害保険に対して補助金を交付した。(131自治会)
- 小規模な自治会の合併に対し、補助金を交付した。
- コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工事名	補助金額
	円
矢風自治会館修繕工事	431,000
青木第一自治会館修繕工事	696,000
笠縫自治会館修繕工事	202,000
唐竹自治会館修繕工事	295,000
双柳自治会館修繕工事	182,000
一丁目倶楽部修繕工事	1,859,000
中藤上郷自治会館修繕工事	529,000

【まちづくり推進事業】

- 飯能市地区別まちづくり計画(令和4～7年度)を策定した。
 - 市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対して補助金を交付した。
- ＜補助金の交付＞
- ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【市民活動支援事業】

- 市民活動団体と行政が連携し、協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。
- ＜対象事業＞
- ・「子供向けアクティビティクラス」(飯能キッズクラブ)

【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、平成28年度から令和2年度までの5か年計画(2年延長により令和4年度まで)となる第3次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。

- ・財政的支援:12件(新規5件、継続7件)

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
12 件	1,527,376 円

事業の主な内容及び成果

【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画推進

<第5次飯能市男女共同参画プラン実施計画推進>

「誰もが互いの人権を尊重し、個性と能力を十分に発揮できるまち飯能」を実現するために具体的な施策を推進するための実施計画を策定し、各課において実施計画に基づき取組を実施した。

<飯能市男女共同参画審議会の開催>

審議会を1回開催し、第5次飯能市男女共同参画プランの施策について審議した。

	期日	主な内容
第1回	令和3年6月21日(月)	・令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画 ・第6次飯能市男女共同参画プラン策定に向けた市民意識調査について

<第6次飯能市男女共同参画プラン策定における市民意識調査・事業所調査>

現行計画である第5次飯能市男女共同参画プランが令和4年度で終了するにあたり、現行計画の進捗状況の確認と次期計画の策定の基礎資料として市民意識調査および事業所調査を実施した。

調査名	調査期間	調査内容
市民意識調査	令和3年11月	市内3,500名を対象に、男女共同参画に関する意識調査を実施
事業所調査	令和3年11月	市内500事業所を対象に女性活躍の推進やワーク・ライフ・バランス等に関する調査を実施

<審議会及び委員会等女性委員登用状況調査の実施>

・登用率：23.3% 令和3年4月1日現在

<男女共同参画週間事業>

本市の基本理念の実現のために、6月23日～29日の男女共同参画週間を啓発し、男女共同参画に関するパネルの展示とジェンダー等に関するクイズを作成し、展示した。一人ひとりが身近な課題に気づき、「性別役割分担意識」の解消に繋がるように、図書の紹介もあわせて実施した。男女共同参画用語集を作成し、配架した。

- ・内 容：令和3年度飯能市男女共同参画週間展
- ・期 間：令和3年5月29日(土)～7月4日(日)
- ・場 所：飯能市立図書館、飯能市市民活動センター

<出前講座>

母子愛育会の班員へ向けて、DVIに関する出前講座を実施した。

- ・内 容：DVIについて
- ・日 時：令和3年7月15日(木)
- ・場 所：宮本町会館

事業の主な内容及び成果

<飯能市フィンランド協会主催、飯能市共催事業>

飯能市フィンランド協会主催講演会「世界一幸せな国フィンランドから学ぶ～他者を尊重し、自分らしく生きる～」をテーマに講演会を共催で実施した。

ジェンダー平等や多様性を尊重する社会を推進するフィンランドから考える、男女共同参画の視点を含んだ内容で参加者へ啓発することができた。

期日	令和3年11月14日(日)
内容	講師:坂根 シルク氏(九州ルーテル学院大学 人文学科 准教授) 概要:世界一幸せな国として注目されているフィンランドから、自分らしく生きるためにフィンランドの文化や社会等を学ぶ講座。 方法:Zoomを使用してのオンライン配信、会場配信、後日見逃し配信
参加者数	266人

<男女共同参画情報紙>

「アンサンブル」	掲載号	主な内容
第35号	広報はんのう6月号	特集:男女共同参画週間
第36号	広報はんのう11月号	特集:DV防止週間

<男女共同参画庁内情報紙>

「アイリス」	主な内容
第26号	特集:男女の視点で防災について考えよう!
第27号	特集:多様性の価値は新しい社会をつくる(性別役割分担意識・女性活躍推進)

<埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会>

性の多様性への理解が進み、誰もが暮らしやすい社会の実現を目指し、偏見や差別の解消に向け、ダイア5市でパートナーシップ・ファミリーシップ制度を導入した。

女性活躍に関する講演会を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症により中止となった。

- ・ 5市がパートナーシップ・ファミリーシップ制度を導入した。
- ・ パートナーシップ・ファミリーシップ制度の5市連携について協議を行った。
- ・ 性的マイノリティに関する啓発品を購入した。
(パンフレット・ポケットブック・レインボーバッジ)
- ・ 女性活躍に関する啓発品の購入(書籍)

<飯能市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度>

令和4年1月1日に飯能市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度を導入した。

多様な性のあり方を尊重し、「誰もが互いの人権を尊重し 個性と能力を十分に発揮できるまち 飯能」の基本理念やダイア5市での連携に向けて本市も導入することとした。

<人権週間展>

- ・ 内 容 : 世界人権デーに合わせた庁内合同による人権週間展において、性暴力被害、DV防止に関する啓発を行った。
- ・ 期 間 : 令和3年12月2日(木)～9日(木)

事業の主な内容及び成果

○女性活躍推進

<女性就業支援>

埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会において、女性活躍をテーマに講演会を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症により中止となった。

- ・ 期 日：令和4年3月5日(土)
- ・ 会 場：入間市産業文化センターホール

<女性人材リスト登録事業>

本市における審議会及び委員等の女性人材を確保し、政策・方針決定過程への女性参画促進のため、「飯能市女性人材リスト登録事業」を推進した。

市政や男女共同参画に関心があり、市の審議会等の委員として活動意欲のある新規登録者、3人を登載した。(令和3年度末 24人登録者)

庁内各課へは、来年度の審議会委員の改選がある場合は、女性人材リストの活用について周知した。

<DV防止週間(女性に対する暴力をなくす運動)事業>

(図書館にてDV関連図書の紹介)

図書館にて「DV防止」をテーマにした特別展示を実施した。

男女共同参画用語集Vol.2(DVをテーマとした用語)を作成し、配架した。

- ・ 期 間：令和3年10月30日(土)～11月25日(木)
- ・ 場 所：図書館1階

(パープルリボンキャンペーン)

DV防止週間展(パープルリボンキャンペーン)の来場者数が増加するように、市民団体との協働による「パッチワーク作品展」(パープルが基調となる作品)とともに実施した。

地区行政センターおよび市内県立高校(2校)と協働でパープルリボンキャンペーンを実施した。

期間	【展示】令和3年11月12日(金)～25日(木) 【パープルリボンキャンペーン】令和3年11月6日(土)～令和4年3月16日(水)
場所	市民活動センター 交流広場 各地区行政センター(13か所)・飯能高等学校・飯能南高等学校

(DV防止録画配信講座)

「子どもの性被害～性被害・性暴力から子どもを守るために～」をDV防止講座として、子どもの性被害をテーマに講座を実施した。

期間	令和4年1月12日(水)～3月31日(木)
方法	オンライン配信
参加人数	60人

事業の主な内容及び成果

<女性相談>

- ・相談体制：月～金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談
- ・相談件数：390件(内DVについての相談193件含む)
- ・対応件数：136件(内DVについての対応106件含む)
- ・場 所：市役所本庁舎別館相談室

<配偶者暴力相談支援センター>

被害者が自立して生活することを促進するため、「住民基本台帳事務における支援措置申出書における意見」及び「配偶者からの暴力の被害者の保護等に関する証明書」(通称として、DV相談証明書)を発行した。そのほか、関係機関と連携しDV支援を実施した。

申請理由	支援内容	件数
住民基本台帳事務における支援措置申出	住基支援措置申出における意見	件 24
医療保険の被扶養者から外れる申請等	DV相談証明書	12

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

<飯能市・ブレア市姉妹都市交流オンライン会談>

コロナ禍において姉妹都市であるアメリカ合衆国ブレア市との人的交流が難しい中、意見交換および両市の友好関係の再確認を行う目的により、飯能市長・ブレア市長・飯能市国際交流協会会長・ブレア市姉妹都市交流委員会副委員長の4者にてオンライン会談を実施した。

- ・期 日：令和4年2月9日(水)
- ・会 場：市長室および市長応接室
- ・内 容：挨拶、意見交換、記念品の紹介

○在住外国人支援

<日本語教室の開催>

市民活動団体である「飯能市国際交流協会」と協働し、市内在住・在勤の外国人を対象に日本語教室を開催し、在住外国人支援及び多文化共生理解の推進を図った。

教室名	年間開催回数	延べ外国人参加者数
	回	人
夜の日本語教室(木曜日)	38	249
昼の日本語教室(土曜日)	38	283
昼の日本語教室(木曜日)	36	97

<日本語教室スタッフ育成講座の開催>

日本語教室の継続的な運営支援および人材の発掘を目的としてオンライン講座を開催した。

- 期 日：8月26日(木)
- 参加者数：2人
- 内 容：授業の教案の立て方・時間配分・教科書の使い方・敬語(尊敬語・謙譲語)の教え方

事業の主な内容及び成果

<語学ボランティア事業(通訳・翻訳)>

多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、多言語による通訳及び翻訳のボランティア登録者の確保に努めた。

内容	件数
語学ボランティア登録者	37(うち新規5)

「多文化共生社会」の実現のため、飯能ラテンクラブの翻訳協力により広報はんのうスペイン語版、毎号118部を発行し、スペイン語圏の方への情報発信を行った。

<外国人相談>

市内に在住する外国人を対象に、外国人相談を実施した。

- ・相談体制：第1・第3木曜日 英語 第4月曜日 スペイン語
- ・相談件数：8件(相談者5人)
- ・相談員：3人
- ・場所：市役所本庁舎別館相談室

<飯能市交際交流協会補助金>

飯能市交際交流協会が主体的に取り組む国際交流や国際協力事業を支援するため、事業費及び人件費にかかる補助金を交付した。

補助事業	内訳	金額
	円	円
飯能市国際交流協会補助金(事業費)	722,272	2,315,494
飯能市国際交流協会補助金(人件費)	1,593,222	

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款	項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	15

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名 実施日	期間	内 容	来館者 (延べ人数)
あの日を忘れない展 ～3.11東日本大震災から10年～ 4月1日(木)～9日(金)	8日	・市民の方が被災地を回って撮影した写真(78点)を展示 ・被災地各地を描いた絵画を展示 ・図書館の震災関係図書一覧や飯能市ハザードマップ等防災関係資料を展示	2,419人
私たちの飯能 "身近な自然再発見展" 4月14日(水)～6月16日(水)	62	広報はんのうに連載している「身近な自然再発見!」の写真(72点)を解説とともに展示。期間を延長し写真(54点)を入れ替えて展示。	17,033
七夕飾り付け 6月28日(月)～7月7日(水)	10	毎年恒例の七夕飾り付けを実施。短冊以外の古典的な飾りつけの意味などを一緒に展示。	2,869
しゃしんてん「てんらんさん・とうのすやまの虫たち」 7月24日(土)～8月16日(月)	23	・多峯主山、天覧山で撮影された虫の写真(62点)を展示 ・昆虫とクモの体の違い等説明を展示 ・折紙、読書、アンケートコーナー等を設置 ・虫関係の本(51冊)設置	6,770
みん活サマー2021 8月7日(土)、8日(日)	2	・ハーバリウムを体験しよう ・押し花小物づくり ・折り紙で作るかべかざり、おもちゃ ・竹で作ろう!水鉄砲 ・野菜を描こう!～水彩画体験～ ・土で作った絵具でお絵描き♪～パステル画体験～	669
オリンピック展 7月23日(金)～8月17日(火)	26	・東京2020オリンピック開催に伴い、夏期・冬季オリンピックの開催年表、埼玉県ゆかりの選手一覧、オリンピック雑学クイズなどを展示 ・感動メッセージなどを記入してピクトリーブーケを作るコーナーを設置	7,374
パラリンピック展 8月24日(火)～9月5日(日)	13	東京2020パラリンピック開催に伴い、夏期・冬季パラリンピックの開催年表、埼玉県ゆかりの選手一覧、「トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園」で行われたパラリンピック聖火の採火式の様子を撮影した写真などを展示。	3,562

事業の主な内容及び成果

イベント名 及び実施日	期間	内 容	来館者 (延べ人数)
お絵描き大好き作品展 9月4日(土)～9月20日(月)	16 日	・市立9保育所、1幼稚園、計10施設が 出展 ・出展数275点 ・観覧名簿記入者数411人 ・寄せられた感想カード57枚	5,487 人
飯能市の指定文化財写真展 10月7日(木)～11月7日(日)	32	飯能市内にある国・県・市の指定文化財 106件を写真と解説文を紹介。	8,835
みんなのカルチャースクール 12月11日(土)～12日(日)	2	・足裏セルフケア ・スマホ写真上達術 ・消しゴムはんこ ・初心者ヨガ ・ヒンメリ作り ・太極拳 ・クリスマスのお話会	583
クリスマス展～北欧のクリスマス ～ 12月1日(水)～12月25日(土)	25	・北欧の概要や文化をフィンランドを中 心に紹介 ・雪の森を背景にヒンメリツリーを展示 ・BGMとして民族楽器「カンテレ」の演奏 CDを使用 ・図書館から本を借用して展示	8,275
お正月展・書き初め展 1月4日(火)～1月15日(土)	12	・着物勉強会による振袖・着物・帯の展 示 ・華道家による生け花の展示 ・桜書道教室、扇章書道教室、中山書道 教室による書き初めの展示	3,490
ひな飾り& 第11回アール・ブリュット展 2月17日(木)～3月6日(日)	18	・市内の市民活動団体と福祉施設の利 用者による「ひな飾り」をテーマとした作 品展示(14団体) ・ひな飾り作り体験を期間中の土日に開 催	5,908
第2回 春の彩り輝き作品展 3月16日(水)～3月31日(木)	16	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作 品を公募 ・応募数 写真(24点)、水彩画(13点)、 絵手紙(23点)	4,242

○利用状況

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの開館日数は350日、来館者数102,416人、
月平均8,535人、1日平均293人であった。

また、有料施設の利用者は19,054人、月平均1,588人、1日平均54人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
利用者数	8,045 人	7,683 人	3,326 人

主管課	賑わい創出課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	賑わい創出費

事業の主な内容及び成果

【賑わい創出事業】

○吉本興業(株)との芸人派遣連携

＜イベントへの芸人派遣事業＞

- ・第19回飯能新緑ツデーマーチ(中止)

第19回飯能新緑ツデーマーチへ吉本興業(株)の芸人が出演する予定であったが、中止により派遣を見合わせた。

○ロケーションサービス

映像等を通じた市のPRやシティプロモーションを主たる目的に、映画、テレビ、Web配信等の映像メディアへの撮影支援や協力、情報の提供を行った。

相談件数：106件

撮影件数：13件

○飯能アニメツーリズム実行委員会

飯能アニメツーリズム実行委員会に対し補助金を交付し、飯能市を舞台にした作品「ヤマノススメ」に関するPR事業を行った。

また、事業実施に対する著作権使用料を支払った。

＜飯能アニメツーリズム実行委員会実施事業＞

飯能アニメツーリズム実行委員会の事業として、イベント等への出展を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、出展等は一部中止となった。

- ・商店街フラッグ掲揚

「ヤマノススメ」新シリーズ放送決定をPRするため、5つの商店街(飯能銀座商店街、大通り商店街、原町商店街、メイプル通り商店会、中央通り商店街)の街路灯の下などに掲揚した。

実施期間：令和3年10月19日(火)～12月5日(日)

作成数：270枚

- ・デジタルスタンプラリーの実施協力

飯能市ご当地アプリを使用したデジタルスタンプラリーの実施に協力した。

実施主体：ヤマノススメ事業推進委員会

実施期間：令和3年10月22日(金)～11月21日(日)

スタンプスポット：5つの商店街(飯能銀座商店街、大通り商店街、原町商店街、メイプル通り商店会、中央通り商店街)の加盟店のうち26店舗、その他の1店舗

参加人数：333人

事業の主な内容及び成果

・ヤマノススメ舞台探訪マップ作成

飯能市内の「ヤマノススメ」の聖地などを紹介するマップを作成した。

発行部数：4,000部

<その他事業>

・ヤマノススメNext Summitオータムフェス2021への協力

(株)KADOKAWA(ヤマノススメ Next Summit製作委員会)主催の「ヤマノススメNext Summitオータムフェス2021」において、飯能市のPRブースを設置し、ふるさと納税等のPRを行った。

開催日：令和3年9月5日(日)

会場：ところざわサクラタウン

・埼玉県アニメ聖地スタンプラリーへの協力

埼玉県内で実施されたスタンプラリーにおいて、ラリースポットの設置、ノベルティの配布について協力した。

飯能市では、ラリースポットを(一社)奥むさし飯能観光協会に設置し、ノベルティ(缶バッジ)を配布した。

実施期間：令和3年11月3日(水)～12月2日(木)

参加者数：168人(埼玉県全体)

○結婚支援事業

「SAITAMA出合いサポートセンター」による出張登録会を実施した。

実施日：令和3年11月7日(日)

申込件数：10件

参加件数：9件

【ふるさとはんのう応援事業】

○飯能市ふるさと納税寄附実績

5千円以上の寄附をされた方に対し、返礼品を贈呈した。

<寄附金申込状況>

令和3年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
寄附受入申込	10,131	270,529,000	93.4
寄附受入実績	9,859	261,725,000	90.3

事業の主な内容及び成果

<基金別寄附金受入状況>

基金名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ムーミン基金	7,601	196,436,000
緑の基金	1,079	31,750,000
森林文化都市基金	768	21,336,000
文化スポーツ振興基金	411	12,203,000
合計	9,859	261,725,000

○ふるさと納税ポータルサイト運営等委託

ふるさと納税ポータルサイト9サイトに加え、「ふるラボ」の計10サイトにより寄附金申込サイトとして委託し、利便性の向上を図った。

No.	ポータルサイト名	会社名	契約開始
1	ふるさとチョイス	(株)トラストバンク	平成27年6月1日～
2	楽天ふるさと納税	楽天グループ(株)	令和元年9月17日～
3	さとふる	(株)さとふる	令和元年9月17日～
4	ふるなび	(株)アイモバイル	令和2年2月3日～
5	ANAのふるさと納税	(株)全日空商事	令和2年4月1日～
6	au PAYふるさと納税	(株)KDDI	令和2年4月1日～
7	セゾンのふるさと納税	(株)クレディセゾン	令和2年11月20日～
8	JRE MALLふるさと納税	東日本旅客鉄道(株)	令和2年12月4日～
9	JALふるさと納税	(株)JALUX	令和3年4月1日～
10	ふるラボ	朝日放送テレビ(株)	令和3年8月1日～

○ふるさと納税サポートプラン

ふるさと納税サイト管理及び返礼品配送管理等業務を委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

委託先：レッドホースコーポレーション(株)

○返礼品の贈呈

- ・市内取扱い登録事業者 110社
- ・返礼品数 合計 約530品
- ・返礼品支払い金額 約100,000,000円

事業の主な内容及び成果

【都市間交流事業】

○友好都市交流事業

高萩市との受入事業、訪問事業を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、高萩市市民訪問団の受入事業及び高萩市友好交流委員会、飯能市市民訪問団の訪問事業は中止となった。

<高萩市市民訪問団の受入>

- ・第19回飯能新緑ツデーマーチ(中止)

期日：令和3年5月23日(日)

- ・第50回飯能まつり(中止)

期日：令和3年11月上旬

<飯能市友好都市交流委員会及び市民訪問団の訪問>

- ・第50回高萩まつり(中止)

期日：令和3年7月下旬

- ・第41回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり(中止)

期日：令和3年11月中旬予定

<その他事業>

・両市の広報紙4月号において、両市市長のメッセージや友好都市交流の経緯、観光情報などの紹介に加え、プレゼント企画を実施した。プレゼント企画では、多くの市民から応募があり、高萩市から飯能市民へは特産の「花貫フルーツほおずきアイス」、飯能市から高萩市民へは「黒舞茸」をそれぞれ10人へ贈呈した。

・友好都市紹介パンフレットを、市内中学生及び小学5～6年生約3,000人へ配布し、友好都市交流について周知した。

<役員会及び実行委員会の開催>

・役員会：11月と3月に役員会を実施し、令和3年度事業内容、友好都市交流20周年事業等について検討した。

・実行委員会：6月に書面会議で総会を開催、受入・訪問実行委員会は中止となった。

・役員選考会：2月に役員選考会を実施し、令和4・5年度の役員を選出した。

事業の主な内容及び成果

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して負担金を支出し、サミット事業及び交流事業を実施した。

<サミット事業>

・第10回西武線沿線サミットフォトコンテスト

西武線沿線の魅力発信を目的としたフォトコンテストを実施し、審査会を行った。(巡回展示は新型コロナウイルス感染症の影響により実施しなかった)

応募期間：令和3年4月30日～7月30日

応募総数：203点

応募者数：88人

受賞作品数：11点(最優秀賞、審査員特別賞(2点)、西武線沿線サミット10周年特別賞、豊島区長賞、所沢市長賞、飯能市長賞、秩父市長賞、横瀬町長賞、西武鉄道社長賞、ヘリテージ社長賞)

・ロゴマークデザインコンテスト

西武線沿線サミット10周年に際して募集したポスターやパンフレット等に使用するロゴマークを決定した。

・西武線沿線サミットPRパンフレットの作製

西武線沿線サミット10周年に際して、サミットPRパンフレットを作製した。

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

<協議会事業>

・ダイナミック周年事業(中止)

新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送った。

・西川材チラシラックの作製

前年度に作成したチラシラックの追加希望分を作製した。
横浜市中区 2台、横浜高速鉄道(株) 4台

・飯能市・横浜市中区友好交流PR動画作製

各団体からの画像や動画を編集し、交流委員会のPRとなる動画を作製した。

○墨田区・墨田区観光協会との交流

<墨田区イベントへの出展>

・第46回すみだまつり(中止)

期日：令和3年10月2日(土)、3日(日)

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

自動車の臨時運行の許可を行った。

○自動車臨時運行許可件数

許可件数	手数料
件	円
596	447,000
(42)	(31,500)

※ ()は、キャッシュレス決済の許可件数及び手数料

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出生	養子縁組	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
550	49	631	167	1,118	133	340	206	3,194

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
12,035	7,006,200	4,483
(794)	(452,350)	

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

【住民基本台帳・個人番号カード管理事業】

転入届や転出届などに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日から開始されたマイナンバー制度に基づき、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転入	転居	転出	世帯変更	合計
件	件	件	件	件
2,005	875	2,115	668	5,663

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
住民票の写し等	件	円	件
	25,301	5,072,800	3,587
	(1,812)	(362,400)	
諸証明(印鑑登録証明書除く)	965	193,000	8
	(24)	(4,800)	
合 計	26,266	5,265,800	3,595
	(1,836)	(367,200)	

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

○コンビニ交付サービス件数

住民票の写し	印鑑登録証明書	戸籍の全部(個人)事項証明書	戸籍の附票の写し	合計
件	件	件	件	件
3,148	2,131	608	83	5,970

○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数	交付枚数
枚	枚
9,526	11,785

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合計
件	件	件
351	12	363

○住居表示番号付定等件数

付定	廃止	変更	合計
件	件	件	件
41	0	1	42

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃止	合計
件	件	件	件
2,361	2	583	2,946

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
13,377 (1,282)	2,675,400 (256,400)	32

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。

また、毎月第2・第4日曜日(8:30～12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
1,205 (157)	3,875 (291)	3,430 (413)	8,510 (861)	65	0	38	103

※ ()は、キャッシュレス決済の件数

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数： 242日

一般新規			訂 正	増 補	紛失新規		計	1日平均
10年	5年/子	変 更			10年	5年/子		
件	件	件	件	件	件	件	件	件
182	83	6	0	1	2	1	275	1.1

【交付】

交付日数： 266日

一般(紛失新規含む)				訂正	増補	計	1日平均
10年	5年	子ども	変 更				
件	件	件	件	件	件	件	件
186	65	23	6	0	0	280	1.1

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

開庁日数： 24日

戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	旅 券	計
件	件	件	件	件
119	250	182	28	579

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	16	市民相談費

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員2人による行政相談(9回)、人権擁護委員7人による人権相談(10回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

- 市民相談：95件
- 行政相談：4件
- 人権相談：1件
- 駿河台大学教授による無料法律相談：23件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

- ・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、年々複雑化しているが、的確かつ迅速に処理した。

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・引き続き、相談窓口開設を週5日とし、月曜日に加え水曜日、金曜日を相談員2名体制としている。

苦情	問合せ	要望	合計
件	件	件	件
449	94	0	543

○消費者啓発

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・消費者教育の強化を図り、消費者被害の未然防止につなげるため、小学5年生(12校683枚)、私立を含む中学1年生(9校723枚)に配布した。

- ・消費者被害を未然に防止するため、キャリアファイルを作成しチラシと一緒に高齢者介護予防教室(18回18箇所)で配布した。

主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	19

事業の主な内容及び成果

【交通安全施設整備事業】

○道路反射鏡10基、防護柵3.5m、注意看板42枚を製作したほか、路面標示工事を行った。また、既設の交通安全施設の修繕など市内の交通安全施設の充実に努めた。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	路面標示工事ほか3件	7,719,424 円
修繕料(施設)	道路照明灯球切れ、道路反射鏡面交換等	2,456,960

○道路照明灯・公園灯のLED化

市内の道路照明灯1,381灯及び公園灯273灯について、LED灯具の賃借契約を開始した。

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。放置禁止区域等からの放置自転車等を68台撤去した。

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全指導員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行い、交通安全対策に努めた。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬の交通安全運動期間中などに街頭キャンペーンを11回実施し、ドライバーの交通安全意識の高揚を図った。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校の児童に、模擬信号機等を利用した正しい歩き方と正しい自転車の乗り方等の交通安全教育を実施した。

対象者	事業内容	回数	参加人数
保育所、幼稚園(幼児)	正しい歩き方、交通安全映画	13回	863人
小学生(1~2年生)	正しい歩き方	15	913
小学生(3~6年生)	自転車の乗り方、点検の仕方	17	1,542

事業の主な内容及び成果

【公共交通対策事業】

○飯能市地域公共交通対策協議会の開催

各地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として開催した。(4回)

	期 日	主な議題
第14回	令和3年 6月21日	令和2年度事業報告について 令和3年度事業計画について 飯能市乗合ワゴンの実証運行の状況及び飯能市生活交通確保 維持改善計画の策定について 国際興業バス「中藤・中沢線」及び「間野黒指線」バス路線の最適 化について
第15回	10月20日	飯能市乗合ワゴンの本格運行案について ノーマイカーデーについて 国際興業バス支線路線の最適化及び国庫補助申請について
第16回	12月(書面開催)	飯能市地域公共交通網形成計画の一部改訂による飯能市地域 公共交通計画の策定について
第17回	令和4年3月1日	支線となるバス路線の再編について

○コロナ禍における市内交通事業者に対する支援金等の交付

市内施設の休業及び外出自粛の影響を受けた市内路線バス事業者及びタクシー事業者に対し、事業継続に向けた支援金を交付した。

○支線路線の最適化の検討

支線路線である国際興業バス「中藤・中沢線」及び「間野黒指線」について、乗降データ等を分析し、国の「地域旅客運送サービス継続事業」を活用しながら、3度の地区検討会や乗込みアンケート等を実施し、新しい移動手段を導入するための検討を行った。

○バス停留所における安全性確保対策の実施

国際興業株式会社、飯能警察署、市において、安全性確保対策が必要と判断されたバス停16か所(全てのAランク指定12か所を含む)について安全対策を行った。

○「2021はんのう市ノーマイカーデー」の実施

公共交通の維持・確保及びコロナ禍で影響を受けている交通事業者の支援を目的とし、ノーマイカーデーを実施した。併せて飯能市乗合ワゴンの利用促進を目的とした運賃無料キャンペーンを実施した。

期 間:令和3年12月1日～12月31日 参加者:227人

○公共交通空白地有償運送支援事業補助金の交付

公共交通空白地有償運送事業者であるNPO法人奥武蔵グリーンリゾートに対し、補助金を交付した。

事業の主な内容及び成果

○「飯能リハビリ館送迎車両の空席を活用した住民移送事業」実証運行

市と医療法人徳明会の協定締結により、南高麗地区において路線バスの空白時間帯に限り、間野黒指～小室クリニック間において実証運行を引き続き行った。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」の本格運行開始

精明地区・加治地区において実証運行をしていた飯能市乗合ワゴンについて、実証運行の結果を検証し、2度の地区検討会を通じて本格運行への運行経路等を見直し、本格運行を開始した。(令和4年1月24日、西武ハイヤー株式会社による4条乗合運行化)

本格運行開始に合わせ、ワゴンの愛称を公募した結果、「おでかけむーま号」に決定した。

【バス路線確保対策事業】

市内を運行している乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、間野黒指線、中沢線、名栗車庫線について、路線ごとの収支に基づき国際興業株式会社に補助金を交付した。

【交通関連団体支援事業】

・八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会、八高線活性化促進協議会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。

・設立時からの状況の変化を踏まえ、JR川越線整備促進協議会から退会した。

・交通安全運動を推進する飯能地方交通安全協会、飯能市交通安全母の会に対し、補助金を交付した。

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【地域安全推進事業】

○防犯パトロール用品の貸与

- ・帽子・ベスト・のぼり旗等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。
(合計77団体に貸与)

○防犯灯の設置

- ・自治会からの要望により、防犯灯21灯(寄贈8灯含む)を新規設置した。

○防犯啓発活動

- ・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(不定期)
- ・飯能警察署、自治会等と協力し、市内食料品店で振り込め詐欺被害防犯キャンペーンを実施した。(5回)
- ・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。(随時)

○防犯教育活動

- ・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。(27回、延べ404人参加)

対象者	事業内容	回数	参加人数
幼児	防犯のお話と劇	8回	180人
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	9	88
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	9	114
一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	1	22

主管課	市民会館	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	市民会館費

事業の主な内容及び成果

【市民会館施設管理運営事業】

○市民会館運営審議会

審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。

○施設管理運営業務

市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう12の自主事業を企画し、11の事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。自主事業入場者数は合計で2,677人、総利用者数37,562人であった。

<自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数
令和3年 7月11日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「HANNO MUSIC FESTA 2021 in SUMMER ～すべての垣根をこえて～栗コーダーカルテット & HANDSIGN」	人 178
10月30日(土)	大ホール	一般	「キン・シオタニ はんのうさんぼライブ7」	172
11月14日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「市川海老蔵特別公演アース&ヒューマン」	534
11月27日(土)	大ホール	一般	<共催事業>「杉山清貴 Sugiyama Kiyotaka Band Tour 2021-Solo Debut 35th Anniversary」	481
12月11日(土)	大ホール	一般	<共催事業>「歌劇 幕臣・渋沢平九郎」	415
12月17日(金)	大ホール	一般	<共催事業>「サンクトペテルブルグ室内合奏団 クリスマス/アヴェ・マリア」	244
令和4年 1月22日(土)	大ホール	一般	「新春落語会」	80
2月11日(金)	大ホール	一般	「第22回中学校音楽フェスティバル」	中止

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、座席数を定員の半分以下とした。

事業の主な内容及び成果

<その他自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数
通年(全34回)	小ホール	一般	「ホールでグランドピアノを弾いてみませんか」	人 176
令和3年 7月9日(金)	精明小学校	小学生	アウトリーチ事業 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	130
8月20日(金)	大ホール	小学生 ～高校生	「市民会館バックステージツアー」	7
12月2日(木)	加治東小学校	小学生	アウトリーチ事業 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	260

<市民会館利用状況>

開館日数 308日

利用日数 297日

利用率 96.43%、利用者数 37,562人

区分	大ホール	小ホール	展示室	会議室等
利用者数	人 16,135	人 4,798	人 2,852	人 13,777

<市民会館施設修繕>

修繕内容	修繕費
	円
和室障子張替え緊急修繕	14,304
冷却水配管漏水応急修繕	16,500
冷却水配管加工管配管替え修繕	374,000
自動火災報知設備緊急修繕	132,000
事務室排煙窓オペレーター修繕	214,500
楽屋UB床補修修繕	95,700
消防設備修繕	220,000
自家発電機修繕	1,067,000
湧水ポンプ緊急修繕	517,000
合計	2,651,004

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【就業支援事業】

- ・内職相談員による相談を実施し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談やあっせん等の支援を行った。

実施回数	求職受付	求人受付	あっせん数
89回	101件	47件	15件

- ・労働相談員による相談を実施し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談の支援を行った。

実施回数	相談受付
22回	13件

相談内容及び年代別相談件数

失業による悩み	就職関係	面接の受け方 履歴書の書き方	職場のトラブル	その他	合計
1件	1件	0件	8件	3件	13件

20代	30代	40代	50代	60代	70代・その他	合計
1件	0件	2件	3件	1件	6件	13件

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなかったため、平成24年4月1日に飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止したが、既存の制度利用者が融資の返済中であるため、契約により預託金を金融機関へ預託した。

融資残高	13件	27,398,885円
------	-----	-------------

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【商工管理事業】

○ 野菜3倍レストランの普及を図るため、キャンペーンを実施した。

・令和3年度野菜3倍レストランキャンペーン

開催期間 令和4年2月1日(火)～2月14日(月)

参加店舗 23店舗

参加者 485人

野菜3倍レストラン登録数 24店舗

○ マイナポイントの予約及び申込みを支援するため、臨時窓口を設置し、利用者の支援を行った。

・マイナポイント予約・申込支援窓口

設置期間 令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

設置場所 市役所本庁舎 市民課前

利用件数 延べ7,616件

○ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者の事業継続等を支援するため、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る支援金を支給した。

名称	件数	支出額
小規模事業者等支援金(繰越明許費)	605件	60,500,000円
飲食店納入事業者支援金(繰越明許費)	5件	500,000円
小規模事業者等持続化・事業再構築支援金	26件	7,953,000円

○ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者の売上向上と、新しい生活様式に対応したキャッシュレス決済の導入を推進するため、飯能商工会議所が実施するキャッシュレス消費活性化事業を支援した。(繰越明許費)

・実施内容

特定のキャッシュレス決済を利用して市内の加盟店舗で買い物等をする時、決済金額に応じて当該キャッシュレス決済で利用できるポイントを最大25%還元するキャンペーンを実施。

	第1弾	第2弾
実施期間	令和3年6月1日(火)～6月30日(水)	令和3年11月1日(月)～12月31日(金)
還元実績	2,767万2,839円分	7,352万4,085円分
消費総額	1億3,900万円	3億7,700万円

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【企業誘致事業】

○飯能市企業誘致推進本部

- ・企業誘致の進め方や企業立地奨励金、雇用促進奨励金の交付に関し意見を求めるため、飯能市企業誘致推進本部を開催した。

○令和3年度操業開始企業数

- ・2社(うち、サテライトオフィス 1社)

○企業立地奨励金

- ・対象となる企業6社に企業立地奨励金を交付した。

○雇用促進奨励金

- ・対象となる企業2社に雇用促進奨励金を交付した。

○サテライトオフィス等促進事業補助金

- ・対象となる企業4社にサテライトオフィス等促進事業補助金を交付した。

【創業支援事業】

○創業支援補助金

- ・市内での創業及び法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	2,054,700円	個人創業件数	4件	法人設立件数	9件
-----	------------	--------	----	--------	----

○認定創業支援補助金

- ・「創業支援等事業計画」に基づき、起業前から起業後まで切れ目のない支援をするため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	500,000円
-----	----------

○新規出店促進事業補助金

- ・市内における新たな出店の促進を図るため、新たに飲食店、小売店等の営業を開始する方の店舗の改修費や建築費に対して補助金を交付した。

補助額	2,466,000円	新規出店件数	10件
-----	------------	--------	-----

事業の主な内容及び成果

【商工業団体支援事業】

○商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	15,826,200円
-----	-------------

○商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹基運営等のにぎわい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料の一部を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	3,793,000円	内訳	商店街連盟補助金	3,040,000円
			商店街街路灯等電気料補助金	753,000円

○がんばる商店街等応援補助金

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により来街者や売上げが減少している商店街を支援するため、コロナ禍においても感染症対策を講じながら来街者を誘導するような商店街等の取組に対して補助金を交付した。

補助額	16,199,000円	(うち10,000,000円は繰越明許費)
-----	-------------	-----------------------

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため、小口資金の融資あっせん等を行った。

融資種別	新規貸付		年度末残高	
	件数	貸付額	件数	融資残高
小口資金融資(一般小口)	27件	121,800,000円	141件	321,433,900円
小口資金融資(特別小口)	1件	5,000,000円	9件	31,473,000円
合計	28件	126,800,000円	150件	352,906,900円

	件数	補助額
融資制度保証料補助金	42件	4,554,269円

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛や各種観光イベントが中止となったことなどから、令和3年の観光入込客数は3,227,745人となり、前年対比361,391人の増、増加率12.6%となったものの、過去最大客数であった令和元年(4,102,975人)と比較すると減少率は21.3%となった。

また、ジャンル別でみると、前年と比較し、全分野で増加に転じ、特に「スポーツ・レクリエーション」については、飯能河原の一時的な閉鎖(8月7日～10月6日)があったものの、24.7%の増加となった。

○観光宣伝に関する印刷物の作製

観光資源を紹介し宣伝することを目的に、観光宣伝ポスター、バス中吊りポスターを作製し、西武鉄道各駅や国際興業バスの県内・都内路線バス内などに掲出した。

○観光協会との連携、支援

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ補助金を交付した。観光協会では、宿泊施設との連携によりプレミアム付きチケット「飯能おもてなしクーポン」を発行し、宿泊観光客による市内回遊へのモチベーションの創出を図った。また、エコツアーや市内回遊ツアー等の造成・実施、大河ドラマにちなんだスタンプラリーを(一社)越生町観光協会等との連携による実施などの観光事業を展開した。併せて、土産品開発、観光コンシェルジュの配置による観光PR・情報発信等を行った。

また、観光地域づくり法人(登録DMO)の登録に対する支援を行い、3月28日付けで本登録された。

○観光関連事業者に対する補助

新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客の利用が激減するなど経営状況の悪化した観光関連事業者に対し、事業の維持・存続を支援するため、補助金を交付した。

・観光関連事業者支援金(実施期間 10月1日～12月31日)

補助総額 14,200,000円

宿泊施設事業者 13件

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 14,200,000円を充当した。

○民間事業者との連携

(株)西武ホールディングスとジョルダン(株)との連携に市が協力し、観光型MaaS「Meets! HANNO Pass2」の販売が実施された。ICT活用による路線バスとアクティビティ・市内店舗の割引クーポンのセット販売により、地域公共交通の維持及び市内回遊の促進に貢献することができた。また、西武鉄道(株)及び(株)Akinaiとの連携により、ポータルサイト「はんのーと」の運営協力を行い、広く飯能市内の魅力を発信するとともに、鉄道利用等による誘客を行うことができた。

事業の主な内容及び成果

○さわらびの湯周辺駐車場の混雑緩和策の実施

新型コロナウイルス感染拡大の影響として、自然志向が強まり、マイカー利用者による登山客の交通量が増加したため、GW期間中に臨時駐車場の設置と国際興業路線バスの活用により、パーク&ライドを実施した。その結果、道路での迷惑駐車は発生せず、登山客等歩行者の安全を確保し、さわらびの湯及びノーラ名栗の円滑な運営に寄与した。

【観光整備事業】

○観光地の清掃

飯能河原周辺の清掃を公益社団法人シルバー人材センターに委託して実施した。

奥武蔵自然公園管理委員会及び自治会の協力によりハイキングコースの清掃、指導標の巡視・点検を行った。首都圏自然歩道の管理(巡視・清掃・除草等)については、首都圏自然歩道管理委託金(県)1,752,000円を充当した。

○観光施設の修繕

市内観光公衆トイレ、飯能河原案内看板等観光施設の修繕を行った。修繕により観光客の利便性等を確保した。飯能河原案内看板修繕の際には、ピクトグラムを用いるなど外国人対応に留意した。

○観光施設等の維持管理

年間を通じて、観光公衆トイレの維持管理を行った。令和3年度に老朽化が著しい観光公衆トイレ1か所を廃止したため、市内の観光公衆トイレは41か所となった。また、観光協会が推奨する19のハイキングコースにおいて倒木処理などハイカーの安全を確保した。

○天覧山下観光公衆トイレ解体工事

地元の要望により、老朽化の著しい天覧山下観光公衆トイレを解体撤去した。

工事名	工事内容	工事費
天覧山下観光公衆トイレ解体工事	観光公衆トイレ解体処分 1棟	3,190,000円

○飯能河原閉鎖時の警備業務

緊急事態措置期間中の飯能河原閉鎖において、特に来場者が多くなると見込まれるお盆期間に警備会社による警備員を配置した。

委託名	内容	事業費
警備業務(飯能河原)	8/7~16(雨天の日は中止のため7日間)において警備員を配置した。	148,500円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 148,000円を充当した。

事業の主な内容及び成果

【エコツーリズム推進事業】

○飯能市エコツーリズム推進協議会の開催

飯能市エコツーリズム推進協議会を3回開催し、本市におけるエコツーリズムの推進を図った。

○エコツアーガイド養成講座の開催

飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、2日間の講座を開催した。令和3年度は、飯能市のエコツーリズムの取組に関する座学、天覧山周辺でのガイド実習を中心としたプログラムを設定し、17人が受講した。

○エコツーリズム研修会(安全管理研修)の開催

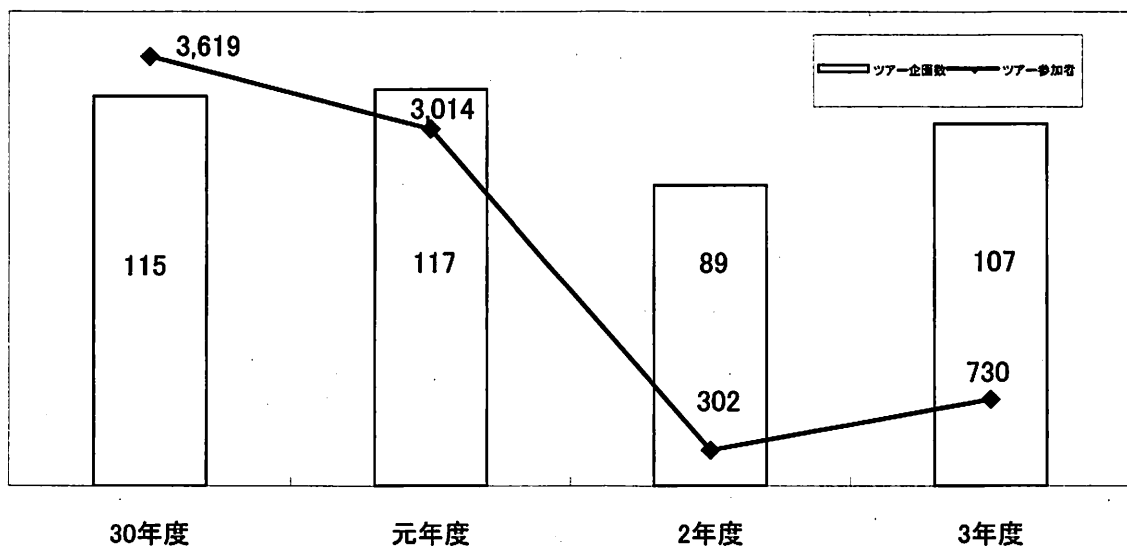
実施者のエコツアー実施における安全管理に関する基礎知識の習得を目的として、「食品衛生研修」、「リスクマネジメント講習」、「普通救命救急講習」を動画視聴形式で行い、27主体が受講した。

○エコツアーにおける感染症対策

安心・安全なエコツアーを実施するため、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の内容を反映した「エコツアー実施の手引き」の改訂を行った。

○エコツアーの実施

- ・エコツアー企画数 107ツアー(18主体)
- ・エコツアー実施数 54ツアー(17主体)
- ・エコツアー中止数 53ツアー(新型コロナウイルス感染症による影響、天候不順)
- ・エコツアー参加者数 730人
- ・新規ツアー企画数 21ツアー
- ・登録主体数 36主体(個人:1+団体:35)
- ・市の重要政策である「森林資源の活用」をテーマとした新規ツアーを造成し開催した。



事業の主な内容及び成果

○飯能市エコツーリズムの情報発信及び普及啓発

・まちなか散策や間伐・木工体験ツアーの様子をまとめた動画を制作、公開し、ツイッターやインスタグラムのSNSを活用し、エコツアーの魅力を発信した。

・市広報、エコツアーチラシの発行(年6回/90,000部)、ホームページやSNS等による情報発信を行った。また、国際興業(株)と連携し、市内・さいたま市・都内を運行する国際興業バス(約800台)への吊り下げチラシによる情報発信を行った。

○視察の受入れ

本市のエコツーリズムの取組に対する調査・研究の一環として、7大学、51人の視察を受け入れた。

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内、市街地や観光地への観光客誘導及び物産のPRを行った。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響があるが、自然志向の強まりなどが見られ、観光案内所を訪れる観光客は増加傾向にある。

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合 計
		人	人	人
3年	4月	1,371	2,061	3,432
	5月	1,433	1,585	3,018
	6月	1,123	2,313	3,436
	7月	893	1,626	2,519
	8月	1,220	1,596	2,816
	9月	1,354	1,706	3,060
	10月	1,351	2,565	3,916
	11月	1,936	3,634	5,570
	12月	1,008	1,961	2,969
4年	1月	1,196	1,292	2,488
	2月	1,071	1,251	2,322
	3月	1,178	1,832	3,010
合 計		15,134	23,422	38,556

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。混雑時の入場制限等新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図りながらの運営となった。また、木構造補強等改修工事のため1月11日から3月18日までの67日間施設を閉館した。令和3年度の施設利用者数は前年度対比24,604人増(66.8%増)の61,412人であるが、新型コロナウイルス感染拡大前までの利用者数には戻っていない。(令和2年度利用者数36,808人、令和元年度利用者数71,084人)

・さわらびの湯 利用者数 (人)

3年	4月	5,555
	5月	8,308
	6月	4,728
	7月	6,347
	8月	8,943
	9月	5,830
	10月	6,210
	11月	6,935
	12月	3,234
4年	1月	2,073
	2月	0
	3月	3,249
合計		61,412

○さわらびの湯民間活力等導入可能性調査

さわらびの湯の利用者満足度向上及び財政負担の軽減を図るとともに老朽化した施設への対応と民間活力の導入の可能性と今後の運営やその手法について調査を行った。

業務名	業務内容	事業費
さわらびの湯民間活力等導入可能性調査委託	・温浴事業者、官民連携事業実績のある事業者へのヒアリング ・さわらびの湯のポテンシャル評価 ・民間活力導入の課題整理と事業手法の検討	1,958,000円

魅力ある地域づくり事業補助金 900,000円を充当した。

○さわらびの湯木構造補強等改修工事

浴室の木構造劣化のため、補強等改修工事を実施した。

工事名	工事内容	工事費
さわらびの湯木構造補強等改修工事	・構造材(登梁、添柱等)増設 ・構造材接合金物の撤去、新設 ・天井押え材の増設 ・劣化予防のための換気設備の増設	16,390,000円

事業の主な内容及び成果

○新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症への対応として事業継続支援と感染予防対策のため負担金を支出した。

件名	金額
指定管理事業継続支援負担金	5,000,000円
新型コロナウイルス感染予防対策負担金	200,000円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,200,000円を充当した。

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費

事業の主な内容及び成果

【ふれあい農園施設管理運営事業】

・飯能市ふれあい農園施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。また、新型コロナウイルス感染予防対策のため、負担金を支出した。

指定管理者 ㈱平栗園

指定管理料 2,309,000円

指定期間 令和3年度から令和7年度まで

区分	事業内容	事業費
負担金	新型コロナウイルス感染予防対策	200,000 円
施設修繕	看板修繕	150,000

【農林産物加工直売所施設管理運営事業】

・飯能市農林産物加工直売所施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。また、新型コロナウイルス感染予防対策のため、負担金を支出した。

指定管理者 ㈱Wonder Wanderers

指定管理料 2,000,000円

指定期間 令和2年度から令和6年度まで

区分	事業内容	事業費
負担金	新型コロナウイルス感染予防対策	200,000 円
施設修繕	混合水栓交換修繕	106,480

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費

事業の主な内容及び成果

【農業振興事務費】

○県農業農村振興対策協議会負担金

・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会へ負担金を支出した。

負担金額 15,000円

○農地保全多面的機能発揮促進補助金

・南小畦地区環境保全委員会に補助金を交付した。

補助金額 567,320円

【農業生産振興事業】

○じゃがいも・のらぼう街道づくり事業の一環として、じゃがいもの種いもの配布を行った。

○県農業共済組合負担金

・埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。

負担金額 1,110,000円

○農業生産組織連絡協議会補助金

・飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。

補助金額 600,000円

○はんのう生活祭補助金

・はんのう生活祭運営委員会に補助金を交付した。

補助金額 100,000円

○地域農業再生協議会補助金

・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。

補助金額 314,000円

事業の主な内容及び成果

【農業担い手育成事業】

○農業後継者の育成

・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

○新規就農者支援

・農業次世代人材投資資金を2人に交付した。 交付金額 3,000,000円

【市民農園・食の安全事業】

○市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名称	区画数	農場面積	標準区画面積
	区画	㎡	㎡
小久保農場	75	2,448	25
阿須農場	116	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

○認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金 5人

農業経営基盤強化資金 1人

主管課	鳥獣被害対策室	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費

事業の主な内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

アライグマの生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより、農林産物等への被害の軽減を図るため、アライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
8月27日	加治地区行政センター	一般	15人
10月22日	市役所第二庁舎	一般	9
11月20日	南高麗地区行政センター	一般	14
2月10日	東吾野地区行政センター	一般	6

○鳥獣被害対策講座

野生動物の生態と習性を学び、防護柵の設置等、具体的な対策の普及を図るため、講習会や座談会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
8月23日	名栗地区行政センター	一般	5人
12月12日	上直竹上分自治会館	自治会員	20

○ジビエ普及部会

捕獲個体の利活用について研究し、ジビエの普及を図るため、ジビエ普及部会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
12月10日	双柳地区行政センター	普及部会員	8人

事業の主な内容及び成果

○有害鳥獣捕獲（自己防衛を含む）

獣種	飯能猟友会(有害鳥獣捕獲等業務委託)	飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)
	頭	頭
イノシシ	22	42
ニホンジカ	132	307
ニホンザル	0	3
ハクビシン	10	18
タヌキ	5	7
アナグマ	8	21
アライグマ	16	278
計	193	676

○野生動物被害防止施設設置費補助金

- ・ 電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。
- ・ 設置費の1/2を補助、上限30,000円

件数	設置総面積	補助金額計
件	a	円
24	125.63	576,100

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費
事業の主な内容及び成果							
<p>【農道等管理事業】</p> <p>○県土地改良事業団体連合会負担金</p> <p>・埼玉県土地改良事業団体連合会に負担金を支出した。</p> <p style="text-align: right;">負担金額 36,500円</p> <p>○平松線水路改修工事負担金</p> <p>・入間第二用水土地改良区が実施する平松線水路の改修工事へ負担金を支出した。</p> <p style="text-align: right;">負担金額 3,350,000円</p> <p style="margin-left: 40px;">実施主体：入間第二用水土地改良区</p> <p style="margin-left: 40px;">地区名：川崎地内</p> <p style="margin-left: 40px;">事業量：80.5m</p> <p>【宮沢ため池管理事業】</p> <p>・農業用ため池である宮沢ため池の維持管理に必要な安全点検委託のほか、立木の伐採を行った。</p> <p>○調査委託料</p> <p>・宮沢ため池劣化状況評価委託を実施した。</p> <p style="text-align: right;">委託料 2,200,000円</p>							

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

事業の主な内容及び成果

【森の番人事業】

○森の番人の雇用

- ・森の番人を2人雇用し、1,333haの市有林を適切に管理した。
- ・森林調査、造林事業、生産事業、森林保護等を行った。
- ・林業体験の指導(大学生延べ360人、8回)等を行った。

【市有林管理事業】

○市有林の適正管理に伴う林業の振興と森林の持つ公益的機能の向上

- ・市有林の下草刈を実施した。
下草刈 4.32ha(大栗沢0.47ha、菖蒲ヶ入2.72ha、鍋格子1.13ha)
- ・分収林情報のデータ化に係る委託を実施した。
分収林データベースの構築、GISシステムへの位置情報登録
- ・分収林において、森林保険に継続して加入した。

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

【森林啓発事業】

- ・森林文化都市基金緑化支援事業として、市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。(4団体 計189,225円)
- ・吾野地域、名栗地域において、新たな視点で森林の価値を創出し、森林資源を活用した森林空間の総合的な利用を促進するため、森林サービスプログラムの作成、モニターツアーの実施等を委託した。
(2団体 計1,000,000円)

【林業センター施設管理運営事業】

- ・飯能市林業センターにおいて指定管理による施設の管理・運営を行った。
- ・指定管理の更新により、新たに木育事業を開始した。計16回 参加者182名
- ・基本協定書及び年度協定書に規定する指定管理料とは別に、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る経費等に対し、負担金を支出した。
指定管理者 西川広域森林組合
指定管理料 5,180,000円
新型コロナウイルス感染予防対策負担金 200,000円
年間利用者数 2,146人(前年比 848人増)

事業の主な内容及び成果

【カヌー工房施設管理運営事業】

- ・飯能市カヌー工房において指定管理による施設の管理・運営を行った。
- ・基本協定書及び年度協定書に規定する指定管理料とは別に、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る経費等の負担として新型コロナウイルス感染予防対策負担金を支出した。
- ・令和4年度の完全民営化に向けて、特定非営利活動法人名栗カヌー工房（以下「名栗カヌー工房」という。）と基本協定を締結するとともに、飯能市カヌー工房条例の廃止、及び財産処分の議決を経て、令和4年3月31日をもって行政財産の用途を廃止し、普通財産に変更した上で名栗カヌー工房に土地を貸し付け、建物等を譲渡するための手続を完了した。

指定管理者 特定非営利活動法人 名栗カヌー工房

指定管理料 2,350,000円

新型コロナウイルス感染予防対策負担金 200,000円

年間来場者数7,394人(前年比 5,614人増)

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費

事業の主な内容及び成果

【林業振興事務費】

○(株)大林組との協定締結

令和3年6月1日に(株)大林組と「循環型森林利用に関する基本協定」を締結した。

【水と緑の空間づくり事業】

○里山・平地林再生事業

中藤下郷地内の里山・平地林の整備を実施した。

枯損木・不良木処理117本

○森林整備事業費補助金

森林所有者が実施する間伐・枝打ち作業に対し、間伐奨励事業補助金及び枝打奨励事業補助金を交付した。

(間伐:申請件数4件 実施面積0.27ha 補助額33,000円 枝打ち:申請件数2件 実施面積0.33ha 補助額75,000円)

森林による日照の阻害又は倒木(ナラ枯れを含む)の危険性を除去し、市民の生活環境の改善に資するため、伐採を行う者に対し、生活対策森林伐採事業補助金を交付した。

(申請件数38件 実施本数921本 補助額7,374,000円)

○伐採搬出事業費補助金

森林の循環促進と林業の振興を図るため、伐採搬出を実施する森林所有者に補助金を交付した。

(申請件数16件 伐採搬出材積1,552m³ 補助額3,783,000円)

○森林組合補助金

西川広域森林組合の経営改善のための指導に係る経費及び森林ボランティア団体と連携した間伐作業後の林地残材の搬出に係る費用等に対し、補助金を交付した。

補助金額:1,122,370円

(経営改善:444,000円、残材搬出:678,370円)

○森林調査・測量業務

・森林整備を進めるための森林予備調査と境界確認、周囲測量を行った。

森林予備調査192.34ha 境界確認81.47ha 周囲測量187.7ha

○間伐事業

・第6次飯能市森林整備計画に基づき、森林の持つ公益的機能を高めるため、市内に存する民有林の間伐を実施した。

間伐面積 163.07ha

○ナラ枯れ対策

・市内森林で発生しているナラ枯れ被害に対し、拡大を抑制するため必要となる資材の配布を行った。

事業の主な内容及び成果

【林道維持管理事業】

○林道管理委託

路線数24本 総延長36.4km

・林道付近の景観及び安全な通行を確保するため、草刈り、土砂掃等を行った。

○林道橋定期点検業務委託

林道橋施設長寿命化対策マニュアル(林野庁 整備課 平成28年3月)に基づき、以下の4橋について点検を実施し、点検結果に基づき個別施設計画の更新を行った。

林道平坂飛村線1号橋 橋長6.3m、幅員4.30m

林道平坂飛村線2号橋 橋長5.1m、幅員3.93m

林道平坂飛村線3号橋 橋長6.8m、幅員4.60m(上郷大橋)

林道平坂飛村線4号橋 橋長6.1m、幅員4.50m

○林道舗装及び復旧工事(単価契約)

林道の舗装修繕、路肩復旧、石積復旧、土砂撤去等の工事を実施した。

精算額 1,835,000円

○森林管理道有馬線改良工事

落石箇所の法面保護工として防護網の設置工事を実施した。

契約額 5,150,200円

【林業担い手育成事業】

林業振興及び林業後継者育成のため補助金を交付した。

・林業振興対策協議会補助金

交付先 飯能市林業振興対策協議会

補助額 100,000円

・林業後継者育成補助金

交付先 西川林業クラブ

補助額 110,000円

・林業担い手育成事業補助金

交付先 西川広域森林組合

補助額 500,000円

【西川材利用促進事業】

○森林認証制度の認証更新

飯能市森林認証協議会に対し、SGEC(一般社団法人緑の循環認証会議)のFM認証の更新及び認証制度の普及啓発事業の実施について委託した。

FM認証取得森林面積 4,827.37ha

CoC認証取得事業者 20社

○はしらベンチの設置

間伐材の循環利用を促進するため、木材の乾燥期間をベンチとして利用するはしらベンチを、市内・市外の公共施設や商店街、コンビニエンスストア、商業施設等に設置した。

設置数 60基

【未利用木質資源利用促進事業】

飯能市未利用木質資源普及補助金を交付した。

交付先 協同組合西川地域木質資源活用センター

補助額 500,000円

主管課	森林づくり推進課	一般会計				
		款		項		目
		11	災害復旧費	2	農林水産施設 災害復旧費	1

事業の主な内容及び成果

【林業施設災害復旧事業(事故繰越分)】

○(災)01繰 林道有馬線2号箇所災害復旧工事

令和元年に発生した台風19号により被災した林道有馬線の災害復旧工事を実施した。
令和2年12月2日に契約したが、工事箇所に湧水が多く発生し、不測の日数を要したことにより事故繰越となり、令和3年4月20日に工事が完了した。

	事業費	国庫補助金	市単独費	備考
	円	円	円	
令和2年度実績	11,990,000	11,714,000	276,000	前払金
令和3年度実績	18,040,000	17,625,000	415,000	
計	30,030,000	29,339,000	691,000	

【林業施設災害復旧事業(逓次繰越分)】

○(災)01繰 林道山中線1号箇所災害復旧工事

令和元年に発生した台風19号により被災し、落橋した山中線5号橋の災害復旧工事を実施した。
令和3年3月3日に契約したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、伸縮装置の工場製作に遅延が生じ、年度内の納入が見込めないことから、伸縮装置工を減額変更し令和4年3月31日に完了した。

なお、減額した伸縮装置工は、市単独費にて別途発注し、事故繰越となった。

	事業費	国庫補助金	市単独費	備考
	円	円	円	
令和2年度実績	20,900,000			前払金
令和3年度実績	30,922,100	20,419,000	481,000	過年度収入
計	51,822,100	50,630,000	1,192,100	

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費

事業の主な内容及び成果

【環境衛生事業】

○ごみ収集袋の配布

はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、市民清掃デーで使用するためのごみ収集袋を希望する自治会に配布した。

・配布数 19,240枚

【犬の登録事業】

○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付

狂犬病予防注射を35会場において行い、また年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が314頭のほか、88頭の転入があり4,153頭の登録となった。そのうち3,280頭に対して予防注射済票を交付した。また、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。

【広域飯能斎場組合負担金】

○広域飯能斎場組合維持管理費として、30,606,247円を4期に分けて負担した。

<維持管理費負担金>

・第1期 7,653,247円

・第2期 7,651,000円

・第3期 7,651,000円

・第4期 7,651,000円

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【環境対策事務費】

○苦情の処理等

公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。

＜苦情の受理、処理件数＞

区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	43	7	18	0	15	92	15	4
処理	43	7	18	0	15	92	15	4

区分	その他	合計
	件	件
受理	33	227
処理	33	227

【環境対策事業】

○水質汚濁防止対策

水質汚濁の防止を図るため、ゴルフ場からの排出水の農薬検査を1回、地下水検査を1回実施した。

＜ゴルフ場農薬検査＞

飯能市内8か所のゴルフ場の排水検査

検査項目数…殺虫剤 8、殺菌剤 22、除草剤 11、植物成長調整剤 1

＜地下水検査＞

飯能市内10か所の井戸検査

検査項目…トリクロロエチレン等3物質

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が2回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関へ連絡するとともに、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。また、市内の二酸化窒素濃度の測定を3回実施した。大気汚染防止法に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

＜二酸化窒素調査＞

飯能市内 11か所

事業の主な内容及び成果

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。

また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定施設・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音・振動調査>

騒音測定 10か所(2路線2区間) 振動測定 3か所

○ダイオキシン類調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

<ダイオキシン類調査>

大気 9か所 土壌 5か所

○環境学習用品給付事業

環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、申請のあった学校等に環境学習用品を給付した。

・小学校11校

飯能第一小学校、飯能第二小学校、南高麗小学校、精明小学校、加治小学校、奥武蔵小学校、原市場小学校、富士見小学校、加治東小学校、双柳小学校、名栗小学校

・中学校8校

飯能第一中学校、南高麗中学校、奥武蔵中学校、原市場中学校、飯能西中学校、加治中学校、美杉台中学校、聖望学園中学校

・こどもエコクラブ飯能

○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的を実施した。

<空間放射線量測定調査>

定期監視測定 10地点(2回)

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線測定器の貸出しを行った。

・貸出件数 29件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

・測定件数 19件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

○第3次環境基本計画策定に係るアンケート調査

第2次飯能市環境基本計画の計画期間が令和4年度末に終了するにあたり、アンケート調査を実施した。

対象	配布件数
	件
市民(18歳以上)	3,500
小学5年生	627
中学2年生	557
事業所	500
農林業従事者	50
計	5,234

※調査期間 11月10日～30日

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、活動費を交付した。

・交付額 200,000円

【住宅用太陽光発電システム等設置補助事業】

クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム(余剰売電型)	22	1,470,000
太陽熱利用システム(自然循環型)	1	30,000
定置用リチウムイオン蓄電池	26	5,215,000
計	49	6,715,000

【その他】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)環境部会における取組

<ゼロカーボンシティ共同宣言事業>

令和3年2月のゼロカーボンシティ共同宣言時に、各市へ設置した「はしらベンチ」の間伐材を半年に1回交換し、自然の木の香りや肌触りを伝えるとともに、木材の利用による二酸化炭素の固定化をPRした。

<路上喫煙防止シールの設置>

構成市で共同作成した路上喫煙防止シールを東飯能駅東口、西口の2か所に設置した。

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理等)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

○外来魚の駆除

市内の漁業や生態系等への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った入間漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系等への被害防止を推進した。

【景観緑地保全事業】

○景観緑地の保全

飯能市環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。緑と清流が調和する河岸緑地において整備された吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、散歩みち内の簡易な補修を実施するなど適正に保全管理した。

<景観緑地指定面積>

天覧山・多峯主山周辺・・・1,173,150㎡(うち令和3年度に追加した指定面積 4,991㎡)

吾妻峡周辺・・・22,957㎡

○景観緑地標識建替設置

飯能市環境保全条例に基づき設置されている景観緑地標識の老朽化に伴う建替設置を実施した。

委託名	委託内容	委託料
景観緑地標識建替設置委託	老朽化した景観緑地標識の建替設置	円 297,000

【緑のトラスト保全事業】

○緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)の保全管理

景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定を実施するなど適正に保全管理した。

○緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)の用地取得

<緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)>

埼玉県取得地・・・16,389㎡

飯能市取得地・・・10,466㎡(うち令和3年度に取得した面積 1,321.42㎡、取得金額 3,568,000円)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	5	清流対策費

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○河川水質・底生生物調査

水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、底生生物調査を年1回(8地点)実施した。

委託名	委託内容	委託料
河川水質・底生生物調査委託	河川水質・底生生物調査	円 2,090,000

○生活排水対策

・生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。

・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る配管費、処分費について補助を行った。また、原市場・名栗清流保全区域において、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る上乗せ補助を行った。

・生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、簡易沈殿槽、吸込み槽の清掃に要する費用の一部の補助を行った。

・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、飯能市合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全の向上を図った。

・河川流域を有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置に係る補助	件 46	円 30,080,000
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽の清掃に係る補助	17	32,000
	吸込み槽の清掃に係る補助	25	114,600
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理に係る補助	4,625	118,437,450
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会に係る補助	65	520,000

事業の主な内容及び成果

【水と緑の空間づくり事業】

○清流保全啓発ポスター展

清流保全の啓発を図るため、市内小・中学校の児童・生徒を対象に、河川美化、清流保全をテーマにポスターを募集し、応募総数579点から選出した25点を入選作品として、吾野地区行政センター、名栗地区行政センター、市民活動センターに展示した。

事業名	対象	事業内容	応募総数
清流保全啓発ポスター展	小・中学生	清流保全啓発ポスターの募集・展示	点 579

○水辺環境保全事業

環境教育の一環で、奥武蔵小学校の児童を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的としてウグイの放流体験を実施した。

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	人 63

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

・不法投棄防止嘱託員1名(埼玉県警OB)が不法投棄未然防止のため、市内全域にわたり、パトロール車両で巡回監視し、警察署との協力・連携により不法投棄量の削減につながった。

・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、移動式監視カメラ等を継続して設置した。

また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(2枚)、監視重点地区看板(1枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(43枚)を設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人	日	kg
1	155	8,940

○不法投棄未然防止事業

一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では123の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、狭山市、草加市、朝霞市、坂戸市、長瀨町の7市町が覚書を締結した。

＜助成金の内容＞

- ・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%。
- ・引渡事業:協会から指定された四半期(令和3年度は4月から6月)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者に引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

6月に審議会を開催し、廃棄物の収集・処理状況等の報告、承認を受けた。

	開催期日	主な内容
第1回	令和3年6月	・令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画について ・旧施設の解体事業について

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき、計1,057名を委嘱した。前年度に続き、6月中旬から下旬に予定していた「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、ホームページ等に資料を掲載して周知を図った。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターに月ごとに巡回設置するとともに、クリーンセンター、市役所本庁舎別館、飯能中央地区、加治東地区及び原市場地区行政センターに常設し、認定事業者へ回収量727.5kgを引き渡した。

また、「スペシャルオリンピックス日本」として知的障害者の雇用の創出やスポーツ大会の運営の寄附として行っている小型家電リサイクル法の啓発事業による携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、認定事業者へ回収量24.6kgを引き渡した。

更に、令和3年10月に、市で受け入れしていないパソコンの無料宅配回収を行う認定事業者と協定を締結し、広報紙やホームページで周知啓発を行った。

それにより令和3年10月以降令和4年3月末までで、事業者による回収件数は252件、小型家電を含むパソコンの回収量は2,771.0kgとなった。

○ ごみ減量啓発ポスター事業

市内小学4年生から中学3年生を対象に、夏休みにごみ減量ポスターの絵を募集した。111点の応募作品から入選10作品を審査にて選定、うち特選2作品を広報紙に掲載した。特選、入選作品は、11月に展示会を実施した。

	応募総数	参加校
小学生の部	98点	8校

・小学生の部審査結果 特選1点 入選4点

	応募総数	参加校
中学生の部	13点	4校

・中学生の部審査結果 特選1点 入選4点

事業の主な内容及び成果

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
48団体 (総実施回数70回)	254,439kg	1,272,460円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
5業者 (総協力回数41回)	157,646kg	315,292円

○ 生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成26年度から3年間のモニター事業等を経て、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助制度を施行し、生ごみ処理器はんのうキエー口の普及促進を図った。

補助金交付件数	販売台数	交付金額
27件	27台	205,000円

○ 資源持ち去り防止パトロール事業

職員2名体制で朝7時から「紙・布の日」に当たる地区の集積所を重点的に巡回した。市街地を中心に10月から4回実施し、飯能警察署地域課と情報共有を図りながら巡回を強化した。

○ 食品ロス削減啓発事業

食品ロスの削減を目的に、社会福祉協議会と連携し市役所職員を対象にした食品ロス削減キャンペーンを実施した。提供された食品は59点・17kgとなり、社会福祉協議会を通じて、生活に困窮する方や支援団体へ配布した。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。
クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりで全体量が前年度と比較して712t減量となった。

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t 17,410	t 646	t 445	t 131	t 2,721	t 674	t 1,119	t 218	t 23,364

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。
容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 258t及びプラスチック製容器包装 1,027tであった。
有価物の概況は、次のとおりであった。

区分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t 344	t 135	t 2,721	t 218	t 3,418

また、焼却灰1,864t及びばいじん330tをセメント原料化などとして搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の保守点検、整備及び安全衛生対策を実施し、適切な維持管理と適正な廃棄物の処理を行った。また、節電対策及び雨水利用による光熱水費の低減を図るとともに、蒸気発電設備による売電収入の確保に努め経費削減を図った。
クリーンセンターに保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物1,114kgを適正に処理をした。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図った。

事業の主な内容及び成果

【旧ごみ処理施設解体跡地整備事業】

旧ごみ処理施設解体跡地整備事業(令和2年から令和3年度までの継続)について、整備工事4件を実施し旧施設跡地の有効利用を図った。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	飯能市旧ごみ処理施設解体跡地整備工事(土木工事その1)(完成払) 【契約額 : 46,750,000円】	円 28,050,000
工事請負費	飯能市旧ごみ処理施設解体跡地整備工事(土木工事その2)	33,550,000
工事請負費	飯能市旧ごみ処理施設解体跡地整備工事(建築工事)(完成払) 【契約額 : 44,550,000円】	26,730,000
工事請負費	飯能市旧ごみ処理施設解体跡地整備工事(植栽工事)	9,838,400

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	3	し尿処理費

事業の主な内容及び成果

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして約60kℓの処理を行った。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乗せ値)に対して、平均値(年間)は0.5mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,481.3	19,552.2	22,033.5

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【ふくしの森プラン推進事業】

○飯能市地域福祉審議会の開催(1回)

第3次はんのうふくしの森プランにおける令和2年度実施事業の進捗状況及び令和3年度事業の実施計画について審議を行った。

○飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催(1回)

第3次はんのうふくしの森プランに関する庁内の連携及び総合調整を行った。

○第3次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催(4回)

地域福祉の普及及び啓発を行うとともに、地域における取組等についての意見交換を行った。また、第3次はんのうふくしの森プランの重点取組の1つである「ふくしの森サポーター制度」の継続的な活動のために、「はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)」の修了者等に向けた「学びの場」を検討・実施した。

○はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)の開催(1回)

市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、「ふくしの森サポーター制度」における「ふくしの森リーダー」を養成する講座(全2日間)を行った。「ふくしの森リーダー」になるためには、養成講座の全過程を修了するとともに、リーダーとしての活動を希望の上、登録することとなる。

今回の講座参加者は13名であり、うち全過程修了者は8名で、ふくしの森リーダー登録者は6名であった。

○地域福祉推進組織の活動支援

各地区の地域福祉推進組織のうち、以下の組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。

- ・なぐり広場(名栗地区)
- ・加治東ふれあい広場(加治東地区)
- ・たすけあいあがの(吾野地区)
- ・ふくしの森・東吾野(東吾野地区)
- ・ささえあい南高麗(南高麗地区)
- ・あさひやまライフネット(美杉台地区)

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(令和3年4月1日現任数168人、令和4年3月31日現任数166人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながらDVD研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図った。また、相談支援等日常の活動でも感染拡大防止に努めながら、訪問活動等を通じて、地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を1回開催した。

(別に文書審査を1回実施した)

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	24
介 護 保 険	54
健 康 ・ 保 健 医 療	352
子 育 て ・ 母 子 保 健	58
子 ども の 地 域 生 活	300
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	237
生 活 費	59
年 金 ・ 保 険	14
仕 事	26
家 族 関 係	130
住 居	61
生 活 環 境	286
日 常 的 な 支 援	738
そ の 他	939
合 計	3,278

<その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調 査 ・ 実 態 把 握	2,965	
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力	1,896	
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動	8,577	
民 児 協 運 営 ・ 研 修	6,119	
証 明 事 務	206	
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介	8	
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	13,885
	そ の 他	7,817
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	13,079
	そ の 他 関 係 機 関	7,201
合 計	61,753	

<活動日数>

活 動 延 べ 日 数	23,579 日
-------------	----------

<相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,495
障 害 者 に 関 す る こ と	85
子 ども に 関 す る こ と	657
そ の 他	1,041
合 計	3,278

事業の主な内容及び成果

【社会福祉助成事業】

○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、その活動を支援した。

【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者1人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

＜扶助別支援給付金支給状況＞（世帯数・人員は延べ）

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
12	12	799,060	12	12	444,000

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
12	12	180,000	12	12	0	12	459,230

◎上記、表中の世帯数・人数については、福祉行政報告例（令和4年4月1日）による。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「新しい生活様式」を踏まえた運営方針を定め、施設における感染防止策を講じ、設備の利用制限や事業の中止など、利用者の安全を第一に考えた施設運営を行った。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	398	2,218	12	2,230
老人福祉センター	250	2,422	217	2,639
児童センター	634	4,036	9,464	13,500
その他	705	9,464		9,464
合計	1,987	18,140	9,693	27,833

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るとともに、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談支援の充実	1	4	4
② 機能回復のための各種訓練等	5	1,167	2,303
③ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	6	48	259
④ ボランティアの養成及び活動支援	4	70	434
⑤ 障害に配慮したきめ細やかな対応	2	91	91
⑥ 共催事業	1	13	99
合 計	19	1,393	3,190

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	相談支援	4	4
②	理学療法士指導	11	97
②	療育音楽教室	20	70
②	平日訓練	149	571
②	ヘビーハンズ教室	21	96
②	生活行動訓練	0	0
②	送迎サービス	966	1,469
③	福祉スポーツ大会	1	—
③	パラリンピックスポーツ体験会	1	5
③	パラスポーツ・ポッチャ教室	6	37
③	障害児者造形教室	7	86
③	書道教室	23	103
③	レクリエーション教室(グランドゴルフ)	10	28
④	手話奉仕員養成講座入門課程	18	128
④	手話奉仕員養成講座基礎課程	24	193
④	手話奉仕員養成講座基礎上級課程	23	84
④	点訳ボランティアはじめの一步講座	5	29
⑤	遠隔手話タブレット端末の配置	7	7
⑤	車いすの貸出	84	84
⑥	交流七夕飾り(3センター共通)	13	99
合 計		1,393	3,190

※福祉スポーツ大会は、代替事業として施設紹介の動画による交流事業を実施し、15団体参加。

事業の主な内容及び成果

＜老人福祉センター＞

【主管課:介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	1	2	22
② 教 養 の 向 上	6	23	290
③ 生きがいづくり活動の推進	1	7	110
④ 地域高齢者リーダーの養成	0	0	0
⑤ 共 催 事 業	1	13	99
合 計	9	45	521

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	ロコモティブ講座	2	22
②	シニアかんたんヒップホップダンス講座	4	61
②	スマートフォン活用講座	8	131
②	水彩画講座	4	28
②	タブレット体験講座	1	8
②	ノルディックウォーク体験講座	2	17
②	みんなで踊ろう♪なつかしのフォークダンス	4	45
③	創 作 品 展	7	110
④	総合福祉センター発表会 2021	0	0
⑤	交流七夕飾り(3センター共通)	13	99
合 計		45	521

事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 遊びの提供	9	350	2,272
② 健康の増進	3	11	56
③ 豊かな情操の育み	5	105	615
④ 子育て家庭の支援	7	59	548
⑤ 地域との連携、市民との協働	6	23	144
⑥ 児童の居場所提供	2	69	242
⑦ 共催事業	2	15	139
合計	34	632	4,016

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	工作ひろば	244	1,372
①	小学生タイム	6	54
①	サイエンスクラブ	4	26
①	新春お正月遊び	2	35
①	なぞなぞ	18	139
①	ハロウィンウィーク	23	181
①	脳トレゲーム～ことばをさがせ～	13	118
①	れんそうゲーム	29	166
①	イースターエッグをさがせ	11	181
②	キッズたいそう	0	0
②	リアル野球盤大会	1	7
②	子どもハイキング	1	4
②	かんたん！スポーツテスト！	9	45
③	子ども習字教室	1	9
③	夏休み将棋教室	0	0
③	絵画教室	2	17
③	陶芸教室	2	18
③	おはなしタイム	99	559
③	子ども書初め教室	1	12

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
④	3 さ い ル ー ム	0	0
④	2 さ い ル ー ム	0	0
④	お す わ り フ ォ ト	33	382
④	お そ と で あ そ ぼ !	3	25
④	3 さ い ひ ろ ば	9	61
④	2 さ い ひ ろ ば	6	38
④	1 さ い ひ ろ ば	6	36
④	0 さ い ひ ろ ば	2	6
⑤	遊びのひろば「かざぐるま」	0	0
⑤	遊びのたんけん隊	3	26
⑤	おもちゃの病院	5	73
⑤	みんなの自習室	6	24
⑤	子ども将棋クラブ	0	0
⑤	ミニサイエンスクラブ	1	10
⑤	実習生・ボランティア体験	8	11
⑥	イベントスタッフ	0	0
⑥	ハッピーバーズデー	56	175
⑥	入学進級おめでとう！ウィーク	13	67
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	13	99
⑦	出前児童館(児童館共催)	0	0
⑦	夏休み親子木工教室(おぶすま福祉会共催)	2	40
合	計	632	4,016

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。
 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「新しい生活様式」を踏まえた運営方針を定め、施設における感染防止策を講じるとともに、感染リスクの高い活動については、一部施設の利用を制限するなど、利用者の安全を第一に考えた施設運営を行った。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
293	136	3	2,823	303	2,959	306
1日平均	人	人	人	人	人	人
	0.5	0.0	9.6	1.0	10.1	1.0

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
0	0
1日平均	人
	0.0

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
128	388
1回平均	人
	3.0

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。
 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「新しい生活様式」を踏まえた運営方針を定め、施設における感染防止策を講じるとともに、感染リスクの高い活動については、一部施設の利用を制限するなど、利用者の安全を第一に考えた施設運営を行った。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

事業の主な内容及び成果

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日 293	人 891	人 11	人 2,297	人 35	人 3,188	人 46
1日平均	人 3.0	人 0.0	人 7.8	人 0.1	人 10.8	人 0.1

浴場

開放日数	入浴者数
日 0	人 0
1日平均	人 0.0

送迎車

運行回数	利用者数
回 0	人 0
1回平均	人 0.0

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	7 住民税非課税世帯等 に対する臨時特別給 付金費

事業の主な内容及び成果

【住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業】

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の現金を支給した。

確認書発送数 7,411件
 支給件数 5,647件（令和4年3月31日までの実績）
 支給金額 564,700,000円

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	3	生活保護費	1

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した方及び増収した方が4人で、そのうち1人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ281件の相談を受け、そのうち96件が保護申請に至った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等16,854枚を点検した。

【生活困窮者自立支援事業】

○生活困窮者自立支援制度の必須事業及び任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須事業)＞

生活に困っている方が、生活保護申請に至ることなく早い段階で自立した生活に戻れるよう、専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)による相談を実施した。

・新規相談件数 108件(うちプラン作成件数 6件)

・新規就労支援対象者数 1件 就労者数 3件(前年度からの支援対象者を含む。)

＜住居確保給付金支給事業(必須事業)＞

住居確保給付金制度とは、離職や休業により生活に困って住居を失った方や住居を失うおそれの高い方が安定した就職活動を行えるよう、期限付きで家賃相当額を支給する制度である。

令和3年度の相談件数は25件、新規の申請はなく、前年度からの継続分3件のみの支給となった。

なお、相談によって生活が改善された後も、相談者に寄り添い長期的な支援を継続している。

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意事業)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に、学習支援教室を週2回、延べ104回開催し、高校進学に向けた支援等を行った。

その結果、中学3年生13人全員が高校入学試験に合格した。

生徒が家庭での出来事や学校での悩みを補助員に相談する様子も見られるなど、単なる学習支援の場にとどまらず、子どもたちの居場所としても定着しつつある。

	実人数	延べ人数
参加者数	16 人	370 人
学習補助員	12	514
学生ボランティア	5	44

<家計相談支援事業(任意事業)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 13人

延べ相談回数 42回

実施日数 24日

また、生活保護担当職員を対象に生活保護世帯の高校生が大学進学する際の就学支援制度に関する研修会を行った。

<新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業>

社会福祉協議会の実施する総合支援資金の再貸付が終了した世帯などで、求職活動を行うなど一定の条件を満たす世帯を対象に、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給した。

相談件数 446件

初回申請件数 37件

再申請件数 3件

支給金額 4,280,000円

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の適正な運用・実施に努め、最低限度の生活の保障と自立助長を推進した。

<保護の開始・廃止等>

保護申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況		被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員	
96	14	82	67	8,017	10,679	672	893	

※被保護者(延べ)には、停止中(74世帯78人)を含む。

<扶助別保護費支給状況>(世帯数・人員は延べ)

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
6,498	8,755	409,775,912	271	441	4,062,868	6,119	8,191	214,486,089

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
6,022	7,057	794	6,263	883,780,586	1,874	1,988	39,842,967

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
1	26,000	231	2,747,122	13	2,582,779	93	7,390,523

就労自立給付金		進学準備給付金	
世帯数	金額	人員	金額
3	102,169	0	0

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和4年4月1日)による。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	4	災害救助費	1	災害救助費

事業の主な内容及び成果

【災害救助事業】

災害を受けた方の保護と福祉の増進を図るため、災害見舞金を支給した。

事業名	内容	事業費
災害見舞金	住居の半焼 1件	50,000 円

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者自立支援事業】

- 介護給付費等の支給に関する審査会 (12回開催)

<障害支援区分認定者数>

障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	3	31	55	27	23	29	168

- 地域生活支援

<意思疎通支援事業>

聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。

要約筆記奉仕員の利用はなかった。

区分	利用者数	派遣回数
	人	回
手話通訳者	10	92
要約筆記奉仕員	0	0

聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、タブレット端末を使用した聴覚障害者支援事業(遠隔手話等)を実施した。

区分	利用件数
	件
遠隔手話	44
筆談	13
音声認識	4
代理電話	75
合計	136

事業の主な内容及び成果

○ 身体障害者(児)補装具交付・修理

<補装具費支給事業>

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分		交付	修理	区 分		交付	修理
		件	件			件	件
義肢		7	1	補聴器		10	16
装具		25	9	車椅子		5	10
座位保持装置		3	4	電動車椅子		0	2
視覚障害者安全つえ		3	0	座位保持椅子		1	0
義眼		0	0	歩行器		5	0
眼鏡		3	2				
				合 計		62	44

<移動支援事業>

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
23	89	928	1,670

<地域活動支援事業>

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	利用者数	送迎回数
事業所	人	人	回
1	20	966	1,469

<訪問入浴サービス事業>

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
2	5	166

<日中一時支援事業>

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
20	86	5,539	21,244

<社会参加促進事業>

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業(身体障害者用自動車改造費補助事業)を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

自動車運転免許取得費補助事業の利用はなかった。

区 分	件数
	件
自動車運転免許取得費補助事業	0
身体障害者用自動車改造費補助事業	1

事業の主な内容及び成果

<レスパイトケア事業>

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア(精神的・身体的負担の軽減)を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所 4	人 1	人 4	日 71	日 203

<軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業>

18歳未満の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発達を支援するために、1人に補聴器購入費を助成した。

<日常生活用具給付事業>

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
	件		件
介護・訓練支援用具	2	情報・意思疎通支援用具	7
自立生活支援用具	12	排せつ管理支援用具(単位:人)	182
在宅療養等支援用具	6	住宅改修費	4
		合 計	213

<重度心身障害者紙おむつ支給事業>

在宅の身体障害者1級若しくは2級又は知的障害者④若しくはAの障害者手帳を所持し、排せつの介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを553件支給した。

<心身障害者自動車燃料助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	409	8,620
家族用	393	4,185

<重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
438	6,462

事業の主な内容及び成果

○ 介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」又は自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を障害者に提供する各サービス事業者に対し、介護給付費等を支給した。

<介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	981
重度訪問介護	12
行動援護	8
同行援護	106
重度障害者等包括支援	0
合計	1,107

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
短期入所	185
生活介護	1,493
療養介護	131
合計	1,809

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
施設入所支援	826
合計	826

<相談支援給付>

サービス名称	利用者数
	人
地域移行支援	0
地域定着支援	0
計画相談支援	1,702
合計	1,702

<訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	36
自立生活援助	0
自立訓練(機能訓練)	0
自立訓練(生活訓練)	210
就労移行支援	372
就労移行支援(養成施設)	0
就労継続支援A型	185
就労継続支援B型	2,026
就労定着支援	183
合計	3,012

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
共同生活援助(グループホーム)	780
合計	780

※ 上記利用者数は、令和3年4月から令和4年3月までの請求受付実績による。

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○ 障害者手帳所持者（令和4年3月31日現在）

＜身体障害者手帳所持者数＞

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合計
	人	人	人	人	人	人
1級	47	20	4	535	174	780
2級	57	40	0	5	235	337
3級	9	14	14	86	222	345
4級	4	22	8	209	277	520
5級	23	0	0	1	124	148
6級	2	60	0	0	76	138
合計	142	156	26	836	1,108	2,268

＜知的障害者手帳所持者数＞

※ 療育手帳

等級	所持者数
	人
① 最重度	97
A 重度	100
B 中 度	134
C 軽 度	177
合計	508

＜精神障害者手帳所持者数＞

※ 精神障害者保健福祉手帳

等級	所持者数
	人
1	58
2	457
3	226
合計	741

○ 障害者（児）民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者（児）の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者（児）の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ利用者数	利用時間
事業所	人	時間
14	34	1,346

事業の主な内容及び成果

○ 障害者手当等支給状況

<重度心身障害者手当>

支給件数	手当支給金額
件	円
10,079	50,395,000

<特別障害者手当等>

区分	支給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	449	12,280,150
障害児福祉手当	306	4,553,280
福祉手当(経過措置分)	0	0
合計	755	16,833,430

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」及び「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
510	5,100,000

【障害者相談支援事業】

○ 障害者相談支援事業

<相談支援>

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

相談件数の増加や障害者(児)とその家族のニーズの多様化にきめ細かく対応するため、4か所の「すこやか福祉相談センター」を地域包括支援センターに併設し、世帯全体の包括的な体制とし支援を実施した。

市では、課内体制とし国家資格(精神保健福祉士、保健師)を有する専門職を配置し相談支援体制の強化を図っている。

<相談支援事業委託先>

すこやか福祉相談センター

名称	場所	受託者
いなり町	稻荷町10番14号	社会福祉法人名栗園
さかえ町	栄町18番地16飯栄ビル203	認定特定非営利活動法人 ぬくもり福祉会たんぽぽ
みなみ町	南町5番7号	医療法人くすのき会
はちまん町	八幡町8番24号フィールドサイドビル2階	株式会社ヴェルペンファルマ

事業の主な内容及び成果

<個別相談支援>

区分	実人数	延人数	身体	重心※	知的	精神	発達	高次脳	その他
	人		人	人	人	人	人	人	人
障害者	1,203	障害者	347	18	440	1,091	210	21	329
障害児	313	障害児	34	5	114	5	282	0	20
合計	1,516	合計	381	23	554	1,096	492	21	349

※ 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

<個別支援方法>(延べ件数)

訪問	来所相談	同行支援	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,351	1,045	508	2,202	361	471	3,985	172	10,095

<計画相談支援>

特定相談支援事業者等による障害福祉サービス受給者のサービス等利用計画及び障害児通所支援受給者の障害児支援利用計画の作成を支援するとともに、自らサービス等利用計画の作成を望む者には、相談支援専門員がより適切なサービス利用につながるようセルフプラン作成について個別に相談支援を行った。

指定特定相談支援事業所数	10事業所	
サービス等利用計画作成率	100%	
	障害者	障害児
	人	人
計画相談支援等	518	169
セルフプラン等	57	40

<障害者支援協議会>

地域における相談支援体制の整備充実を図るため、障害者総合支援法に基づく障害者支援協議会を実施した。協議会は、障害当事者、家族の他、保健、医療・介護、福祉、教育等の関係機関・団体により構成し専門部会を置き協議を進めた。コロナ禍であり、全体会は対面とリモートを合わせて開催、各部会はリモートによる開催となった。

相談支援部会	総合的・専門的な相談支援体制構築に向けた協議及び地域の相談支援体制の強化に向けた取組について協議した。
障害児支援部会	総合的な障害児支援体制の構築に向けた協議及び医療的ケア児の支援について協議した。
精神保健福祉部会	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図るため、地域移行・定着、ピアサポート、多機関多職種連携支援など、精神障害者の生活支援について協議した。
就労支援部会	就労支援センターを中心とし、障害団体、市内障害福祉サービス提供事業所、県立特別支援学校の連携による障害者就労支援体制の強化について協議した。

事業の主な内容及び成果

○ 障害者就労支援事業

＜障害者就労支援センター＞（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、支援機関間の連携により就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	合計
	人	人	人	人	人	人
登録者数	56	145	178	22	1	402
就労者数	30	90	78	8	1	207

＜障害者就労支援喫茶・実習支援＞（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の喫茶モナミにおいて、就労支援（職場体験・実習）を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
	人
実人数	6
延べ人数	236

事業の主な内容及び成果

＜官公需発注促進＞

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

令和3年度	調達目標	8,300,000 円
	調達実績	7,653,540 円

内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間 (時期)	契約金額 (税込・円)	発注 数量等	契約方法
ふるさと納税返礼品(小物雑貨)	通年(4月～3月)	193,590	27 個	随意契約
ふるさと納税返礼品(食料品)	通年(4月～3月)	153,000	50 個	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,481,730	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	843,418	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	675,180	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	233,050	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	120,604	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	73,914	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	65,274	-	随意契約
記念品(額縁)	7月～9月	594,000	18 個	その他
記念品(写真立て)	1月	123,220	101 個	その他
記念品(香り袋)	9月	13,800	115 個	随意契約
記念品(香り袋)	随時	9,000	100 個	その他
保育所給食(食料品)	通年(4月～3月)	73,760	922 個	その他

事業の主な内容及び成果

○ 障害者虐待防止対策事業

< 障害者虐待防止センターの設置 >

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、障害者福祉課に設置している「飯能市障害者虐待防止センター」にて、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認を実施し、障害者虐待の防止及び養護者の支援を進めた。

< 障害者虐待対応件数 >

区分	件数
虐待対応	14 件

< カウンセリング事業 >

養護者への支援として、臨床心理士によるカウンセリング事業を実施しているが、今年度は当該事業の対象者がなかったもの。

区分	人数	延べ支援回数
カウンセリング	— 人	— 回

○ 障害者権利擁護事業

< 成年後見制度利用支援事業 >

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人に対して利用支援給付費を支給した。

対象者数	利用支援給付費額
1 人	295,000 円

○ 普及啓発事業

障害者週間に合わせて、市内の障害者(児)、障害者(児)福祉施設・団体の制作した作品の展示会を行った。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	令和3年12月3日(金)～12月9日(木)
場 所	飯能市市民活動センター交流広場
出展団体数等	12団体 個人6人
延べ来場者数	698人

事業の主な内容及び成果

【精神保健福祉事業】

○ 地域活動支援センター事業（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

コロナ禍であり新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策を講じながら、地域活動支援事業、相談・生活支援事業を継続した。精神障害、発達障害、高次脳機能障害の方等の生活支援及び社会参加を継続することができた。

精神障害者ピアサポートグループみなくる倶楽部によるピアサポート活動の継続を図った。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日(火・水・木・金・土)		
開所時間	地域活動部門	9時～17時	
	相談・生活支援部門	12時～20時	
登録者数	80人	うち飯能市	74人
延べ利用者数	4,296人	うち飯能市	4,184人

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業】

○ 障害児通所等給付費の状況

児童福祉法に基づき、障害児相談支援、未就学児に係る児童発達支援、就学児に係る放課後等デイサービス等を提供した各サービス事業者に対し、障害児通所等給付を支給した。

<障害児通所等給付>

サービス名称	利用者数
障害児相談支援	573
児童発達支援	560
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	1,233
保育所等訪問支援	22
居宅訪問型児童発達支援	6
合計	2,394

※ 上記利用者数は、令和3年4月から令和4年3月までの請求受付実績による。

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	5	障害児通園事業費

事業の主な内容及び成果

【つぼみ園事業】

つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園、家庭、医療及び関係機関の連携のもと、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。

○ 利用状況 ※ 通園児数は、令和4年3月31日現在の利用契約者数

開園日数	通園児数	延べ通園児数	育児相談	理学療法士指導	言語聴覚士指導
日	人	人	件	回	回
221	24	1,634	41	30	30

保育所巡回相談		
相談保育所数	回数	相談児童数
か所	回	人
7	20	39

【つぼみ園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)、建物警備委託料等を支出した。

センサー式自動水栓化工事、また、玄関ホール・廊下空調機設置工事や浄化槽ブローア交換や補修修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに18台を設置し、14台を廃止した。令和4年3月31日現在の設置状況は、78台である。

○介護保険利用者負担軽減費補助事業

介護保険の一定のサービスを利用する低所得者の負担額を軽減した社会福祉法人(1法人)に対し、補助金として116,516円を交付した。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、住民税が非課税である高齢者の1,248人に対し、利用者負担額の一部を助成した。

○住宅改修支援事業

指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務51件に対して支援した。

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者等延べ105人に、延べ2,018食の配食を行った。

【敬老事業】

○敬老祝品

100歳到達者17人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。

【生きがいづくり事業】

○老人クラブ等助成事業

市内22の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。

【成年後見推進事業】

成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを目指し、「飯能市成年後見制度利用促進基本計画(令和4年度から令和8年度)」を策定した。

【老人保護措置事業】

新たに養護老人ホームに措置した者は10人で、措置を解除した者は5人であった。なお、令和4年3月31日現在の措置状況は、次のとおりである。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 39人
- ・ 養護老人ホーム 愛仁ホーム : 5人
- ・ 盲養護老人ホーム 聖明園曙荘 : 1人
- ・ 養護老人ホーム 熊谷ホーム : 1人

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市	川口市	新座市
	人	人	人	人	人	人
年度計	495	12	12	12	10	12
月平均	41.3	1	1	1	0.8	1

区分	合計
	人
年度計	553
月平均	46.1

○入・退所者の状況(緊急保護入・退所者含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入所	0	0	3	0	0	2	1	1	1	0	0	0	8
退所	0	0	1	1	1	2	0	0	1	1	0	1	8

※年度末入所者数45人(うち市内入所者数41人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、引き続き事務事業の効率化を図った。
また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染予防対策として、空気清浄機購入費用に対する負担金を支出した。

主管課	子育て支援課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

○飯能市児童福祉審議会の開催

開催日	議事の概要
第1回 令和3年5月20日(木)	加治幼稚園の認定こども園移行について
	子ども・子育て支援事業の進捗状況及び新規事業について
第2回 令和4年2月17日(木)	美杉台小学校区における放課後児童クラブの新設について(報告)
	飯能市地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用者支援事業について(報告)

【子ども広場・森の幼稚園事業】

○子ども広場事業

・清掃委託料

八幡児童遊園トイレ清掃業務を実施した。

・遊具点検委託

八幡児童遊園ほか5か所の遊具点検の業務委託を実施した。

○森の幼稚園事業

・イベント事業

イベント名	開催日	参加人数		
		大人	子ども	合計
春のイベント 「春のオリエンテーリング」	5月29日(土)	人 5	人 6	人 11
夏のイベント「夏の自然観察と虫探し会」 ※雨の為、外での事業は中止で、当日はカブトムシの幼虫配布	7月3日(土) ※中止	人 6	人 5	人 11
秋のイベント 「どんぐり・草木の実あそびとパド・コールづくり」	10月23日(土)	人 5	人 5	人 10
冬のイベント 「クリスマスのリースづくり」	12月4日(土)	人 10	人 13	人 23
合 計		人 26	人 29	人 55

事業の主な内容及び成果

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
人数	111	50	67	0	0	12	0	2	13	0	0	19	8	2	48	105	437

【児童援護事業】

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、母子生活支援施設への入所を委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ36日、児童養護施設への短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を5件(支給延べ月数53月分)支給した。

○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなどの理由により養育の支援が必要な1家庭に助産師を派遣し、育児指導や具体的な養育に関する助言等を行うことで、養育者の負担の軽減と養育力の向上を図った。

助産師訪問回数：4回

事業の主な内容及び成果

【子育て総合支援事業】

○乳幼児や保護者同士の交流、子育て相談を市内6か所の地域子育て支援拠点において実施した。

拠点名	開室日数	年間延べ利用者数	子育て相談件数
	日	人	件
どんぐりルーム	242	7,193	2,269
ひなたぼっこ	238	2,576	1,102
ゆりかご	238	926	946
のびのび～の	238	1,410	49
にこにこひろば	242	2,015	727
いるかひろば	242	1,586	475
合計	1,440	15,706	5,568

各拠点は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、利用時間の設定、利用人数の制限、おもちゃ等の消毒、予約制を導入して利用を行っている。

○子育てボランティアの育成のため、子育て支援者養成講座を開催した。

講座名	対象	参加人数	開催日数
子育て支援者養成講座兼 ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座	子ども・子育て支援に従事することを希望する方	人 155	日 12

○保育の質の向上を図るため、専門家による私立保育園、地域子育て支援拠点等への巡回指導を実施した。

事業名	巡回回数
発達障害児等支援事業(巡回相談)	8回

○臨床心理士による子育て相談を実施した。

事業名	実施日	相談件数
発達障害児等支援事業	毎週火曜日(原則)	件 188

○子育ての相互援助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
(保育施設・放課後児童クラブの開始前や終了後の子どもの送迎、預かり等)

依頼会員	提供会員	両方会員	活動実績
人 293	人 60	人 14	件 1,226

事業の主な内容及び成果

○子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集委員と協働し4回発行した。
また、地域子育て支援拠点や子育て世帯等に配布し子育て情報を発信した。

○地域団体活動への支援を実施した。

事業名	対象	内容
子ども応援推進事業	原市場子ども応援団	農業体験活動、森の活動等

事業名	団体名	期間	内容
飯能市提案公募型 子ども支援事業	チーム オブ ドラゴン	令和3年10月15日～ 令和4年2月18日	フードバンク活動による学習 支援へのおやつ提供とひとり 親家庭への食料品提供
	NPO法人 子育て応援ゆう	令和3年10月15日～ 令和4年3月11日	子どもたちの安心・自信・自由 を守るためのCAP講座
	特定非営利活動法人 埼玉ハンノウ大学	令和3年10月15日～ 令和4年3月30日	フィンランド式こどもプログラミ ング教室

【0歳児おむつ無償化事業】

○赤ちゃんスマイルクーポン券

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品の購入に使用できるクーポン券を3回に分けて支給した。転入児に対しては、月齢に応じて支給した。

交付人数			利用額
出生	転入	合計	
374 人	53 人	427 人	21,417 千円

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月児クーポン券交付 16,000円分

【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

事業の主な内容及び成果

【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園事業】

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、公園の利用規制を行っていたが、11月よりきのこの家、森の家を条件付きで開放したため、来園者数が昨年度の約2割増となった。自主事業については、感染症対策を行いながら、新たな事業も含め実施することができた。

開園日数(日)		来園者数(人)	
年間	309	年間	175,055
ライトアップ	69	ライトアップ	11,158

○自主事業等の実施状況

事業名	開催(月)	開催数(回)	参加人数(人)
クイズラリー	4	1	40
星空観察会	11、12	2	350
親子星空教室	11、12	8	50
クリスマス&イヤーエンドコンサート	12	3	330
ブンブンごまをつくろう	1	1	9

【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園施設管理事業】

施設管理の経費として光熱水費、修繕費などを支出したほか、来園者に安全で快適な施設利用をしていただくため、施設の清掃及び設備等の保守・点検に要する委託料を支出した。

事業名	事業内容	事業費(円)
清掃委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園清掃業務委託	3,278,000
建物警備委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園建物等警備委託	349,800
電気工作物保安管理委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園公園自家用電気工作物保安管理委託	313,500
消防設備保守委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園消防設備保守委託	44,000
冷暖房設備保守委託料	空調機保守点検委託	251,900
除草委託料	除草業務委託	1,000,000
その他委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園建物等保守点検委託ほか3件	2,622,180

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方を対象に、児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,472人(令和4年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

令和4年3月31日現在

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
3歳未満	被用者	420人	357人	165人	942人
	非被用者	77	44	36	157
3歳以上 小学校修了前	被用者	1,996	1,491	432	3,919
	非被用者	367	275	123	765
中学生	被用者	664	311	33	1,008
	非被用者	153	59	6	218
特例給付	被用者	209	179	64	452
	非被用者	18	12	4	34
合 計		3,904	2,728	863	7,495

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

父母が離婚した児童、父又は母が死亡・行方不明・障害などに該当する児童を養育している父若しくは母又は養育者を対象に、児童扶養手当を支給した。

・児童扶養手当の受給状況

令和4年3月31日現在

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 228	人 212	人 440	人 89	人 529

○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある児童を養育している方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

・特別児童扶養手当の受給状況

令和4年3月31日現在

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人 73	人 22	人 95

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自主事業を中止又は制限実施とするなど、「新しい生活様式」に基づく感染症対策を行いながら、健全な遊びを通して、情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所の提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業を併せて実施した。

新型コロナウイルス感染予防対策としては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染予防対策のための物品購入に対し、負担金を支出した。

○開館実績

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	249	2,912	14,741	2,859	20,512

○事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	事業 5	回 142	人 2,116	・みんなであそぼう ・ハロウィンウィーク ・クイズにチャレンジ
②健康の増進	1	13	84	・わくわく体操
③豊かな情操の育み	2	3	24	・誰でも描ける水彩画 ・陶芸教室
④子育て家庭の支援	4	33	166	・メイプルルーム ・2さいくらぶ
⑤児童の居場所の提供	5	44	303	・スタディルーム ・みんなの自習室
⑥地域との連携、市民との協働	3	11	162	・おもちゃの病院 ・おはなしグランマ
⑦共催事業の推進	1	3	57	・出前にこにこひろば
合計	21	249	2,912	

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	6	子育て世帯生活支援特別給付金費

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯生活支援特別給付金給付事業】

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でひとり親世帯を支援するため、児童扶養手当受給者やひとり親世帯の公的年金等受給者又は家計急変者に対し、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

支給時期:

児童扶養手当受給者は、申請不要として4月から順次支給。

公的年金等受給者、家計急変者は、申請により支給。(申請期間:令和3年5月6日～令和4年2月28日)

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
児童扶養手当受給者	446	666	33,300,000
公的年金等受給者	13	31	1,550,000
家計急変者	27	46	2,300,000
合計	486	743	37,150,000

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でひとり親世帯以外の子育て世帯を支援するため、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

支給対象:

・児童手当または特別児童扶養手当受給者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税の方

・対象児童の養育者であって令和3年度分の住民税均等割が非課税の方または家計急変者

※対象児童:令和3年3月31日時点で18歳未満の児童。(障害児については20歳未満。)令和3年4月1日から令和4年2月28日生まれまでの新生児。

支給時期:

児童手当及び特別児童扶養手当受給者は、申請不要として6月から順次支給。

住民税均等割が非課税の方、家計急変者は、申請により支給。(申請期間:令和3年6月30日～令和4年2月28日)

事業の主な内容及び成果

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
児童手当受給者	279	505	25,250,000
特別児童扶養手当受給者	1	1	50,000
住民税非課税者	31	32	1,600,000
家計急変者	18	33	1,650,000
合計	329	571	28,550,000

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	7	子育て世帯への臨時特別給付金費

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯への臨時特別給付金支給事業】

○子育て世帯への臨時特別給付金の支給(国事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で子育て世帯を支援するため、平成15年4月2日生まれから令和4年3月31日生まれまでの児童1人当たり100,000円の臨時特別給付金を支給した。

児童手当(本則給付)受給者は、申請不要。高校生等、公務員、新生児分は、要申請(申請期間:令和3年12月27日～令和4年4月28日)。

・子育て世帯への臨時特別給付金支給状況

令和4年3月31日までの申請分

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
積極支給	4,321	7,674	767,400,000
申請支給	1,505	2,110	211,000,000
合計	5,826	9,784	978,400,000

○子育て世帯特例給付等特別給付金の支給(市独自事業)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で子育て世帯を支援するため、国の子育て世帯への臨時特別給付金が所得制限により対象外となる世帯に対し、対象児童1人当たり50,000円を市独自の臨時特別給付金として支給した。

※対象児童:平成15年4月2日生まれから令和4年3月31日生まれまで

児童手当(特例給付)受給者は、申請不要。高校生等、公務員、新生児分は、要申請(申請期間:令和4年2月10日～令和4年4月28日)。

・子育て世帯特例給付等特別給付金支給状況

令和4年3月31日までの申請分

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
積極支給	323	598	29,900,000
申請支給	163	213	10,650,000
合計	486	811	40,550,000

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・市内20か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ9,163人の受入れを行った。
- ・運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

(月途中入退室含む)

児童クラブ名	延べ入室児童数
	人
双柳たけの子クラブ	543
双柳きのこクラブ	481
飯一小どろんこクラブ	673
飯一小あおぞらクラブ	554
飯一小にじいろクラブ	482
原市場かたくりクラブ	380
原市場かたくりクラブ第2	359
加治けやきクラブ	703
加治さくらクラブ	567
富士見わんぱくクラブ	397
STEP児童クラブ	523
加治東くりの子クラブ	503
児童クラブひまわり	306
なぐりっ子クラブ	228
とのやま児童クラブ	52
南高麗児童クラブ	225
精明児童クラブポプラ	183
美杉台児童クラブ室	892 ※
美杉台児童クラブ白樺	653
さゆり学童クラブ	459
合計	9,163

※美杉台児童クラブ室は本室・分室の合計(本室599・分室293)

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。

○児童の入所状況(保育所)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	873
(私)ぽかぽか保育園(飯能市)	60	764
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	68	644
(私)シーザース クーク チャイルド ケア(分園含む)(飯能市)	79	845
(私)N i c o t 飯能(飯能市)	60	708
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	9
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	24
(私)杏ほいくえん(入間市)	90	30
(私)こどものくに保育園(入間市)	90	10
(私)豊岡保育園(入間市)	120	6
(私)どろんこ保育園(入間市)	70	6
(私)茶々保育園(入間市)	120	2
(私)木の実保育園(入間市)	69	4
(私)おおぎ第二保育園(入間市)	60	2
(私)かせい森のおうち(狭山市)	60	10
(私)あかね保育園(所沢市)	60	4
(私)あさひ保育園(日高市)	120	24
(私)毛呂山みどり保育園(毛呂山町)	100	12
(私)朝霞どろんこ保育園(朝霞市)	90	1
(私)仙元山保育園(深谷市)	60	1
(私)たんぽぽ保育園(桶川市)	110	1
(私)おそき保育園(青梅市)	110	197
(私)今井保育園(青梅市)	140	24
(私)友田保育園(青梅市)	100	12
(私)かすみ保育園(青梅市)	80	24
(私)成木保育園(青梅市)	65	100
(私)青梅ゆりかご保育園(青梅市)	40	12
(私)青梅梨の木保育園(青梅市)	110	24
(私)狭山保育園(瑞穂町)	78	7
(私)チューリップ保育園(羽村市)	30	12
(私)あゆみ保育園(武蔵村山市)	130	12
(私)大久野保育園(日の出町)	110	12
(私)こころの保育園文京西片(東京都文京区)	91	2

事業の主な内容及び成果

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私) 鳩の森愛の詩保育園(横浜市泉区)	135	4
(公) 黒須保育所(入間市)	90	6
(公) 高倉保育所(入間市)	90	12
(公) 広瀬保育所(狭山市)	75	22
(公) 笹井保育所(狭山市)	110	3
合計		4,465

○児童の入所状況(認定こども園・地域型保育事業)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私) 認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,303
(私) 認定こども園白鳥幼稚園(飯能市)	165	1,637
(私) フレンド認定こども園(日高市)	180	434
(私) 日高ふじみだい認定こども園(日高市)	232	30
(私) おおぎこども園(入間市)	135	3
(私) 所沢第六文化幼稚園(所沢市)	280	12
(私) 秩父こども園(分園含む)(秩父市)	221	24
(私) 多摩学院幼稚園(羽村市)	149	4
(私) リっこう幼稚園(東京都練馬区)	420	1
(私) 板橋向原幼稚園(東京都板橋区)	420	2
(私) わかば保育室(飯能市)	12	127
(私) 武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	52
(私) Jキッズスカイ入間保育園(狭山市)	38	10
(私) 第二たんぼぼ保育園(深谷市)	19	12
合計		5,651

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

<職員及び児童入所状況>

(令和4年3月31日現在)

施設名	職員					延べ入所児童数			
	所長	保育士	調理員	保健師	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	14	1	1	17	150	1,781	5	1,786
第二区保育所	1	5	0	0	6	60	594	0	594
富士見保育所	1	7	0	0	8	100	997	13	1,010
浅間保育所	1	6	1	0	8	100	968	29	997
加治保育所	1	6	1	0	8	60	818	1	819
加治東保育所	1	7	1	0	9	100	1,170	6	1,176
美杉台保育所	1	8	0	0	9	100	1,336	0	1,336
吾野保育所	1	3	0	0	4	45	251	1	252
原市場保育所	1	5	0	0	6	100	493	24	517
合計	9	61	4	1	75	815	8,408	79	8,487

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員 :1,081人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所及び加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	延べ利用児童数
山手保育所	407
富士見保育所	481
加治東保育所	201
合計	1,089

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園無償化事業】

飯能市の児童が入園している私立幼稚園に対し、施設等利用給付費を給付した。
また、児童の保護者に対し、入園料、預かり保育料を給付した。

○児童の入所状況(私立幼稚園)

(月途中入退園含む)

施設名	延べ入園児童数
	人
飯能幼稚園(飯能市)	1,149
わかば幼稚園(飯能市)	429
大東幼稚園(飯能市)	2,722
加治幼稚園(飯能市)	2,047
めぐみ幼稚園(入間市)	58
元加治幼稚園(入間市)	418
武蔵野音大武蔵野幼稚園(入間市)	55
わかばの森幼稚園(入間市)	19
あんず幼稚園(入間市)	375
いるま幼稚園(入間市)	24
若杉幼稚園(入間市)	2
角栄幼稚園(入間市)	4
狭山ひかり幼稚園(狭山市)	58
三ヶ島幼稚園(所沢市)	12
所沢第二文化幼稚園(所沢市)	1
小手指幼稚園(所沢市)	1
さやまが丘幼稚園(日高市)	12
たかはぎ幼稚園(日高市)	24
カオル幼稚園(上尾市)	1
如意輪幼稚園(瑞穂町)	22
まこと幼稚園(横浜市瀬谷区)	4
ロザリオ幼稚園(佐賀市)	2
合計	7,442

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者及び骨髄等の提供に係る最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された者に対し助成金を交付するもの。

併せて、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知推進を図った。

- ・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(限度額14万円)

※令和3年度は該当者なし

○自宅療養者支援事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い自宅療養者が急増したため、自宅療養者等に対して食料支援、パルスオキシメーターの貸与、酸素濃縮器の貸与を行った。

	受付件数	配達件数	食料支援 (セット数)	パルスオキシメーター	酸素濃縮器
合計	1,342	1,342	2,256	1,232	2

【医療救護対策事業】

- ・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。
- ・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康福祉部の医療救護班)を対象に医療救護に係る研修を実施し、職員の知識の向上を図った。
- ・医療救護所等設置場所(14か所)のうち、2か所の防災倉庫に備品を配備した。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う医療救護班(保険年金課、健康づくり支援課)の新規異動職員)を対象に研修を行った。

- ・日 時：令和3年5月12日(水) 14時～15時
- ・会 場：保健センター2階 会議室
- ・参加者：5人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

事業の主な内容及び成果

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

＜双柳小学校、原市場小学校＞

医療救護用テント、折り畳みテーブル等

＜その他12校、旧吾野小学校、旧東吾野小学校＞

使用期限切れ物品等の追加補充

救急蘇生セット、非常用簡易トイレ、手指消毒液、クリアコンテナ、アルコールタオル、デンタルミラー、手指消毒剤等

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。なお、休祝日・夜間診療所の利用者は約2割減少した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、医療機関の受診控えの影響が続いていると思われる。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
	人	人	人
利用者数	236	134	85
施設名	休祝日調剤薬局		
	枚		
処方箋枚数	209		

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウオーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。

＜配置＞

配置用	貸出用	合計
台	台	台
53	3	56

＜貸出＞

- ・貸出件数 : 21件
- ・貸出台数 : 21台

○AED収納ボックスの設置

AEDの使用を夜間や休祝日にも可能にするため、令和3年度は、小学校2校、地区行政センター4施設にAED収納ボックスを設置した。24時間365日の使用が可能になり、主に学校教職員などが不在時に活動する地域住民等がAEDを利用しやすくなった。

- ・設置場所 : 加治東小学校、双柳小学校、第二区地区行政センター、原市場地区行政センター、美杉台地区行政センター、加治東地区行政センター

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種ワクチン(BCG、二種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、不活化ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者用肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

令和3年10月20日から令和4年1月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

昭和37年度～昭和53年度生まれの男性は、過去に公的に風しんの予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあることから、感染拡大防止対策として、抗体検査及び予防接種を実施した(令和6年度末まで)。

※被接種者数は、過年度の勧奨者が接種している場合があるため、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

○BCG(結核)

- ・対象年齢：生後3か月から1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：367人

○B型肝炎

- ・対象年齢：1歳の誕生日の前日まで(平成28年10月1日から定期予防接種)
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	1回目	2回目	3回目
	人	人	人
	348	372	369

○ヒブ(インフルエンザ菌b型)

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	347	360	371	403

事業の主な内容及び成果

○ロタ

- ・対象年齢：ロタウイルスワクチン1価 出生6週0日後から24週0日後まで
ロタウイルスワクチン5価 出生6週0日後から32週0日後まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目
	人	人	人
ロタウイルスワクチン1価	146	147	/
ロタウイルスワクチン5価	202	217	210

○小児用肺炎球菌

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
348	364	372	403

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数：376人
- ・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
363	375	379	443

○水痘

- ・対象年齢：1歳から3歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：397人
- ・被接種者数：

初回	追加
人	人
405	403

○OMR(麻しん・風しん)

- ・対象年齢：1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数：1期 397人
2期 598人
- ・被接種者数：

1期	2期
人	人
405	565

事業の主な内容及び成果

○日本脳炎

- ・対象年齢：1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
- ※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：1期 523人
2期 1,236人

被接種者数：	1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
	人	人	人	人
	403	422	344	508

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢：11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：633人
- ・被接種者数：486人

○子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス)

- ・対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当の女子
- ・被接種者数：

	第1回	第2回	第3回
	人	人	人
	24	20	15

※令和3年度は積極的勧奨を行っていない。

○不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	0	0	0	0

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていない。

○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢：令和3年10月20日から令和4年1月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担：1,000円
- ・勧奨者数：24,857人
- ・被接種者数：13,032人

事業の主な内容及び成果

○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢：令和3年10月20日から令和4年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・勧奨者数：17,970人
- ・被接種者数：7,293人(延べ)

○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢：年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方で、一度も接種したことがない方
- ・勧奨者数：3,612人
- ・被接種者数：754人

○成人男性風しん抗体検査・風しん予防接種

- ・対象年齢：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性
- ・対象者数：7,961人
- ・抗体検査実施者数：734人
- ・被接種者数：146人

【結核予防事業】

40歳以上の市民を対象に16日間、市内10会場の集団検診と個別に受診する医療機関検診において肺がん検診と併せて実施した。

受診者数				検査結果		
				異常なし	精密検査	精密検査率
合計	人	集団検診	人	人	人	%
	1,706		1,641	1,641	0	0
		医療機関検診	65	65	0	0

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

国の方針に基づき、市内医療機関及び関係団体と連携し、個別接種及び集団接種体制を構築し、市民に対し、安全かつ迅速に新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

○令和4年3月31日現在、飯能市におけるワクチン接種状況

区分	合計		小児5～11歳		12～64歳		65歳～	
	人数	接種率	人数	接種率	人数	接種率	人数	接種率
対象者	約76,000人※		約4,000人		約47,000人		約25,000人	
1回目	64,764	85.2%	250	6.3%	40,559	86.3%	23,955	95.8%
2回目	64,123	84.4%	18	0.5%	40,250	85.6%	23,855	95.4%
3回目	32,532	45.2%	対象外	-	10,544	22.4%	21,988	88.0%

※1回目及び2回目の合計対象者数約76,000人、3回目の合計対象者数72,000人(小児を除く。)

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○第2次飯能市健康のまちづくり計画の推進

＜健康づくりの推進＞

「人と地域 誰もがかがやく健康のまち はんのう」を実現するため、健康・体力づくり飯能市民会議を中心に、市民、地域、関係機関・団体や行政との連携により野菜摂取量の増加やウォーキング振興など総合的な推進を図った。

＜健康づくりに関する啓発事業＞

・健康づくり標語コンクールの開催

市民一人ひとりが健康づくりについて考えるきっかけとするため健康づくり標語コンクールを開催した。

小学生の部157点、中学生の部71点、一般の部66点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞14点、ユーモア賞3点を表彰した。最優秀賞作品については、健康づくりの啓発ポスター・チラシ、健康カレンダーに掲載し啓発に活用した。

・健康まつりの開催

新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

○健康体力づくり事業

＜ウォーキング講座＞

・アプリdeウォーキング講座

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
市民体育館	11月	2回	19人

・読書toウォーキング

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
図書館	1～2月	2回	23人

＜バランスDE若さアップ講座＞

新型コロナウイルス感染症の影響により、有酸素運動や軽い筋トレ等の健康づくりのための運動を縮小実施。

・バランスDE体幹アップ講座

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
市役所別館	10～11月	6回	87人
総合福祉センター	2～3月	8回	102人

事業の主な内容及び成果

○自殺対策事業

誰も自殺に追い込まれることのない飯能市の実現を目指し、市民、関係機関・団体と連携して、飯能市自殺対策計画に基づき生きることの包括的支援施策を実施した。

<自殺対策啓発事業>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺予防週間	
内容	飯能市立小中学校養護教諭編
自殺対策強化月間	
内容	飯能市食生活改善推進員協議会編

・こころの健康づくりの集いinはんのう

開催日	内容	講師	参加者数
令和3年7月17日(土)	ネット・スマホ・ゲーム依存症について	富田俊之氏 美和健太郎氏 (公認心理師・臨床心理士)	69人

<人材養成事業>

・ゲートキーパー養成研修

回数	内 容	対象	参加者数
4回	メンタルヘルス研修(職員課と共催)	市職員	70人
	こころの健康づくり講座(出前講座)	市民	9人
	こころの健康づくりのつどいinはんのう	市民	69人
	ゲートキーパー養成講座(名栗地区民生委員)	市民	12人

・自殺対策研修

開催日	内容	講師	参加者数
令和3年12月27日(月)	中高生の自殺未遂の対応について	菊池礼子氏 (公認心理師・臨床心理士)	19人

・児童生徒へのSOSの出し方に関する教育

開催日	対象	講師	参加者数
令和4年1月19日(水)	原市場中学校	水野雅之氏 (公認心理師・臨床心理士)	28人

<対面相談事業>

・うつに関する相談会

実施回数	相談件数
2 回	5 件

・うつ病体験者と家族の集い

実施回数	参加者数(延べ)
6 回	5 人

事業の主な内容及び成果

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
4 回	9 人

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
93 人	105 人	208 人	431 人

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	88 人

○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、母子愛育会や各保健事業で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
6 回	51 人

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
9 回	28 人	18 人	46 人

○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

区分	実施回数	人数
	回	人
幼児	9	282
児童	0	0
保護者	14	304

○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

・食生活改善推進員活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
5	96	0	0	5	63	0	0	10	159

事業の主な内容及び成果

【生活習慣病対策事業】

＜健康増進法に基づく事業＞

○集団健康教育(延べ人数)

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区 分	血糖値改善 教室	食テクニッ ク伝授 セミナー	ヘルスアッ プ運動教室	骨粗しょう 症検診時健 康教育	合 計
開催回数	7 回	6 回	12 回	2 回	27 回
参加者数	72 人	49 人	103 人	202 人	426 人

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区 分	回 数	相談者数(延べ)		指 導 区 分			
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療	計測のみ
一般健康相談(総合)	16 回	60 人	— 人	26 人	22 人	2 人	10 人
栄養相談(重点)	37	—	130	/	/	/	
計	53	60	130	26	22	2	10

○健康診査(医療機関健診)

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診を受ける機会のない市民を対象に、生活習慣病の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			要医療 (再掲)
			情報提供	メタボリックシンドローム		
				予備群	基準該当	
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳までの 方	95 人	83 人	6 人	6 人	2 人
特定健康診査	40歳以上	12	7	2	3	5
計		107	90	8	9	7

事業の主な内容及び成果

○肝炎ウイルス検診(医療機関検診)

平成30年度から、医療機関検診にて肝炎ウイルス検査(B型・C型)を、40歳以上の男女で、今までに検査経験がない方を対象に実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能にした。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
人	人	人	人	人
72	0	72	0	72

○訪問指導(生活習慣病予防に関するもの)

区 分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	人 44	人 14

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。

また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況	保健指導区分	
	積極的支援	動機づけ支援
人	人	人
86	19	67

* 令和2年度、令和3年度の特定健診の結果により令和3年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

○がん検診

がん検診は、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施した。また、土・日、女性限定日を設定し、より受診しやすくした。前立腺がん検診では、医療機関検診を特定健康診査と同時または単独でも受診可能にした。がん検診の対象者で勧奨年齢(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)に該当し、がん検診を申込みしていない方へ受診勧奨通知を郵送した。

<胃がん検診(集団検診)対象者数52,075人>

受診者数		検査結果			精密検査率		
		異常なし	精密検査	その他の所見			
人	人	人	人	人	%		
合計	1,164	集団検診	1,050	898	96	56	9.1
		医療機関検診	114	108	3	3	2.6

事業の主な内容及び成果

<肺がん検診 (対象者数 52,075人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	その他の 所見 人	
合計	1,706	集団検診	1,641	1,380	15	246	0.9
		うち喀痰検査 (集団検診)	51	50	0	1	0
		医療機関検診	65	53	2	10	3.1
		うち喀痰検査 (医療機関検診)	0	0	0	0	0

<大腸がん検診 (対象者数 52,075人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	治療中他 人	
合計	2,038	集団検診	1,907	1,807	99	1	5.2
		医療機関検診	131	115	16	0	12.2

<子宮頸がん及び子宮体がん検診(医療機関検診)対象者数 33,676人>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	683	子宮頸がん検診	683	663	11	9	1.6
		うち子宮体がん検診	374	372	1	1	0.3

<乳がん検診 (対象者数 30,435人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	1,335	集団検診	944	848	61	35	6.5
		医療機関検診	391	323	47	21	12.0

事業の主な内容及び成果

<前立腺がん検診(医療機関検診)対象者 19,968人>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	人		人				
	428	単独 114	395	23	10	5.4	
		特定健診等同時 314					

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(集団検診)対象者 2,554人>

受診者数	判定区分		
	異常を認めず 人	要指導者 人	要精密検査者 人
202	13	169	20

<成人歯科検診(医療機関検診)対象者 4,542人>

受診者数	判定区分		
	異常を認めず 人	要指導者 人	要精密検査者 人
49	13	18	18

事業の主な内容及び成果

【コウノトリ事業】

子どもを望むときに妊娠出産ができるよう、不妊検査費・不育症検査費及び不妊治療費を助成し、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

○不妊治療費助成事業

保険診療が適用されない不妊治療(体外受精又は顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し、夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう都道府県等助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。

- ・対象者： 県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民で、市税の滞納がないこと。
- ・助成額： 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円又は5万円を上限とする。さらに、治療時の妻の年齢が35歳未満の場合、初回のみ10万円を上乗せする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。

件数	助成金額
74	6,351,726 円

○不妊検査費・不育症検査費助成事業

子どもを望む夫婦に対し不妊・不育症検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査や不育症検査を受けやすくする助成制度

- ・対象者： 夫婦の双方又は一方が飯能市民、検査開始時の妻の年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額： 助成対象となる不妊・不育症検査に係る費用のうち助成対象者の自己負担額に対して、2万円を上限として助成する。

<不妊検査費助成>

平成29年度から設けた制度である。

件数	助成金額
28	556,000 円

<不育症検査費助成>

令和元年度から設けた制度である。

件数	助成金額
3	60,000 円

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

保健センター内に設置されている子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人一人と面談を行い、また、妊娠中期に電話をかけ、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導(歯科、栄養、育児相談)の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

令和3年度から、発育発達相談に公認心理師相談を追加し、また、新生児聴覚検査費用助成事業及び宿泊型産後ケア事業を開始した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち子育て世代包括支援センター(保健センター内)受接待件数
件	件
386	369

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
人	人	人	人
387	8	10	405

○健康診査

健診名	対象者	受診実人数
	人	人
乳児健康診査	377	371
1歳6か月児健康診査	454	435
3歳児健康診査	519	499
2歳児歯科健診	485	373

○妊婦健康診査

種別	受診人数
	人
妊婦一般健康診査	4,600
超音波検査	1,377
子宮頸がん検査	373
HIV抗体検査	376
HBs抗原検査	373
HCV抗体検査	373
HTLV-1抗体検査	354
クラミジア検査	379
風疹ウイルス抗体	373
延べ受診人数	8,578

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む

○新生児聴覚検査件数

種別	受診人数
新生児聴覚検査	人
	336

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む

○健康教育

区分	地区組織の育成(育児体験学習)	離乳食栄養指導	両親・母親学級	歯みがき指導
	回	回	回	回
回数	2	26	22	48
延べ参加者数	人	人	人	人
	311	390	235	1,371

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区分	すくすくクラブ (遊びの教室)	母親学級 OG会
回数	24回	5回
延べ参加者数	117組	4組

○相談事業

区分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会	
回数	12回	7回	24回	
延べ参加者数	326人	18人	946人	
区分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	発育発達 心理相談	ことばの相談
回数	12回	14回	10回	10回
延べ参加者数	40人	101人	24人	28人

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ人数	11人	294人	123人	19人	1人	123人	171人	3人	622人

○乳児家庭全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
374人	368人	264人	109人

○未熟児養育医療申請者数

申請者
6人

○宿泊型産後ケア事業

利用者
1人

事業の主な内容及び成果

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	合 計
班 員 数	人 54	人 42	人 33	人 9	人 16	人 18	人 28	人 200
声かけ・訪問 延べ件数	件 5,777	件 1,352	件 1,287	件 323	件 4,049	件 634	件 1,171	件 14,593

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

<健康診査>

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。

・受診者数：2,389人

<人間ドック>

後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：446人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	19,963,726	19,588,309	375,417	1.9
医療費分	750,874,090	713,676,150	37,197,940	5.2
合計	770,837,816	733,264,459	37,573,357	5.1

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【重度心身障害者医療給付事業】

重度心身障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○重度心身障害者医療費の支給状況

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	509 人	519 人	△ 10 人	△ 1.9 %
	支給件数	11,353 件	11,098 件	255 件	2.3 %
	支給金額	61,916,741 円	60,961,825 円	954,916 円	1.6 %
社保	受給者数	385 人	385 人	0 人	0.0 %
	支給件数	6,673 件	6,484 件	189 件	2.9 %
	支給金額	39,437,749 円	40,426,022 円	△ 988,273 円	△ 2.4 %
後期	受給者数	504 人	548 人	△ 44 人	△ 8.0 %
	支給件数	14,940 件	15,794 件	△ 854 件	△ 5.4 %
	支給金額	68,372,892 円	72,914,967 円	△ 4,542,075 円	△ 6.2 %
合計	受給者数	1,398 人	1,452 人	△ 54 人	△ 3.7 %
	支給件数	32,966 件	33,376 件	△ 410 件	△ 1.2 %
	支給金額	169,727,382 円	174,302,814 円	△ 4,575,432 円	△ 2.6 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	250 人	245 人	5 人	2.0 %
	支給件数	2,075 件	1,828 件	247 件	13.5 %
	支給金額	5,897,962 円	5,401,030 円	496,932 円	9.2 %
社保	受給者数	414 人	440 人	△ 26 人	△ 5.9 %
	支給件数	2,907 件	2,858 件	49 件	1.7 %
	支給金額	7,372,939 円	7,197,360 円	175,579 円	2.4 %
合計	受給者数	664 人	685 人	△ 21 人	△ 3.1 %
	支給件数	4,982 件	4,686 件	296 件	6.3 %
	支給金額	13,270,901 円	12,598,390 円	672,511 円	5.3 %

【子ども医療給付事業】

中学生までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	989 人	1,036 人	△ 47 人	△ 4.5 %
	支給件数	8,205 件	8,068 件	137 件	1.7 %
	支給金額	16,856,803 円	15,347,362 円	1,509,441 円	9.8 %
社保	受給者数	7,844 人	7,911 人	△ 67 人	△ 0.8 %
	支給件数	78,247 件	71,180 件	7,067 件	9.9 %
	支給金額	157,678,770 円	142,045,291 円	15,633,479 円	11.0 %
合計	受給者数	8,833 人	8,947 人	△ 114 人	△ 1.3 %
	支給件数	86,452 件	79,248 件	7,204 件	9.1 %
	支給金額	174,535,573 円	157,392,653 円	17,142,920 円	10.9 %

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	5	国民年金費	1	国民年金費

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 令和4年3月31日現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人	人	人	人
8,894	149	4,742	13,785

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者) 令和4年3月31日現在

申請免除	法定免除	合計	免除率
人	人	人	%
2,737	714	3,451	38.8

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定額	16,610	199,320	195,780	3,540
定額+付加	17,010	204,120	200,490	3,630

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	前納による割引額
	円	円
2年納付	382,550	15,850
1年納付	195,140	4,180
半年納付	98,530	1,130
当月末納付	16,560	50

○口座振替率 令和4年3月31日現在

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人	人	%
5,804	2,069	35.6

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	4 医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○患者数等(診療所)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
	人数等	人数等		
診療日数	292 日	293 日	△ 1 日	△0.3%
外来診療患者数	7,347 人	7,248 人	99 人	1.4%
(1日当たりの患者数)	25.2 人	24.7 人	0.5 人	2.0%
往診	18 人	12 人	6 人	50.0%
訪問診療	36 人	24 人	12 人	50.0%
予防接種	850 人	1,278 人	△ 428 人	△33.5%
人間ドック	433 人	365 人	68 人	18.6%
特定健診	185 人	158 人	27 人	17.1%
後期健診	157 人	153 人	4 人	2.6%
その他健康診断	293 人	261 人	32 人	12.3%
外来患者数合計	9,319 人	9,499 人	△ 180 人	△1.9%
(1日当たりの患者数)	31.9 人	32.4 人	△ 0.5 人	△1.5%
外来患者送迎人数	923 人	922 人	1 人	0.1%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
令和3年度	入 院	6,748 人	90 人	90 人	97.3%
	月平均	562.3 人	7.5 人	7.5 人	
令和2年度	入 院	6,779 人	71 人	70 人	97.8%
	月平均	564.9 人	5.9 人	5.8 人	
比較増減		△ 31 人	19 人	20 人	
増減率		△ 0.5 %	26.8 %	28.6 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
令和3年度	入 所	10,512 人	49 人	49 人	99.3%
	月平均	876.0 人	4.1 人	4.1 人	
令和2年度	入 所	10,518 人	51 人	51 人	99.4%
	月平均	876.5 人	4.3 人	4.3 人	
比較増減		△ 6 人	△ 2 人	△ 2 人	
増減率		△ 0.1 %	△ 3.9 %	△ 3.9 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
令和3年度	通所リハビリ	2,445 人	7.9 人
	月平均	203.8 人	
令和2年度	通所リハビリ	2,262 人	7.6 人
	月平均	188.5 人	
比較増減		183 人	
増減率		8.1 %	

主管課	まちづくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○飯能市都市計画審議会の開催

都市計画審議会を2回開催した。

飯能都市計画生産緑地地区の変更、飯能都市計画ごみ焼却ごみ処理場の変更についてそれぞれ諮問を行い、原案のとおり可決する旨の答申を受けた。また、特定生産緑地の指定について意見聴取を行った。

○地区計画届出書の審査

地区計画の届出(115件)について審査を行った。

地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。

○都市計画基礎調査

都市計画法第6条に基づく都市計画に関する基礎調査として、人口や土地及び建物等について調査を実施することにより、都市の現状を把握し、土地利用計画や各種行政計画等を立案するための基礎資料の作成を行った。

事業名	事業内容	事業費
令和3年度飯能市都市計画基礎調査業務委託	人口調査、土地利用調査、建物調査、公害・災害調査	円 5,940,000

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
3年度	26	79
2年度	12	37
元年度	9	33
30年度	6	17
29年度	5	16
計	58	182

○PRの実施

WEB・SNS、都内の大型LEDビジョン放映によりPRしたほか、テレビや新聞などで特集として紹介され、移住の促進につながった。また、ポスター(150枚)、リーフレット(2,500冊)、チラシ(30,000枚)を作成し、周知を図った。

事業の主な内容及び成果

【空き家対策事業】

○飯能市空家等対策協議会の開催

空家等対策協議会を2回開催し、特定空家等の認定について諮問を行い、妥当と判断する旨の答申を受けた。

○空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

○飯能市空き家バンク成約状況

年度	成約件数	市外転入	市内転居	定期滞在
	件	人	人	人
3年度	10	12	2	6
2年度	11	20	5	5
元年度	8	10	5	0
30年度	5	10	2	0
29年度	9	13	0	10
28年度	6	7	5	0
計	49	72	19	21

○OPRの実施

空き家バンク制度のPRチラシ(35,000枚)を作成し、資産税課が発送する固定資産税・都市計画税の納税通知書に同封することで、空き家バンクへの登録促進及び空き家の適正管理の啓発を行った。

【移住定住支援補助事業】

○移住支援金

地方創生推進交付金の制度を活用し、東京23区等から移住し就業する者等に対し支援金を交付し、移住促進を図った。令和3年度から、交付対象者の要件にテレワーク及び関係人口に関する要件等が加えられた。

区分	交付件数	交付金額
	件	円
世帯	6	6,000,000
単身	6	3,600,000

事業の主な内容及び成果

【開発指導事業】

○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出	受付、審査	46 件
開発許可申請等	受付、審査	139
適合証明	受付、審査	102
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	16
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	8

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

<道路占用許可事務処理件数> 321件

道路占用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	5,339,865
ガス管・ケーブル(地下)等	35,463,687
地上・地下通路、看板、工事の足場等	4,967,954
計	45,771,506

○道路工事施行承認事務

<道路工事施行承認事務処理件数> 53件

○法定外公共物使用許可事務

<法定外公共物使用許可事務処理件数> 35件

法定外公共物使用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	3,854,864

○屋外違反広告物等簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月2回、年24回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
7	53	0	0	60

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、青木第一地区(大字双柳字上ノ台、大字青木字並久保・堂前・大南西・大橋の各一部)については、令和2年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るため地籍図・地籍簿を作成した。調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるものである。

青木第二地区(大字青木字大南西・泉井・大橋・辰の尾・鼠橋の各一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から令和3年度末までの31年間に地籍調査の対象面積の9.1%を実施した。

地区名	事業内容	調査面積	調査後面積	調査筆数	調査後筆数
青木第一地区 (大字双柳字上ノ台、大字青木字並久保・堂前・大南西・大橋の各一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県へ認証申請	約 11 ha	約 11 ha	643 筆	468 筆
青木第二地区 (大字青木字大南西・泉井・大橋・辰の尾・鼠橋の各一部)	・一筆地調査 (境界確認)	約 7	—	378	—

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
6	3	12	5	3	1	4	5	39

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種別	件数	筆数
	件	筆
分筆	21	24
所有権移転	46	66
譲与関係	14	28
その他	6	7
計	87	125

【道路台帳整備事業】

＜市道廃止・認定路線数＞

- ・廃止 7 路線
- ・認定 9 路線

＜道路台帳補正＞

・令和2年度中に認定、区域変更、改良・舗装工事、道路工事施行承認等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	3路線	0.16km	維持工事	0路線	0.00km
廃止	0路線	0.00km	道路工事施行承認等	21か所	0.52km
区域変更	12路線	0.60km			
改良工事	6路線	1.00km			
舗装工事	2路線	0.11km			

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
FWD調査は、舗装打換箇所の組成検討を、路面下空洞調査は非破壊による空洞調査を行った。
雑木伐採整備委託は、市道管理上、危険な立木の伐採や枝の剪定を行った。
- ・土地借上料については、狭あい道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、劣化した道路の修繕作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	円 42,972,600
調査委託	FWD調査、路面下空洞調査	990,000
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか3件	2,926,000
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,558
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	8,481,860
工事請負	舗装打換工事 1件	41,182,900
	舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 54か所	
	法面对策工事(繰越明許費) 1件	80,638,800
	舗装打換工事(繰越明許費) 6件	

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【道路改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量設計及び調査を実施した。
- ・工事請負費については、市道5-6号線(石倉唐竹線)等の改良工事を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

区分	事業内容	事業費
測量委託	市道1-5号線(大字平松地内)地籍測量図作成業務委託ほか1件	733,150
鑑定委託	令和3年度市道1-5号線(大字平松地内)道路改良工事土地評価変動率調査ほか1件	88,000
調査委託	埋蔵文化財発掘調査事業委託ほか3件	10,335,600
測量、設計委託	市道1-1181号線(大字双柳外地内)道路改良測量予備設計業務委託ほか3件	26,931,300
工事請負	市道1-6号線外(大字青木地内)雨水排水対策工事ほか3件(繰越明許費)	68,864,400
	市道1-5号線(大字平松地内)道路改良工事その1ほか4件	37,969,800
土地購入	道路改良工事に伴う土地購入 3件(繰越明許費)	1,840,490
	道路改良工事に伴う土地購入 1件	44,555
補償金	道路改良工事に伴う物件移転補償 7件(繰越明許費)	7,744,139
	道路改良工事に伴う物件移転補償 4件	10,064,386

【道路舗装新設事業】

- ・工事請負費については、市道2路線の砂利道について、舗装新設工事を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道1-979号線(青木地内)舗装新設工事ほか1件	4,895,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう定期点検95橋及び修繕設計6橋を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、橋りょうの劣化したコンクリートの補修、塗装の塗り替え、伸縮装置の取替、舗装の補修等を実施した。

区分	事業内容	事業費
調査委託	令和3年度 橋りょう定期点検業務委託 (繰越明許費)	円 16,014,900
設計委託	令和2年度 橋りょう修繕設計業務委託(15m 未満)ほか3件(繰越明許費)	23,843,600
	令和3年度 矢久橋修繕設計業務委託	9,570,000
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
工事請負	有間橋修繕工事ほか5件 (繰越明許費)	120,344,400

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5	橋りょう新設改良費

事業の主な内容及び成果

【清川橋架替事業】

平成29年度実施した橋りょう定期点検の結果を踏まえ、令和元年度より架替に向けた予備設計を開始していたが、令和元年台風第19号の影響により被災し全面通行止めとなった。そのため、早期復旧に向けた検討を行い、令和3年度は下部工工事を発注した。

区分	事業内容	事業費
		円
測量委託	清川橋架替測量図作成業務委託ほか1件	1,058,530
鑑定委託	清川橋架替工事に伴う土地鑑定委託	354,200
調査委託	清川橋架替工事に伴う物件調査委託ほか1件	2,475,000
測量、設計委託	清川橋架替積算技術業務委託(鋼橋上部)	2,420,000
工事請負	清川橋橋りょう架替工事(撤去工) (繰越明許費)	59,845,500
	清川橋橋りょう架替工事(下部工その1)ほか1件 (前払金・中間前払金を支出、残金はR4へ繰越)	95,260,000
土地購入	清川橋架替工事に伴う土地購入 1件 (繰越明許費)	3,852,324
	清川橋架替工事に伴う土地購入 4件 (うち、2件はR4へ繰越)	15,057,120
補償金	清川橋架替工事に伴う物件移転補償 3件 (繰越明許費)	24,255,716
	清川橋架替工事に伴う物件移転補償 4件 (うち、1件はR4へ繰越)	42,195,399

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備、維持修繕を行う事業である。
 ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈を行った。
 ・工事請負費については、災害防止のため中山・原町地内における雨水排水対策工事のほか、浚渫工事などを行った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	河川内植栽管理委託(岩沢地内)ほか1件	2,420,000
工事請負	青木地内南小畔川河川整備工事ほか3件 (繰越明許費)	45,510,300
	中山・原町地内雨水排水対策工事ほか1件 (前払金のみ支出、残金はR4へ繰越)	18,150,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線整備事業(阿須工区)】

阿須小久保線は、主要地方道飯能寄居線から国道299号を経て、県道富岡入間線を結ぶ延長約4kmの道路であり、双柳工区、区画整理工区、阿須工区の3工区に分割されており、双柳工区は、平成23年3月に全面開通した。

本工区は、延長約455m(橋りょう部分:約125m、道路部分:約330m)である。

用地買収率、約89%、残る地権者1件となっている。

契約は得られていないが、地権者と調整を図り、引き続き用地交渉を行う。

また、阿須小久保線と県道富岡入間線との交差点改良が必要となるため測量設計を実施した。

区分	事業内容	事業費
測量委託	阿須小久保線(阿須工区)用地測量業務委託	1,435,500 円
鑑定委託	阿須小久保線(阿須工区)土地鑑定評価委託	22,000
測量、設計委託	阿岩橋旧橋撤去測量設計業務委託ほか1件	11,760,100
工事請負	市道1-18号線(阿須小久保線(阿須工区))道路改良工事ほか2件(うち、2件はR4へ繰越)	59,290,000

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。

令和4年3月18日(金)に、都市計画道路阿須小久保線から産業道路までの約990mが完成形で開通し、双柳北部地区計画道路整備事業としての整備は完了した。

区分	事業内容	事業費
測量委託	双柳北部地区計画道路整備事業境界杭埋設業務委託	935,000 円
工事請負	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路改良工事その5ほか1件(繰越明許費)	42,650,300
	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路改良工事その7ほか2件(うち、1件はR4へ繰越)	29,975,000
補償金	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路改良工事に伴う物件移転補償 1件(繰越明許費)	5,100,000

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の適正な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)への有料広告の掲載により自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡	金額 9,467,418円
広告掲載料:9か所	金額 1,134,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,745,600

○負担金、補助及び交付金

負担金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,807,756

○修繕料

事業名	事業費
東飯能駅東口昇降機修繕	円 343,200
東飯能駅西口昇降機修繕	2,172,500
東飯能駅東口階段上煙感知器不良交換修繕	76,450

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間の拠点の一つであるトーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園は、本市を代表する観光拠点であり、来園者に美しく快適な空間を提供するため、老朽化した施設や安全確保のための修繕を行った。

区分	事業内容	事業費
工事請負	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園(阿須運動公園東側)崩落土砂撤去工事ほか3件	円 22,847,000

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、阿須運動公園、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、美杉台公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨大化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、公園内の清掃等美化活動を行っているボランティア団体が2団体増加し、美化活動が活性化された。今後も美化活動団体を増やしていけるように周知等を行っていく。

・令和3年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.88ha 97か所

・令和3年度末現在 飯能市公園美化活動団体 29団体

区分	事業内容	事業費
修繕(施設)	阿須運動公園給水管修繕ほか14件	円 2,717,220
調査委託	飯能市公園施設長寿命化計画更新業務委託	9,185,000
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか24件	68,289,054
都市公園指定管理	令和3年度都市公園指定管理	29,400,000
工事請負	令和3年度公園施設長寿命化計画遊具更新工事ほか4件	16,951,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1	道路橋りょう施設災害復旧費

事業の主な内容及び成果

【道路橋りょう施設災害復旧事業】

- ・令和元年度の台風第19号により被害を受け、公共土木施設災害復旧事業として、合計12件の災害申請を行った。
- ・工事請負では、下名栗地内の道路のり面の復旧工事が完成した。
- ・同じく工事請負では、赤沢地内の橋りょうの下部工工事に着手した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	災害復旧工事(1災217号)下名栗地内 (継続費通次繰越)	円 58,823,600
	災害復旧工事(1災225号)赤沢地内 (継続費通次繰越)	41,580,000

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりのため、建築基準法に基づく建築確認申請等の審査、完了検査等及び位置指定道路に関する申請の審査を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定申請の審査を行った。
- ・建物の適正な解体処理等を推進するため、建設リサイクル法に基づく届出の受理を行った。
- ・建築基準法第42条第2項による道路後退部分を寄附採納していただいた方の負担軽減のため、道路後退部分に関する分筆登記等に係る費用について補助金を交付した。
- ・建築物の省エネ性能向上を推進するため、建築物省エネ法に基づく届出の受理を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など、県へ進達する物件の受付、調査、送付を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	19	変更確認2件、計画通知1件、変更通知1件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	14	完了通知1件含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	409	計画変更10件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	322	不適合含む
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	4	変更/廃止0件
建築確認申請等県進達物件の受付・調査・送付業務	3	
長期優良住宅の認定申請等の審査	109	変更等7件含む
低炭素建築物の認定申請の審査	6	
建設リサイクル法に基づく届出の受理	107	変更1件含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	11	変更1件含む
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	22	
建築物省エネ法に基づく届出の受理等	2	認定1件含む

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

・震災に強い安全なまちづくりのため、木造住宅の耐震診断・耐震改修等の窓口相談や、市内建築士と共催の無料耐震診断相談会を開催した。

無料耐震診断相談会の開催：2回開催(9月、3月)

※市HP・市広報で周知したが申込みは0件

・公道等に面したブロック塀等の簡易点検を東町、八幡町、本町、青木で実施し、所有者へ目視による点検結果を伝えるとともに、ブロック塀等の設置基準等を示したチラシを投函した。

点検箇所数：344箇所(うち要注意56箇所)

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【景観行政団体事業】

○業務の内容

・景観法による届出を10件(うち1件は変更届)受理した。また、完了届を8件受理した。

・飯能市景観審議会を1回開催し、市の景観に関する今後の取組等について意見交換を行った。また中心市街地の景観形成重点地区指定等に向けた今後の取組等について、審議会委員に書面による意見聴取を行った。

・例年県と共催している景観モデル地区(吾野宿)の「まち歩き」が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となったが、代替として昨年度に引き続き吾野宿の景観重要建造物を中心としたVR動画撮影を実施し、市のHP上で公開した。

・県屋外広告物条例による許可申請を70件受理した。また、違反屋外広告物のパトロールを実施し、違反物件を4件発見し、6件(過去発見分含む)が是正された。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【住宅管理事務費】

○市営住宅団地概要

令和4年3月31日現在

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・55～60	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61～63	48
岩淵団地	大字岩淵	S43～54・H2	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数6件減、入居件数14件減となった。

公募時期	公募内容	申込者の状況								入居状況				
		総数	無資格者、収入超過、取下げ等	有資格者の内訳							公募分		特定入居	目的外使用
一般	生保			身障	ひとり親	高齢者	外国人	計	入居済者	辞退				
6月	空室	件	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯
		33	1	5	2	8	12	12	1	40	8	0	0	0

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅(主要構造部、内装、給排水・電気・ガス設備等)、附帯施設等の修繕を行った。

区 分	件 数
	件
主要構造部(屋根、壁、柱、床、はり等)	13
内装等(畳、建具、扉等)	46
給排水設備	47
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	45
附帯施設等(自転車置場、集会所等)	0
合 計	151

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
	円
平松団地11号棟受水槽・ポンプ等取替工事	19,360,000

主管課	建築課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	5	住宅費	2

事業の主な内容及び成果

【移住定住支援補助事業】

○住宅リフォーム等資金補助金

住環境の向上による移住、定住及び人口増加に資するとともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の取得や修繕等を行った者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
住宅リフォーム事業補助金	91	6,305,000
多世代型住宅リフォーム事業補助金	1	100,000
多世代型住宅取得事業補助金	19	2,500,000
合計	111	8,905,000

○飯能住まい事業補助金

飯能住まい制度により住宅を取得し、市内に定住しようとする者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
飯能住まい事業補助金	13	9,450,000
合計	13	9,450,000

○木造住宅耐震診断・耐震改修補助金

震災に強い安全なまちづくりを推進し、飯能市への定住を促進するため、木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えに対し補助金を交付した。令和3年度より新たに木造住宅除却工事とブロック塀等撤去工事への補助金制度を設けた。

業務の内容	件数	交付金額
		円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	7	350,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	0	0
木造住宅建替え補助金交付事務	3	600,000
木造住宅除却工事補助金交付事務	2	300,000
ブロック塀等撤去工事補助金交付事務	4	147,000
合計	16	1,397,000

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進を図るため、西川材を使用して住宅・店舗・倉庫等の建築若しくはリフォーム又は木塀の設置を行う者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
		円
西川材使用住宅等建築補助金(住宅等の新築・建築)	8	1,658,000
西川材使用住宅等建築補助金(リフォーム)	6	470,000
西川材使用住宅等建築補助金(木塀等)	4	115,000
合計	18	2,243,000

主管課	区画整理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区整備事業として整備を実施している。
・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
		円
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草(岩沢北部地区) 年4回 22,200㎡	1,030,524
	管理地の除草(岩沢南部地区) 年4回 3,648㎡	169,316
建物等補償調査積算業務委託その1、その2	(木造建物)調査積算5件、再積算5件、借家人調査積算8件 (工作物)調査積算4件、再積算1件	6,380,000
狭あい道路工作物等調査積算業務委託	木造建物調査積算一式、工作物調査積算一式	1,991,000
狭あい道路測量設計業務委託その1、その2	路線測量一式、用地測量一式	10,868,000
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	(岩沢北部地区)4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	615,538
	(岩沢南部地区)4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	1,876,501
土地価格変動率調査(市道1-1829号線、1-3079号線及び1-3080号線道路改良工事)	標準地評価1地点	44,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
双柳岩沢線歩道舗装工事	道路整備工事 延長L=60m、幅員W=12m 透水性舗装工A=197㎡	円 924,000
双柳岩沢線道路築造工事	道路築造工事 延長L=147m、幅員W=12m、6m、 車道舗装工A=1160㎡、歩道舗装工A=105㎡、 縁石工一式、構造物撤去工一式	9,350,000

<用地取得及び物件移転関係>

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、市道1-1829号線などに係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 1307.45㎡ 75,315,784円 18筆
 (うち次年度へ繰越分 1筆、前年度からの繰越分 3筆)
 物件移転等補償 8件 126,747,272円
 (うち次年度へ繰越分 1件、前年度からの繰越分 1件)

【双柳南部地区整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を双柳南部地区整備事業として整備を実施している。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 12,920㎡	円 599,746
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	799,920
建物等補償調査積算業務委託	(木造建物)再積算 2件、再調査積算 5件	3,465,000
狭あい道路工作物等調査積算業務委託	工作物調査積算一式	1,991,000
狭あい道路測量設計業務委託	路線測量一式、用地測量一式	4,752,000

<用地取得及び物件移転関係>

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3120号線)に係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 229.86㎡ 18,006,485円 3筆
 物件移転等補償 2件 37,743,299円

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費、出納事務に必要な手数料、委託料等を支出した。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

会計課で取り扱う埼玉県収入証紙を購入した。

6/7買受分 11/24買受分 3/17買受分

金 種	購入枚数	購入枚数	購入枚数	合計枚数	購入金額
円	枚	枚	枚	枚	円
10,000	100	30	15	145	1,450,000
5,000	100	50	0	150	750,000
2,000	360	350	100	810	1,620,000
1,000	130	83	50	263	263,000
700	100	110	80	290	203,000
500	40	50	50	140	70,000
400	70	100	0	170	68,000
300	100	0	0	100	30,000
200	0	100	70	170	34,000
100	0	0	0	0	0
50	20	100	100	220	11,000
10	100	0	0	100	1,000
購入金額	2,500,000 円	1,500,000 円	500,000 円		4,500,000 円

主管課	水道工務課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	上水道費

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、飲料水等を安定的に確保するため、給水施設の整備等を行った10件(新設2件、修繕7件、水質検査1件)の申請者(個人4件、共同6件)に対して補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
吾野	5	2,499,700 円
東吾野	4	563,300
南高麗	1	24,400
合計	10	3,087,400

主管課	下水道課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

○水洗便所改造資金貸付金

公共下水道処理区域内に住宅を有する者が、既設の便所を下水道に接続するために要する資金について、無利子で貸付けを行うものである。

<貸付額>

既設便所の処理方式	貸付額
	円
くみ取り便槽	480,000
し尿浄化槽	240,000

※工事費が貸付額に満たない場合は、その額が貸付額となる。

<貸付状況>

貸付件数	貸付額
件	円
0	0

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	1	選挙管理委員会費

事業の主な内容及び成果

【選挙管理委員会運営事業】

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、飯能市議会議員一般選挙、飯能市長選挙、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を28回開催した。

○会議・研修会等への参加

埼玉県市町村選挙管理委員会連合会入間支会研修会(書面研修を含む)等に出席し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシの配布、横断幕設置等、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。
なお、ポスターコンクールで入賞した作品については、市ホームページに掲載した。

区分	応募者数	入選	佳作
	人	点	点
小学生	99	5	5
中学生	9	3	3
高校生	0	0	0
合計	108	8	8

○明るい選挙推進強調月間の実施

広報はんのうに、明るい選挙の意義や、選挙制度についての内容を掲載するとともに、市民活動センターにてパネルを16日間展示した。

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生を飯能市選挙サポーターに任命し、若年層に対する効果的な啓発事業の研究や活動を実施した。

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3

事業の主な内容及び成果

【衆議院議員選挙事業】

解散に伴う衆議院議員総選挙を令和3年10月31日に執行し、同時に最高裁判所裁判官国民審査を執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

・小選挙区選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,551	18,796	56.02
女	33,907	18,421	54.33
合計	67,458	37,217	55.17

・比例代表選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,551	18,795	56.02
女	33,907	18,417	54.32
合計	67,458	37,212	55.16

・最高裁判所裁判官国民審査

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,537	18,513	55.20
女	33,879	18,176	53.65
合計	67,416	36,689	54.42

事業の主な内容及び成果

〈開票の結果〉

・小選挙区選出議員選挙

候補者氏名	党 派	得 票 数	
		飯能市	選挙区計
大 塚 拓	自由民主党	18,613 票	117,002 票
すぎむら 慎治	立憲民主党	13,519	80,756
神田 三春	日本共産党	4,291	21,464
有 効 投 票		36,423	219,222
無 効 投 票		791	5,145
合 計		37,214	224,367

※不受理(飯能市) 1票

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 2票

※選挙区: 埼玉県第9区(飯能市、狭山市、入間市、日高市、毛呂山町、越生町)

・比例代表選出議員選挙

名簿届出政党等の名称	得 票 数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
自 由 民 主 党	11,748 票	1,057,799 票
立 憲 民 主 党	8,745 .896	766,584 .658
公 明 党	4,793	431,462
日 本 共 産 党	4,255	274,826
日 本 維 新 の 会	3,171	331,083
れ い わ 新 選 組	1,597	132,531
国 民 民 主 党	1,283 .103	160,227 .262
社 会 民 主 党	566	52,441
NHKと裁判している党弁護士法72条違反で	420	46,321
有 効 投 票	36,579	3,253,275
無 効 投 票	631	63,998
合 計	37,210	3,317,273

※不受理(飯能市) 1票

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 1票

※有効投票のうち、あん分の結果、切り捨てられた票(飯能市) 0.001票

・最高裁判所裁判官国民審査

	得 票 数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
有 効 投 票	36,078 票	3,223,911 票
無 効 投 票	599	69,086
合 計	36,677	3,292,997

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 12票

※国民審査に付された裁判官 11人

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	4	市長選挙費

事業の主な内容及び成果

【市長選挙事業】

任期満了に伴う市長選挙を令和3年7月11日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

<投票の結果>

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 33,260	人 13,271	% 39.90
女	33,688	13,263	39.37
合計	66,948	26,534	39.63

<開票の結果>

候補者氏名	党派	得票数
新井 しげはる	無所属	票 14,054
大久保 まさる	無所属	12,177
有効投票		26,231
無効投票		303
合計		26,534

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	5

事業の主な内容及び成果

【市議会議員選挙事業】

任期満了に伴う市議会議員一般選挙を令和3年4月25日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 33,156	人 15,423	% 46.52
女	33,588	16,010	47.67
合計	66,744	31,433	47.09

〈開票の結果〉

定数19人

候補者氏名	党派	得票数	候補者氏名	党派	得票数
熊田 なお子	公明党	2,035	滝沢 おさむ	日本共産党	1,311
金子 としえ	日本共産党	2,024	野口 かずひこ	チームはんのう	1,225
武田 かずひろ	無所属	2,005	坂井 えつこ	日本維新の会	1,217
野田 直人	無所属	1,944	内田 けんじ	無所属	1,214
なかもと 太	公明党	1,880	加藤 ゆきお	無所属	1,144
長谷川 じゅんこ	無所属	1,665	パタソン ひとみ	無所属	1,093
関田 なおこ	無所属	1,635	砂長 恒夫	無所属	1,016
鳥居 のぶあき	無所属	1,567	平沼 ひろし	無所属	749.328
すぎた ひろし	無所属	1,532.671	伊澤 剛	無所属	97
くりはら 義幸	公明党	1,473	有効投票		31,034
かわく 弘貴	無所属	1,449	無効投票		399
新井 たくみ	日本共産党	1,392	合計		31,433
おおつ つとむ	無所属	1,366			

※有効投票のうち、あん分の結果、切り捨てられた票 0.001票

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	公平委員会費

事業の内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会を2回開催した。

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	対象部署
令和3年 10月6日(水)	地域活動支援課、市民課、生活安全課、交通政策室、産業振興課、観光・エコ ツーリズム推進課、環境緑水課
10月7日(木)	賑わい創出課、市民会館、農業振興課、鳥獣被害対策室、森林づくり推進課、資 源循環推進課、保険年金課、医療政策室、農業委員会事務局
10月11日(月)	地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課、保育課
令和4年 1月13日(木)	道路公園課、建築課、教育総務課、水道業務課、水道工務課(浄水場含む)、下 水道課(浄化センター含む)
1月14日(金)	まちづくり推進課、区画整理課、会計課、議会総務課、学校教育課(教育センター 含む)

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

令和4年1月17日(月) 飯能商工会議所

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和3年6月1日(火)～8月2日(月)

事業の主な内容及び成果

○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和3年7月27日(火)～8月6日(金)

主管課	農業委員会事務局	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が47人と借手が18者(個人9、法人9)で、合計91,000㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	2	4	479
農地法第5条	52	83	20,712
合計	54	87	21,191

<委員会許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	22	48	23,046

<委員会受理>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	13	22	3,617
農地法第5条	122	238	43,294
合計	135	260	46,911

<農地合意解約届出>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第18条	8	12	11,899.00

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被保険者	受給者数
2人	17

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
4	定例会	28	1	奨学金の貸与について
5	定例会	24	1	令和3年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
6	定例会	30	2	飯能第二小学校の小規模特認校の指定について
7	臨時会	15	1	教育長人事について
7	定例会	30	0	飯能市社会教育委員の委嘱について
8	定例会	20	1	令和3年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
9	定例会	30	1	令和4年度当初教職員人事異動方針(案)について
10	臨時会	13	1	県費負担教職員の人事について
10	定例会	29	1	飯能市文化財保護審議委員会に対する諮問について
11	定例会	12	5	飯能市教育委員会事務局の内部組織に関する規則の一部を改正する規則(案)について
12	定例会	24	1	飯能市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則(案)について
1	定例会	20	1	令和3年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
2	定例会	10	10	令和4年度飯能市一般会計予算教育費(案)について
3	臨時会	1	2	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
3	定例会	23	6	令和4年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
合計	15回開催		34	

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。
教育委員会事務局に係る消耗品費、燃料費、修繕料、通信運搬費等を支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

○奨学金貸与状況

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して修学金及び入学一時金を貸与した。

区分		人員			貸与金額 円
		継続	本年度選考	合計	
修学金	高校生等	3	0	3	720,000
	大学生等	13	3	16	5,760,000
合計		16	3	19	6,480,000
入学一時金	大学生等		3	3	600,000
貸与合計		16	6	22	7,080,000

【高等学校等通学補助事業】

高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

○通学費補助状況

地区	補助件数 件	補助金額 円
原市場	31	548,673
名栗	10	548,440
中藤	6	110,200
南高麗	0	0
合計	47	1,207,313

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費】

各小学校の管理事務に係る、旅費、燃料費、修繕料、機械借上料等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。
新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費(繰越明許費)を支出した。

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

- 奥武蔵小学校通学バス運行業務委託
通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	26,999,000 円
-------------	--------------

- 通学用自動車借上料
南高麗小学校から問野黒指方面に住む児童に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	50,270 円
--------	----------

- 通学バス運行費補助金
原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	29,701,070 円
------------	--------------

事業の主な内容及び成果

【小学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	112,660,910 円
委託	建物警備業務委託ほか36件	53,002,120
工事	美杉台小学校駐車場改修工事ほか41件	84,566,040
	富士見小学校校舎西棟空調設備改修工事(機械設備工事)ほか1件 (繰越明許費)	142,420,300

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費】

各中学校の管理事務に係る、旅費、機械借上料等を支出した。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。

新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費(繰越明許費)を支出した。

新型コロナウイルス感染症対策として修学旅行に行く際の、東京駅までのバス借上料について支出した。

○各種大会生徒等派遣費補助金

部活動において大会等に参加するための交通費、宿泊料等を補助した。

新型コロナウイルス感染症対策のため延期された大会で発生した宿泊キャンセル料について、補助を行った。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	411,340	加治中学校	1,570,248
南高麗中学校	83,020	美杉台中学校	358,932
原市場中学校	196,540	奥武蔵中学校	40,440
飯能西中学校	432,828	合計(7校)	3,093,348

事業の主な内容及び成果

【中学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	76,939,496 円
委託	建物警備業務委託ほか27件	30,962,556
工事	美杉台中学校体育館アリーナ照明器具改修工事ほか10件	10,967,220

【中学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○通学用自動車借上料

原市場中学校の生徒に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	999,620 円
--------	--------------

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,622,125
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,608,281
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合計		169,409,106

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

幼稚園の運営に係る消耗品費、修繕料、通信運搬費、手数料等を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	1,268,839
委託	建物警備業務委託ほか3件	492,400
工事	名栗幼稚園雨樋復旧等改修工事ほか1件	199,650
	名栗幼稚園トイレ手洗自動水栓化工事(繰越明許費)	237,600

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、委託料、機械器具費等を支出した。

市内小・中学校9校及び給食共同調理場5か所に係る学校給食調理業務を民間委託により実施した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件	262,337,812 円

【学校給食施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	36,671,560 円
委託	建物警備業務委託ほか5件	3,459,728
工事	双柳給食共同調理場床改修工事ほか4件	7,781,400

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

本事業は、教育委員会事務局を運営するための事業である。
いじめ問題専門委員会委員報酬、教育委員会事務局に係る消耗品費、負担金等を支出した。

【就学管理事業】

本事業は、児童生徒の特別支援学級や通級指導教室への入級の判定等を行い、就学や進学に向けた指導や支援を行う事業である。
就学支援委員会委員報酬、就学支援診断謝礼等を支出した。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、令和元年度に38回目の親善訪問事業を行った。しかしながら、令和3年度については令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴い中止となった。

派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
令和2年度、令和3年度は中止		682人

【学校・家庭・地域連携推進事業】

○学校運営協議会

従来の学校評議員制度に代わり令和2年度から学校運営協議会制度を導入した。令和3年度は単独設置校が13、小中での設置校が3の合わせて16の協議会を設置した。学校運営協議会委員として135人に委嘱をした。学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	55人	883人	2,459人	271日	103日	2,388日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。
各校での活動としては、外部指導者の方を中心に、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人の報酬、指導主事の旅費、消耗品費等、教育センターの運営に係る事務費を支出した。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3人及び学校教育サポーター2人を配置し、スーパーバイザー等3人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、346件の電話相談、597件の面接相談を行った(数値は延べ数)。適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	3
不登校	133
交友関係	4
性格・行動	70
学業等	19
就学相談	60
学校・集団不適応	22
その他	35
合計	346

○面接相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	113
就学相談	68
学業不振	55
集団不適応	58
交友関係	2
発達障害	45
その他	13
検査等	109
検査FB	134
合計	597

○相談者の内訳

相談者	延べ人数
	件
小学生	298
中学生	283
幼児	45
小学生保護者	490
中学生保護者	235
幼児保護者	105
教職員	94
その他	21
合計	1,571

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	28人
延べ通級日数	1650日

事業の主な内容及び成果

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。
教育センタースーパーバイザーの謝金、学校研究支援事業や教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために、予定していた研修を中止にしたこともあったが、コロナ禍の中での研修方法を検討し、オンラインでの研修を実施し、日常的にオンライン研修を実施することができるようになった。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、オンライン研修を含め、延べ476人の参加があった。

○学校研究支援事業実施校

実施校	研究主題・実施内容等	指導者	実施数
飯能第一小学校	誰もが主人公となるしあわせな学校づくり	谷井茂久子 根本光子	4
富士見小学校	聴き合い 学び合う 児童の育成	佐藤学久 谷井茂久 杉田洋行 赤堀博	9
加治東小学校	子供たちが学ぶ幸せを感じる授業づくり～「学び合い」の中で～	根本光子	2
双柳小学校	教室のすべての児童が主体的に学ぶ授業の創造	谷井茂久子 根本光子	7
美杉台小学校	学び合う教室・育ち合う学校を目指して	谷井茂久	4
奥武蔵小学校	聴き合い 学び合う 児童の育成	谷井茂久介 眞鍋悠介	4
名栗小学校	複式学級での学び合い	美和健太郎	1
南高麗中学校	～小さな学校だからできる、魅力ある教育のチャレンジ～	北宗一郎	1
飯能西中学校	学びに向かい、未来を切り開く生徒の育成 ～学び合い学習を通して～	谷井茂久	1
美杉台中学校	学びの意義を理解し、進んで授業に取り組む生徒の育成	谷井茂久	2

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
初任者研修会(教育長講話・飯能の歴史文化)	30
校務支援システム調査書研修会	18
校務支援システム指導要録研修会	25
臨時的任用教員研修会	21
情報セキュリティ研修会	19
さわやか相談員研修会	7
タブレット基本操作研修会(ロイロノート・MetaMoji)	55
特別支援コーディネーター等研修会	15
飯能市GIGAスクール推進担当者会(情報教育推進委員会)	134
飯能市GIGAスクール導入アプリ検討会	56
労働安全衛生管理研修会	37
学校教育相談講座	14
飯能市社会科副読本編集委員会	22
初任者研修指導担当者連絡協議会	23
合 計	476

事業の主な内容及び成果

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員2人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	874
中学校	646
合計	1,520

○日本語指導員が指導した児童生徒数及び指導時数

対象者	人数
	人
小学生	7
中学生	5
年間指導時数	248時間

【さわやか相談・特別支援事業】

本事業では県からの補助を受け、7名のさわやか相談員を配置した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

また、特別支援教育支援員14人、特別支援学級介助員20人を配置し、学校生活上における特別な支援を必要とする児童生徒への支援や介助を行った。

○相談員訪問回数

訪問場所	合計
	回
家庭	0
学校	200
行政機関等	0
合計	200

○相談者の内訳

相談者	合計
	人
小学生	295
中学生	938
小学生保護者	42
中学生保護者	137
教職員	99
その他	13
合計	1,524

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
	件
いじめ	0
不登校	418
友人関係	110
性格・行動	94
学業等	45
その他	256
合計	923

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、飯能第二小学校、精明小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校、奥武蔵小学校、飯能第一中学校(各校1名) 加治小学校、富士見小学校、美杉台小学校(各校2名)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(3名)、加治小学校(3名)、原市場小学校(2名)、精明小学校(2名)、富士見小学校(2名)、加治東小学校(3名)、双柳小学校(2名)、美杉台小学校(3名)

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一小学校	40	1	605	21
飯能第二小学校	10	1	40	4
南高麗小学校	15	1	67	6
加治小学校	34	1	551	21
精明小学校	14	1	108	8
原市場小学校	15	1	145	8
富士見小学校	33	1	518	19
加治東小学校	18	2	243	11
双柳小学校	26	1	424	15
美杉台小学校	40	1	698	24
奥武蔵小学校	16	1	70	7
名栗小学校	12	2	27	5
合計	273	14	3,496	149

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一小学校	1	1	1	27		1		2	2	2	2	1	40
飯能第二小学校	1	1		5	1	1					1		10
南高麗小学校	1	1		8		1	1		2		1		15
加治小学校	1	1	1	24		1	1	1		3	1		34
精明小学校	1	1		9	1	1					1		14
原市場小学校	1	1		10		1	1				1		15
富士見小学校	1	1		24	1	1		1	1	1	1	1	33
加治東小学校	1	1		13	1	1					1		18
双柳小学校	1	1	1	18		1	1		1	1	1		26
美杉台小学校	1	1	1	30	1	1		1	1	1	1	1	40
奥武蔵小学校	1	1		8	1	1	1		2		1		16
名栗小学校	1	1		8		1					1		12
合計	12	12	4	184	6	12	5	5	9	8	13	3	273

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	93	109	富士見小学校	81	92
飯能第二小学校	6	9	加治東小学校	38	36
南高麗小学校	8	12	双柳小学校	65	83
加治小学校	75	105	美杉台小学校	119	111
精明小学校	21	19	奥武蔵小学校	8	18
原市場小学校	16	33	名栗小学校	5	1
			合 計	535	628

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
533

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,488	予防内服実施者数	0
要検討者数	11	結核感染者数	0
精密検査受診者数	4		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人	人	%	件	円	円
3,496	3,496	100.0	367	2,085,273	5,682

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,373	3,153,755	20	900	103	72,615	3	2,805	3,499	3,230,075

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 548	人 379	人 0	人 100	人 1,027(延べ)
金額	円 10,467,401	円 17,628,356	円 0	円 1,547,953	円 29,643,710

【小学校教育推進事業】

○小学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する児童のバス定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学バス定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	35	1,190,150
飯能第二小学校	8	350,720
南高麗小学校	35	1,227,140
原市場小学校	85	3,649,960
名栗小学校	13	443,170
合計	176	6,861,140

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵小学校	3	34,980
名栗小学校	4	321,930
合計	7	356,910

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。1人1台タブレットの整備により、タブレットを活用して主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有したりできるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	10		10		10	8	11		9	6			5
2年	10		10		10	9	11		9	6			5
3年	12	12	12	12		10	11		10	7	11	12	6
4年	12	12	12	12		10	11		11	7	11	12	6
5年	12	12	12	12		10	11	10	11	7	11	12	8
6年	12	12	12	12		10	11	10	11	7	11	12	8

○学習機会保障事業

新型コロナウイルス感染症に対応した学習機会保障のため、通信運搬費、負担金を支出し、リモート授業を行うための環境を整備した。

○GIGAスクール推進事業

GIGAスクールを推進し、新型コロナウイルス感染症禍における学びを保障するため、学習者用タブレット消耗品(キーボード及びタブレットケース)購入に係る消耗品費を支出した。

【小学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行い、工夫しながら自然の中での体験的な学習や西川材を活用した木工を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	36	1	490	15
南高麗中学校	17	1	40	3
原市場中学校	20	1	110	6
飯能西中学校	26	1	335	11
加治中学校	32	1	420	15
美杉台中学校	24	1	273	11
奥武蔵中学校	18	1	48	4
合計	173	7	1,716	65

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和3年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一中学校	1	1		28		1	1		1		2	1		36
南高麗中学校	1	1		9		2					3	1		17
原市場中学校	1	1		13		1		1			2	1		20
飯能西中学校	1	1		18		1		1	1		2	1		26
加治中学校	1	1		25	1	1					2	1		32
美杉台中学校	1	1		16		1		3			1	1		24
奥武蔵中学校	1	1		8		1		1			5	1		18
合計	7	7	0	117	1	8	1	6	2	0	17	7	0	173

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	151	183	加治中学校	125	145
南高麗中学校	15	18	美杉台中学校	90	101
原市場中学校	29	36	奥武蔵中学校	17	18
飯能西中学校	103	119	合計	530	620

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費】

○修学旅行等行事運営支援事業

修学旅行について、新型コロナウイルスの感染拡大状況等を鑑み、修学旅行日程変更に係る取消料を市が負担することにより保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
加治中学校	137 人	260,300 円

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
528 人

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	1,711 人	予防内服実施者数	0 人
要検討者数	2	結核感染者数	0
精密検査受診者数	0		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
1,716 人	1,714 人	99.9 %	447 件	2,861,976 円	6,403 円

<掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
1,641 人	1,534,335 円	16 人	720 円	57 人	40,185 円	0 人	0 円	1,714 人	1,575,240 円

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 381	人 205	人 0	人 26	人 612(延べ)
金額	円 13,601,323	円 11,081,935	円 0	円 1,030,990	円 25,714,248

【中学校教育推進事業】

○中学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学用定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
原市場中学校	14	1,494,570
飯能西中学校	7	462,100
奥武蔵中学校	21	424,450
合計	42	2,381,120

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する生徒の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵中学校	9	297,700

事業の主な内容及び成果

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	5	9	13
文化部	1	1	1

○中学生社会体験チャレンジ事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。1人1台タブレットの整備により、タブレットを活用して主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有したりできるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
2年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

○学習機会保障事業

新型コロナウイルス感染症に対応した学習機会保障のため、通信運搬費、負担金を支出し、リモート授業を行うための環境を整備した。

○GIGAスクール推進事業

GIGAスクールを推進し、新型コロナウイルス感染症禍における学びを保障するため、学習者用タブレット消耗品(キーボード及びタブレットケース)購入に係る消耗品費を支出した。

【中学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行い、工夫しながら自然の中での体験的な学習や西川材を活用した木工を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

学校医等の報酬及び委託料や負担金等の支出を行い、名栗幼稚園を円滑に運営し、園児の健やかな成長、心身の健全な発達を図り、質の高い幼児教育の実施に努めた。

○園児数、学級数の状況

園児数	学級数
人	学級
19	3

(令和3年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	5	社会教育費	1

事業の内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

令和4年度以降の成人式の名称等について、各委員の専門的な立場から意見交換を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第2回会議については開催を中止とし、適宜資料等を送付して情報共有を図った。

- ・会議の開催回数：1回
- ・会 場：別館会議室1

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会、飯能市PTA連合会の事務局を担当し、各会開催の推進を図った。また、放課後子ども教室においてはコーディネーターとして参画し、学校等との迅速な調整を行い、円滑な運営に努めた。

○文化財保護審議委員会の開催

飯能市指定文化財候補の検討を行い、市内所在の仏像2件4躯について教育委員会からの諮問を受け、市の指定とすることが適当である旨の答申を行った。

- ・指定対象文化財：長光寺「木造阿弥陀如来及び両脇地藏 付胎内納入品」
常楽院「木造不動明王立像」
- ・会議の開催回数：3回
- ・会 場：飯能市役所、富士見地区行政センター

○指定文化財候補の調査

文化財保護審議委員会委員による仏像調査を2回、4日間実施した。
仏像調査は、5月6日(木)・7日(金)、6月29日(火)・30日(水)に実施した。

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学との共催により、春に「市民の大学Ⅰ」、秋に「市民の大学Ⅱ」を駿河台大学の教員を講師に開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民の大学Ⅱは初めてオンラインで開催した。

事業名	対象	内容	回数	延べ参加者数
市民の大学Ⅰ	一般	現代社会の法をめぐる諸問題	4回	75人
市民の大学Ⅱ	一般	消費者が思わず商品やサービスを買ってしまうテクニック	4	31

事業の主な内容及び成果

【人権教育推進事業】

○人権教育研修会

美杉台公民館・南高麗公民館と連携し、法務省や県の動画を活用したオンライン研修を開催し、計47名の参加があった。デジタルディバイドに配慮し、両公民館で視聴日も設けた。

事業名	対象	内容	視聴会回数	延べ参加者数
人権教育研修会	一般	オンラインでの自学研修	4回	47人

○人権に関する図書館資料展示の取り組み

図書館の所蔵資料から様々な資料を集め自分らしく生きるためや周りの人への理解を深めるため、105点を図書館において展示・貸出した。

主催：企画調整課、市立図書館、公民館、生涯学習課

内容	展示期間	総展示冊数
人権について考える図書館資料展示	令和4年1月29日～2月24日	冊 105

○啓発冊子の発行

人権の啓発展示の感想やアンケート、小・中学生の人権作文をまとめて「明るいまちづくりへの提言第38集」を発行し、人権教育に活用できるよう地区行政センター等に配置した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援を行った。

【青少年健全育成事業】

○放課後子ども教室開催事業

奥武蔵小学校において、緊急事態宣言の発出でやむなく中止した9月を除き、年間を通して26回開催し、延べ605名の児童が参加した。また、学校や学童・保護者等からなる運営委員会を開催し、情報共有やプログラムに関する意見交換を行った。

また、新しいプログラムとして「楽しい英語」や「コーディネーショントレーニング」、「昔遊び」等を取り入れて開催した。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催で、駿河台大学を会場として子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小学校4～6年生を対象に、40人の参加があった。

5講義の実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3講義を実施し、学校では学べないことを専門家が分かりやすく教え、他校の児童との交流も図れ、充実した学習活動が行われた。

事業の主な内容及び成果

○青少年問題協議会設置事業

青少年の指導、育成等に関する施策を主に審議し、地方青少年問題協議会法に基づき、青少年問題協議会を設置している。青少年に関する講話を聴く機会や情報共有を行う会議の準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議を中止した。

○青少年相談員設置事業

飯能市青少年相談員協議会により、子どもたちに対しレクリエーション活動を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止した。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。

「少年の主張大会」は、青少年が未来に向けて考えることや、日常生活で感じていることをテーマに小・中・高校生が意見発表を行い、1,048名の応募があった。発表者の保護者を除き無観客により、市民会館で発表大会を開催した。

「家庭の日」ポスターコンクールは、家族のふれあいや地域の暮らしをテーマとし、67名の応募があった。

青少年「街の応援団」による夜間パトロールは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、飯能市青少年相談員協議会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、青少年の健全育成を支援した。

○学習支援事業

児童を対象とした学習支援事業「みんなの自習室」を夏休みに実施した。

学習指導員の調整をはじめ、円滑な実施に努め、2カ所でのべ33名の児童の参加があった。

教員経験者などを学習指導員として依頼し、児童が自ら質問できる学習の場を提供した。

公民館	回数	参加児童数
	回	人
精明	2	22
加治	2	11
合計	4	33

【成人式開催事業】

令和2年度成人式開催中止の替わりとなるイベントとして、市内4か所に撮影スポットを設置し、市内写真家が撮影する「晴れ晴れはんのう」を「飯能はたち笑店街実行委員会」と連携して開催した。

令和3年度成人式は「成人式開催マニュアル」を改訂し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して令和4年1月9日(日)に開催した。新成人の安心・安全を第一に考え、受付時間の分散や式典時間を短縮し、関係各所と調整を図り開催した。恩師や県議会議員・市議会議員の皆様からのお祝いの言葉やメッセージを掲載した冊子等を配布した。

事業の主な内容及び成果

【文化活動推進事業】

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能42号」を刊行した。

- ・俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門で募集し、1,026点の投稿があった。
- ・市民で構成する編集・選考委員会議において掲載内容を検討し刊行した。
- ・特集記事は「飯能の文人たち 田中順三」について掲載した。
- ・文藝飯能の作品を広く市民に周知するため、図書館や地区行政センター等の公的施設、市内の医療機関、銀行等の施設へ無料頒布を行った。

○文化活動支援事業

「飯能市民美術展」の開催に向けて作品募集を行い、135点の応募を得て、市民活動センターにて絵画、書、写真、彫塑・工芸の展示を行った。

市民文化のつどいは、各団体と協議を重ね、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

飯能市文化祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11事業が中止となったが、展示・文芸部門の5事業を開催した。

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	80	534
	文芸展	44	-
	俳句大会(一般参加可能の紙上大会)	44	-
	絵画連盟展	32	348
	書道連盟展	47	227
	アマチュア無線公開実験	10	7
	合計	257	1,116

○生涯学習フェスティバル

市民会館との連携・調整を行い準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

事業の主な内容及び成果

【文化財保存事業】

○文化財保存事業

指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

＜指定文化財保存事業への補助金交付＞

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・高山不動大イチョウ・軽減伐採（幼枝剪定）事業（緊急・県指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検（市指定）

＜指定文化財保存事業費補助金＞

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

＜文化財防火訓練＞

市内4か所の指定文化財建造物を対象に、毎年防火訓練を行っている。令和3年度は、大字虎秀の福德寺阿弥陀堂で、埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、福德寺並びに地元自治会の協力を得て訓練を計画し準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむなく実施を中止した。

＜指定文化財管理＞

県指定史跡「石灰焼場跡」(上直竹下分)に隣接する沢に架けてあった木道が老朽化したため、木道を撤去し、新しく橋を架ける修理を実施した。

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

また、有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

事業の主な内容及び成果

[天然記念物管理]

樹木医診断	5月19日(水)	竹寺のコウヤマキ(南)
	11月10日(水)	南川のウラジロガシ林(南川)
	11月10日(水)	子ノ権現の二本スギ(南)
除草作業	6月8日(火)	飯能ササ(飯能)
	6月15日(火)	カタクリ・イカリソウの群落(岩淵)
	6月18日(金)	双柳の浅間塚(双柳)
	6月18日(金)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	12月15日(水)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	12月17日(金)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
カモシカ滅失対応	4月28日(水)	大字吾野地内
	5月31日(月)	大字下直竹地内(西武鉄道線路内)
	6月28日(月)	大字上直竹下分地内(西武鉄道線路内)
	8月12日(木)	大字中藤中郷地内
	8月16日(月)	大字上直竹上分地内
	8月23日(月)	大字北川地内(西武鉄道線路内)
	10月11日(月)	大字白子地内(西武鉄道線路内)
	10月29日(金)	大字上直竹上分地内
	12月6日(月)	大字小瀬戸地内
	12月27日(月)	大字上名栗地内
	3月31日(木)	大字上名栗地内
ヤマネ滅失対応	11月11日(木)	大字下名栗地内

[有形文化財管理]

防災設備保守点検	7月19日(月)	店蔵絹甚(本町)
	1月17日(月)	

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を市民会館において計画し、出演3団体も決定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

【文化財調査事業】

○各種文化財調査事業

「(仮称)飯能の地形・地質」ガイドブック刊行に向け、現状把握調査を実施した。
調査は、5月1日(土)・12月27日(月)・1月16日(日)・1月29日(土)・2月19日(土)・3月26日(土)に実施し、刊行に向けた検討会議を10月24日(日)に実施した。

事業の主な内容及び成果

○飯能市文化財保存活用地域計画作成事業

令和3年度から令和5年度にかけて作成する予定の地域計画の作業のうち、既存調査の把握作業及び再整理作業を行った。

広く意見を聴取する場として「飯能市文化財保存活用地域計画作成協議会」を組織し、第1回協議会を11月1日(月)に博物館を会場に開催した。

文化財把握調査として、名栗地区の古民家と石仏の調査を実施した。

古民家の悉皆調査として、119軒の建物を把握し、内2軒の建物の詳細調査を3月14日(月)・15日(火)・17日(木)に実施した。

石仏の調査は、刊行されている「名栗の石仏」に掲載されている石仏の詳細な所在を把握する調査を実施した。

調査は9月14日(火)・11月16日(火)・19日(金)・12月6日(月)・12月27日(月)に実施した。

○文化財普及事業

<子ども文化財教室>

小学生を対象に、文化財に触れる機会を創出することを目的として実施している事業であるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

<文化財講座>

「文化財担当者が語る飯能の文化遺産」をテーマに文化財講座を計画し、双柳公民館との共催により開催した。当初7月から9月にかけて計画したが、新型コロナウイルス感染症の拡大により第2回目以降を延期して開催した。「獅子舞」「縄文時代」「古文書」の3つのテーマについて講義し、7月3日(土)・10月30日(土)・11月27日(土)の日程で開催し、延べ100名の参加があった。

<文化財めぐり>

交通機関を使つての文化財めぐり開催が難しい状況のため、身近な地域の歴史を知ってもらうことを目的に「村を歩く一矢風村編一」を開催した。同じ内容で10月26日(火)と29日(金)に開催し、17名の参加があった。身近な文化財を歩きながら解説してもらう機会として好評であった。

<情報紙の発行>

令和3年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第150号を発行した。また、「飯能の仏像」と「飯能焼」をテーマに文化財を紹介する刊行物として、「はんのうお宝スポット」第17号を発行した。

事業の主な内容及び成果

<職員の講師派遣>

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として派遣した。令和3年度は6回派遣し、114人の参加者があった。また、実際の土器や石器を学校へ運び込み、出張授業を精明小学校で実施した。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗・注記等を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	43	25,393.17
発掘調査	8	2,093.02
室内調査	8	/

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に、各種開発に伴う遺跡所在確認調査及び狭小範囲の遺跡発掘調査を実施した。併せて各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合の工事立会を実施した。

また、過年度に当事業及び小規模開発発掘調査事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	0	0
発掘調査	1	5
工事立会	2	/
室内調査	10	/

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。

また、過年度に当事業で発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、「飯能の遺跡(48)」として刊行した。報告書には3遺跡3次調査分を掲載した。

事業の主な内容及び成果

[発掘調査]

原因者	調査箇所	面積
	地点	㎡
民間開発事業者	2	485.0
公共事業関連(区画)	4	1,842.8

[室内調査]

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	5
公共事業関連(区画)	5
公共事業関連(市道)	6

<出土品の利活用>

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。なお、資料の貸出等の件数は3件(学校2件、博物館等1件)であった。

展示施設	施設数	期間
地区行政センター	1	通年
店蔵絹甚	1	通年
小・中学校	2	通年
民間施設(喜楽里別邸)	1	通年

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数1回

公民館運営審議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため第2回の開催を中止した。
令和3年度の運営方針・重点目標及び事業計画について審議及び意見交換を実施した。

○学級・講座等

地区の学校、青少年健全育成会やPTAと連携して、家庭教育学級等の開催に取り組んだ。
また、「みんなの自習室」をはじめとした子どもの居場所作りができる事業を実施した。
新型コロナウイルス感染対策を講じながら116事業を開催した。

飯能中央公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	子ども映画会☆	小学生	-	42	3	3
2	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	-	6	3	1
3	母子愛育会連携事業☆	乳幼児と保護者	-	24	8	4
4	飯能を知らウオーク	一般	10	11	3	1
5	もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	-	100	4	1
6	冬休み講座「書き初め教室」☆	小学生	40	27	5	2
7	「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
	計		50	210		13

第二区公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	みんなの自習室☆	小学生	8	4	3	2
2	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	8	8	2	1
3	夏休み子ども映画会☆	幼児・小学生	60	59	2.5	2
4	夏休み子どもランド～ポスターを描こう～	小学生	10	4	1.5	1
5	郷土史講座(飯能戦争と渋沢栄一)	一般	20	20	1.5	1
6	モルック体験会	一般	30	37	3	1
7	冬休み子ども映画会☆	幼児・小学生	60	56	2.5	2
8	冬休み子どもランド～書初めを書こう～	小学生	15	16	2	1
9	「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	27日	1
10	古文書講座(日記で辿る江戸時代の暮らし)	一般	20	15	4.5	3
	計		231	219		15

事業の主な内容及び成果

精明公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	80	3	1
2	精明地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	128	6	2
3	元気アップ体操教室	一般	10	3	3	2
4	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	-	30	3	3
5	みんなの自習室☆	小学生	30	22	6	2
6	文化祭(作品展示会)	一般	-	-	-	-
7	郷土史講座「武州世直し一揆について」	一般	30	23	2	1
8	精明地区歩行ラリー	一般	-	107	3	1
9	冬休み子ども書きぞめ教室	小学生	20	21	2.5	1
10	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
11	名作映画館「精明座」	一般	-	12	2.5	1
	計		90	426		15

双柳公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	-	80	3	1
2	夏休み子ども映画会	小学生	40	15	1.5	1
3	みんなの自習室	小学生	10	3	1.5	1
4	文化財講座☆	一般	135	84	4.5	3
5	終活講座☆	一般	40	25	4	2
6	郷土史講座「武州世直し一揆について」	一般	30	23	2	1
7	文化祭☆(展示・体験・囲碁将棋の集い)	一般	-	297	2日	1
8	精明地区歩行ラリー	一般	-	107	3	1
9	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作しましょう	一般	20	20	2	1
10	書き初め教室	小学生	20	17	2.5	1
11	冬休み科学実験教室	小学生	15	13	3	1
12	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
	計		310	684		15

事業の主な内容及び成果

加治公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	-	11	2	2
2	みんなの自習室☆	小学生	20	11	4	2
3	アライグマ捕獲従事者養成講習会	一般	15	15	2.5	1
4	加治地区てくてくウオーク☆	一般	-	187	11	2
5	加治ふるさとハイキング	一般	30	22	3	1
6	書初め教室☆	小学生	24	24	4	2
7	英語であそびましょう! ☆	幼児	48	23	4	4
8	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	-	14	1.5	1
9	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日	1
10	春の昔道ウオーク	一般	30	20	3	1
11	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	一般	30	9	2	1
	計		197	336		18

加治東公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	小学生絵画教室	小学生	15	15	2.5	1
2	加治地区てくてくウオーク	一般	-	187	11	2
3	防災講座	一般	25	12	2	1
4	ヒンメリ工作教室	一般	20	24	2	1
5	書初め教室	小学生	25	26	2	1
6	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	-	14	1.5	1
7	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	24日	1
8	ふれあい講座「岩沢と阿須の歴史」	一般	30	29	1.5	1
9	グループ体験講座「自彊術」	一般	10	13	16	8
10	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	一般	30	9	2	1
	計		155	329		18

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	パソコンなんでも相談☆	一般	36	15	12	6
2	加治ふるさとハイキング	一般	30	22	3	1
3	みんなの自習室☆	小学生	40	34	10	5
4	人権教育研修会～オンライン研修～	一般	-	47	4	1
5	加治地区てくてくウオーク☆	一般	-	187	11	2
6	北欧風のお菓子の家を作しましょう!	一般	6	6	6	2
7	自治連美杉台支部共催「イツモ防災」	役員	30	18	2	1
8	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作きましょう	一般	20	20	2	1
9	冬休み書初め教室	小学3年生以上	20	21	2	1
10	青少年健全育成の会講演会	一般	-	14	2	1
11	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	23日	1
12	明治安田生命共催「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	一般	30	9	2	1
	計		212	393		23

南高麗公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	春休み子ども映画会	小学生	30	23	2	1
2	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	45	4	1
3	みんなの自習室～夏休みの宿題をみんなで作ろう!～☆	小学生	36	32	4	2
4	夏休み子ども映画会	小学生	30	22	2	1
5	南高麗ワンデーウオーク	一般	-	84	4	1
6	人権教育研修会～オンライン研修～	一般	-	47	-	1
7	南高麗地区文化祭	小・中学生、一般	-	174	-	1
8	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	15	15	2.5	1
9	地域福祉研修会～これからの南高麗の高齢者介護を考える～	一般	30	27	1	1
10	ポッチャ体験教室	小学生	-	15	2	1
11	木の実でクラフト教室	小学生、未就学児	20	23	2	1
12	みんなで楽しく!書き初め教室☆	小・中学生	-	24	4	2
13	冬休み子ども映画会	小学生	30	13	2	1
14	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	-	1
15	春の昔道ウオーク	一般	30	18	3	1
16	社会科見学「地域の事業所を訪問してみよう!」	小学生	20	17	1	1
	計		241	579		18

事業の主な内容及び成果

吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	ロビー展示会(作品展示)☆	一般	-	222	74日	1
2	人権セミナー「LGBTQをもっと身近に！」	一般	30	34	2	1
3	冬休み子ども映画会	小・中学生	23	23	2	1
4	冬休み子ども映画会(保育所)	幼児	16	16	2	1
5	冬休み書初め教室	小・中学生	12	12	3	1
6	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	23日	1
	計		81	307		6

東吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	1964オリンピック展示	一般	-	1	19日	1
2	第32回東吾野・地域を歩こう	一般	-	46	5	1
3	市民体育祭兼地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	35	2.5	1
4	ロビー展示会(作品展示)☆	一般	-	45	94日	1
5	人権セミナー「LGBTQをもっと身近に！」	一般	30	34	2	1
6	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	23日	1
7	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	15	6	2.5	1
8	ひな飾り展☆	一般	-	3	19日	1
9	第33回東吾野・地域を歩こう	一般	-	38	4	1
	計		45	208		9

原市場公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	家庭教育学級CAP講演会	一般	-	31	2	1
2	年越しそばをおうちで作ろう(そば打ち教室)	一般	-	13	3	1
3	冬休み書初め教室	小・中学生	-	11	3	1
4	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	27日	1
5	みんなの自習室(教室開放)	小・中学生	-	-	4日	1
6	母子交流会のお誘い	未就学児	-	4	3	2
7	北欧(フィンランド)のティータイム シナモンロールを作ってみよう	一般	-	12	6	2
	計		-	71		9

事業の主な内容及び成果

名栗公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	第23,24回なぐりの里ウオーク	一般	100	91	6	2
2	第13回グラウンドゴルフ大会	一般	50	33	2	1
3	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	27日	1
4	幼・小・中家庭教育学級	PTA・一般	50	47	4	2
5	書初め教室	小・中学生	15	7	2	1
	計		215	178		7

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者
		人
飯 能 中 央	ロビーコンサート(4回開催)	189
	山手保育所園児作品展(3回開催)	874
	飯能第一小学校・飯能西中学校硬筆展	506
	飯能市児童俳句展	194
	飯能西中学校書き初め展	184
	飯能中央公民館まつり(ロビー展示会)	618
	ヤマノススメ展	530
第 二 区	地区文化祭(作品展示)	126
精 明	地区文化祭(作品展示)	-
双 柳	地区文化祭(作品展示)	297
加 治	地区文化祭(作品展示)	302
加 治 東	地区文化祭(盆栽展)	164
美 杉 台	地区文化祭(週替わり作品展示)	-
南 高 麗	地区文化祭(作品展示、活動PR)	174
吾 野	ロビー展示会(文化祭代替)	222
東 吾 野	1964オリンピック展示	1
	ロビー展示会(作品展示)	45
	ひな飾り展	3
原 市 場	地区文化祭(作品展示)	-

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
18件	51本	619人	52人

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、各地区のスポーツ事業に協力した。

○スポーツ団体等の活動支援

NPO法人飯能市スポーツ協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(16人・7団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。及びオリンピック競技大会(東京2020大会)に出場した選手にオリンピック等出場賞賜金を交付した。並びに、箱根駅伝競走に出場した大学に東京箱根間往復大学駅伝競走等出場賞賜金を交付した。

<加盟団体数・クラブ数・加盟者数等>

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
	団体	クラブ	人	
NPO法人 飯能市スポーツ協会	34	182	4,165	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
スポーツ少年団	21	25	1,068	各競技大会の開催ほか
指導者協議会	—	—	24	講習会の開催ほか
レクリエーション協会	5	23	337	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第51回全日本中学生ホッケー選手権大会の開催

8月20日(金)から23日(月)に全国9ブロックにおいて出場権を得た中学校48チーム(男子24チーム・女子24チーム)が参加し阿須ホッケー場等を会場に大会を開催した。

○第30回関東中学生新人ホッケー選手権大会の開催

10月30日(土)・31日(日)に中学1年生・2年生を対象として阿須ホッケー場を会場に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う会計年度任用職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

事業の主な内容及び成果

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体と連携したスポーツ教室の開催について、NPO法人飯能市スポーツ協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		時間数	対象	参加者数
	月	日			
トレーニング講習会	4~2	16	32	高校生以上	132
弓道教室	6~7	10	20	一般	70
小学生ソフトテニス教室	1	3	10	小学生	34
硬式テニス教室	10	3	8	小学4年生~一般	240
ノルディックウォーキング教室	10~11	3	9	一般	25
合計	—	35	79	—	501

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第55回飯能市少年サッカー大会(5・6年生)	1	10	138

○市民レクリエーション祭(第40回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
グラウンド・ゴルフ大会	10月	141人	ソフトバレーボール大会	1月	37人
ミニテニス大会	10	36	インディアカ大会		中止
ペタンク大会	11	22	合計		236

※中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

○第16回レクリエーションフェスタはんのう

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

- ・期 日 : 令和4年3月13日(日)
- ・会 場 : 市民体育館・阿須ホッケー場

事業の主な内容及び成果

○市民体育祭(第70回)

<種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ゴルフ大会	月 7	人 160	ソフトボール大会	月 10	人 380
少林寺拳法大会	8	57	ボウリング大会	10	61
卓球大会	12	140	山岳大会	10	29
スキー大会		中止※	空手道大会	10	59
水泳大会		中止※	バドミントン大会		中止※
レスリング大会		中止※	ソフトテニス大会	10	130
相撲大会		中止※	弓道大会		中止※
野球大会	9~10	350	ゲートボール大会		中止※
バレーボール大会		中止※	フィールドスポーツ大会	3	58
剣道大会		中止※	柔道大会		中止※
陸上大会		中止※	ホッケー大会		中止※
サッカー大会	9~11	599	バスケットボール大会		中止※
硬式テニス大会		中止※			
合計					2,023

※中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

<地区体育祭>

地区名	開催期日	参加者数
加治地区、精明地区、原市場地区 第二地区、吾野地区、東吾野地区	月 7・12	人 391
南高麗地区、飯能中央地区、名栗地区	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため代替行事を各地区で開催

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内7地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、NPO法人飯能市スポーツ協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
加治地区	11月20日(土)、3月19日(土)	人 187
精明地区	4月10日(土)、11月23日(火・祝)	187
南高麗地区	10月31日(日)	84
原市場地区	2月5日(土)(中止)	0
第二地区	12月12日(日)、3月5日(土)(中止)	55
吾野地区	中止	0
東吾野地区	10月10日(日)、3月6日(日)	84
飯能中央地区	12月4日(土)	100
名栗地区	4月4日(日)、6月20日(日)	91
合計		788

※中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

事業の主な内容及び成果

○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年7回開催した。各保育所で巡回教室を21回、一般向けには体験会を2回、実践講座を2回実施した。

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

第19回飯能新緑ツーデーマーチ、第20回奥むさし駅伝競走大会、第64回奥むさし中学校駅伝競走大会について、各実行委員会に委託したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

○スポーツ大会

事業名	開催期日	
第19回飯能新緑ツーデーマーチ	月 5	新型コロナウイルス感染拡大 防止のため中止
第20回奥むさし駅伝競走大会	1	
第64回奥むさし中学校駅伝競走大会	12	

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

＜学校体育施設の利用状況＞

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	241	419	6,226	100	151	4,957	—	—	—
飯能第二小学校	216	274	4,951	66	102	2,113	—	—	—
南高麗小学校	119	156	3,440	12	12	374	—	—	—
加治小学校	117	138	2,076	83	143	4,921	—	—	—
精明小学校	116	144	2,182	83	107	4,431	—	—	—
奥武蔵小学校	55	55	356	50	60	1,555	—	—	—
原市場小学校	201	218	4,392	50	132	1,820	—	—	—
富士見小学校	227	267	3,577	79	143	5,289	—	—	—
加治東小学校	151	172	2,402	64	72	1,080	—	—	—
双柳小学校	138	143	1,668	80	120	1,872	—	—	—
美杉台小学校	200	239	5,310	95	195	5,218	—	—	—
名栗小学校	61	61	472	20	20	360	—	—	—
飯能第一中学校	142	164	1,413	—	—	—	78	165	3,543
飯能西中学校	133	138	1,654	—	—	—	—	—	—
南高麗中学校	24	24	162	36	36	590	—	—	—
原市場中学校	91	91	979	38	38	1,092	—	—	—
奥武蔵中学校	11	11	48	—	—	—	—	—	—
加治中学校	61	61	775	34	34	374	—	—	—
美杉台中学校	193	260	2,842	0	0	0	—	—	—
合 計	—	3,035	44,925	—	1,365	36,046	—	165	3,543

※飯能第一・飯能西・奥武蔵中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

※緊急事態宣言等による利用制限(時間)等の期間あり。

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○運動施設の管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(NPO法人飯能市スポーツ協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。

名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

市民体育館監視カメラ録画システム修繕、市民体育館正面玄関自動ドアのJIS規格対応修繕、市民体育館換気設備ファンモーター(3箇所)交換修繕、サッカー場及びソフトボール場ネットフェンスポール修繕、阿須ホッケー場散水ガンスプレー6基交換修繕などを行った。

○体育施設の工事等

市民体育館高圧ケーブル取替工事を行った。

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	19,632	59,363
	市民球場	214	13,063
	野球場	135	3,288
	サッカー場	132	4,264
	ソフトボール場	257	6,000
	庭球場	2,237	12,155
	ホッケー場	1,136	21,841
	計	23,743	119,974
美杉台公園	野球場	230	6,793
	庭球場	4,967	30,488
	多目的グラウンド	1,476	46,832
	計	6,673	84,113
岩沢運動公園	多目的グラウンド	321	11,343
合計		30,737	215,430

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

※緊急事態宣言等による利用制限(時間)等の期間あり。

名称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	185	5,957
	テニスコート	111	1,262
合計		296	7,219

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

図書館の運営に関する事項を審議するため、図書館協議会を3回開催し、事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。

【図書貸出事業】

図書館資料の充実を図った。図書館単独のものに加え、関係各課等との連携も行い、情報提供や課題解決のためのテーマに沿った本などを紹介する展示を22回開催し、図書館の利用促進を図った。さらに、学校教育と連携した小中学校への図書の貸出や幼稚園等への図書の貸出を50回実施し、子どもの読書活動を支援した。

○蔵書数

区分	一般書	児童書	郷土資料	合計
	冊	冊	冊	冊
市立図書館	195,464	48,841	11,969	256,274
こども図書館	553	58,159	444	59,156
合計	196,017	107,000	12,413	315,430

○CD・DVD

区分	CD	DVD	合計
	点	点	点
市立図書館	690	740	1,430
こども図書館	74	106	180
合計	764	846	1,610

○資料の増減

区分	前年度	増加			減少	移管	差引	当年度末
		購入	寄贈等	小計	除籍等			
		点	点	点	点	点	点	点
市立図書館	258,526	3,868	991	4,859	5,871	190	-822	257,704
こども図書館	60,187	1,768	52	1,820	2,481	-190	-851	59,336
合計	318,713	5,636	1,043	6,679	8,352	0	-1,673	317,040

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
	冊	冊	冊
総 記	10,189	1,631	11,820
哲 学	7,907	256	8,163
歴 史	24,633	2,311	26,944
社会科学	35,999	2,984	38,983
自然科学	18,351	4,925	23,276
技 術	16,976	2,217	19,193
産 業	8,263	1,033	9,296
芸 術	18,547	2,820	21,367
言 語	3,473	547	4,020
文 学	94,165	17,285	111,450
紙 芝居	1,396	1,944	3,340
絵 本	15,499	20,989	36,488
洋 書	876	214	1,090
合 計	256,274	59,156	315,430

○利用状況

区 分	登録者総数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	44,840	75,474	265,958
こども図書館	17,354	18,053	118,875
富士見分室	2,414	2,765	7,704
名栗分室	708	1,566	4,498
移動図書館	5,022	2,734	9,334
合 計	70,338	100,592	406,369

市立図書館のうち、市民活動センターの受渡サービスの利用者数は566人、貸出数は881点であった。

また、駅サービスコーナーでの返却本の受取は985点であった。

区 分	利用者数	貸出数
	人	点
配 本 所	54	128

事業の主な内容及び成果

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	日高市民	合計	
新規登録者数	123 人	72 人	340 人	236 人	771 人	75 人
利用者数	927 人	1,269 人	5,840 人	8,248 人	16,284 人	340 人
貸出数	4,540 点	7,104 点	26,463 点	33,057 点	71,164 点	1,555 点

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	日高市	合計	
新規登録者数	18 人	14 人	71 人	51 人	154 人	29 人
利用者数	882 人	767 人	6,321 人	5,871 人	13,841 人	863 人
貸出数	1,718 点	1,655 点	20,053 点	22,853 点	46,279 点	4,116 点

【講座開催事業】

- ・生涯学習の拠点として地域住民の生涯学習や読書活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、各種の講座、講習会、映画会、子どものためのおはなし会等を開催した。
- ・関係各課等と連携し、情報提供や課題解決に資するための講座等を開催した。
- ・地域文化の育成が図られ、子どもと本を結びつける活動が活発化した。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
映画会	一般	10 回	219 人
図書館情報講座「図書館の使い方」	一般	1	8
情報講座 「初心者向けのオンライン会議 (Zoom)の使い方」	一般	1	7
音訳者養成講座(初級)	一般	9	90
読書toウオーキング	一般	2	23

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	38 回	615 人
おはなし会	幼児・児童	7	111
ケロケロクラブ	児 童	1	15
ミニシアター	幼児・児童	1	25
冬のおたのしみ会	幼児・児童	1	34
児童文化講座	一般	4	45

事業の主な内容及び成果

【移動図書館事業】

- ・新たな駐車場として「太行路」を加え、24か所を巡回した。

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
か所 24	回 555	人 2,734	冊 9,334

【図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、市立図書館の施設の維持管理を行った。

○市立図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	9,905	11	24	11,347
5	26	11,030	12	24	9,815
6	21	9,245	1	23	10,047
7	26	11,091	2	23	10,622
8	26	11,852	3	27	11,817
9	26	11,437	計	297	129,762
10	26	11,554	1日平均		436.9

【こども図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、こども図書館の施設の修繕、維持管理を行った。

○こども図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	2,607	11	24	2,546
5	26	2,924	12	24	2,555
6	21	2,476	1	23	2,592
7	26	3,470	2	23	2,456
8	26	3,478	3	27	3,019
9	26	2,705	計	297	33,904
10	26	3,076	1日平均		114.2

主管課	博物館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費

事業の主な内容及び成果

【博物館事務費】

- ・飯能市立博物館協議会を3回開催し、特別展の内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて協議した。
- ・令和2年度の事業報告である『飯能市立博物館報(きつとすレポート)』第3号(通巻第18号)を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるため、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

開催期間	事業名	総入場者数	1日平均
		人	人
3年 3月21日(日)～5月9日(日)	収蔵品展「てめぐいの中の飯能」・新収蔵品展	5,676	135.1
4月10日(土)～5月9日(日)	写真展「天覧山・春の花めぐり」	668	27.8
6月13日(日)～6月27日(日)	駿河台大学野村ゼミ企画展示	1,284	91.7
7月18日(日)～9月5日(日)	平和都市宣言記念「ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展」	7,550	171.6
7月24日(土)～8月16日(月)	しゃしんてん「てんらんざん・とうのすやまの虫たち」	6,770	282.1
9月11日(土)～9月26日(日)	第24回飯能市小・中学校社会科研究展	1,968	151.4
10月17日(日)～12月12日(日)	特別展「飯能編市 一近世の市と市街地の発展一」	7,898	168.0
4年 1月5日(水)～2月6日(日)	むかしのくらし～民家の台所再現～	2,475	85.3
2月20日(日)～3月6日(日)	ミニ展示「ひなまつり」	1,466	122.2

※写真展「天覧山・春の花めぐり」はOH!!!との連携事業として同社施設を会場に開催した。

※しゃしんてん「てんらんざん・とうのすやまの虫たち」は市民活動センターを会場に開催した。

※上記の他に令和3年2月9日(火)～12月26日(日)にパネル展「飯能と渋沢栄一」を開催した。

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	参加延べ人数
		日	人
自然講座	一般	1	31
自然観察会	一般・小学生	3	31
夏休み子ども歴史教室	小学生	1	7
小学3年生社会科見学対応(出張授業含む)	小学生	13	499
市民学芸員活動	一般	59	558

事業の主な内容及び成果

○小学校への出張授業の実施

市内小学校より講師派遣の依頼を受け、計5件、延べ277人の児童を対象に出張授業を行った。

○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、計31件、延べ511人に対し、当館学芸員などが講義を行った。

○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが207件あり、それに対して回答した。

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、110件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 41件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。
- ・ 『飯能市立博物館収蔵資料目録』第9号(民俗資料目録3号)を発行した。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
	点
古文書資料	52,790
民具資料	6,173
考古資料	1,764
美術品等	754
古写真	7,178
映像・音声等	1,312
合 計	69,971

令和4年3月31日現在

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下の調査等を実施した。

- ・ 特別展「飯能縄市—近世の市と市街地の発展—」開催のための調査を行った。また、次年度特別展「天覧山」(仮)開催のための調査を行った。
- ・ 歴史文化資料調査を行った。
- ・ 飯能河原・天覧山に関する自然の調査を行った。

事業の主な内容及び成果

【博物館施設管理事業】

来館者の安全・利便の向上を図り、博物館として市民が快適に利用できるよう館内外の維持管理に努めるとともに、以下の修繕・工事等を行った。

- ・ 雨漏り修繕や整理室不良照明器具修繕等を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため国庫補助事業として歴史展示室等の換気設備改修工事及び空気清浄機の購入を行った。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	25	3,214	10	27	3,254
5	26	3,257	11	23	3,866
6	24	2,321	12	23	3,218
7	22	2,758	1	23	1,952
8	27	4,553	2	22	1,810
9	26	3,526	3	27	2,726
			計	295	36,455

国民健康保険特別会計
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(事業勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,672,928,194	19.5	1,693,221,081	20.3	△ 20,292,887	△ 1.2
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,858,000	0.0	10,954,000	0.1	△ 9,096,000	△ 83.0
県支出金	6,129,242,791	71.3	5,867,385,651	70.3	261,857,140	4.5
財産収入	22,503	0.0	37,101	0.0	△ 14,598	△ 39.3
繰入金	536,068,000	6.3	542,972,108	6.5	△ 6,904,108	△ 1.3
繰越金	233,243,155	2.7	210,038,387	2.5	23,204,768	11.0
諸収入	19,654,848	0.2	24,960,362	0.3	△ 5,305,514	△ 21.3
合計	8,593,017,491	100.0	8,349,568,690	100.0	243,448,801	2.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	27,011,522	0.3	33,388,420	0.4	△ 6,376,898	△ 19.1
保険給付費	5,983,146,684	71.4	5,708,271,791	70.3	274,874,893	4.8
国民健康保険事業費納付金	2,232,029,487	26.7	2,136,898,549	26.3	95,130,938	4.5
共同事業拠出金	175	0.0	915	0.0	△ 740	△ 80.9
保健事業費	91,062,063	1.1	83,680,921	1.0	7,381,142	8.8
基金積立金	22,503	0.0	100,037,101	1.3	△ 100,014,598	△ 100.0
諸支出金	43,799,046	0.5	54,047,838	0.7	△ 10,248,792	△ 19.0
合計	8,377,071,480	100.0	8,116,325,535	100.0	260,745,945	3.2

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況(各年度末日現在)

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
3年度	35,732	78,496	12,132	18,722	34.0	23.9
2年度	35,499	78,905	12,303	19,298	34.7	24.5

○国民健康保険税の収納状況

総額1,672,928,194円の収入は、前年度と比較して、20,292,887円の減であった。収納状況は総額で83.1%、現年課税分については95.8%、滞納繰越分については18.4%の収納率であった。

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,682,360,700	1,612,001,029	153,800	70,205,871	95.8
	滞納繰越分	327,457,161	60,402,506	22,655,123	244,399,532	18.4
退職被保険者等	現年課税分	0	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	3,039,928	524,659	310,580	2,204,689	17.3
合 計		2,012,857,789	1,672,928,194	23,119,503	316,810,092	83.1

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
3年度	87,632	136,777
2年度	87,208	137,513

○国民健康保険運営協議会

<開催回数> 3回

<主な協議事項>

- ・令和2年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- ・令和4年度飯能市国民健康保険税について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・令和4年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<療養諸費>

療養諸費の支給額は5,181,165,605円で、前年度と比較して254,476,784円の増であった。

区 分		令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,121,742,572	4,871,301,216	250,441,356	5.1
	退職被保険者等	0	60,809	△ 60,809	皆減
療養費	一般被保険者	48,218,009	44,460,710	3,757,299	8.5
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
審査支払手数料		11,205,024	10,866,086	338,938	3.1
合 計		5,181,165,605	4,926,688,821	254,476,784	5.2

<高額療養費>

高額療養費の支給額は779,279,881円で、前年度と比較して17,588,301円の増であった。

区 分		令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	778,467,902	761,122,246	17,345,656	2.3
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
高額介護 合算療養費	一般被保険者	811,979	569,334	242,645	42.6
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
合 計		779,279,881	761,691,580	17,588,301	2.3

<出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は14,700,000円で、前年度と比較して1,680,000円の増であった。

葬祭費の支給額は7,200,000円で、前年度と比較して350,000円の増であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	35	14,700,000	420,000
葬 祭 費	144	7,200,000	50,000
合 計	179	21,900,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は、1件当たり420,000円

<傷病手当金>

国民健康保険被保険者のうちの被用者が、新型コロナウイルスに感染し、又は感染が疑われたことにより、仕事を欠勤することを余儀なくされ、給与等の全部又は一部の支払を受けることができなくなったとして、当該被用者に対し、傷病手当金を支給した。

・支給実績：3件 793,848円

事業の主な内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,371	世帯 1,919	世帯 1,758	世帯 7,048
被保険者数	医療分	人 4,302	人 3,168	人 2,970	人 10,440
	支援金分				
	介護分	1,547	850	714	3,111
均等割額	医療分	円 46,412,841	円 25,477,900	円 9,664,922	円 81,555,663
	支援金分	21,841,341	11,989,600	4,548,197	38,379,138
	介護分	12,367,332	4,806,645	1,622,726	18,796,703
平 等 割 額		10,235,630	4,053,621	1,465,465	15,754,716
合 計		90,857,144	46,327,766	17,301,310	154,486,220

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年4回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 4,493人

<人間ドック>

疾病の早期発見及び早期治療による医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 1,147人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

・保健指導参加者数 : 4人

・受診勧奨者数 : 58人

国民健康保険特別会計
(南高麗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	43,122,017	63.7	43,227,352	58.4	△ 105,335	△ 0.2
使用料及び手数料	221,386	0.3	188,204	0.3	33,182	17.6
支払基金交付金	374,000	0.6	—	—	374,000	皆増
繰入金	9,836,000	14.5	17,515,000	23.6	△ 7,679,000	△ 43.8
繰越金	12,310,012	18.2	8,161,167	11.0	4,148,845	50.8
諸収入	266,410	0.4	46,444	0.1	219,966	473.6
国庫支出金	1,080,000	1.6	3,363,000	4.5	△ 2,283,000	△ 67.9
県支出金	500,000	0.7	1,564,000	2.1	△ 1,064,000	△ 68.0
合計	67,709,825	100.0	74,065,167	100.0	△ 6,355,342	△ 8.6

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	31,641,668	55.3	34,741,858	56.3	△ 3,100,190	△ 8.9
医療費	25,525,920	44.7	27,013,297	43.7	△ 1,487,377	△ 5.5
合計	57,167,588	100.0	61,755,155	100.0	△ 4,587,567	△ 7.4

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
患者数	5,535 人	5,391 人	144 人	2.7 %
(1日当たりの患者数)	22.8 人	21.0 人	1.8 人	8.6 %
往診	25 人	21 人	4 人	19.0 %
訪問診療	129 人	139 人	△ 10 人	△ 7.2 %
診療日数	243 日	257 日	△ 14 日	△ 5.4 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計
(名栗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	35,892,014	55.2	33,767,771	52.1	2,124,243	6.3
使用料及び手数料	178,368	0.3	142,980	0.2	35,388	24.8
支払基金交付金	429,000	0.7	—	—	429,000	皆増
繰入金	20,092,000	30.9	21,751,000	33.5	△ 1,659,000	△ 7.6
繰越金	4,254,647	6.6	3,899,756	6.0	354,891	9.1
諸収入	787,815	1.2	817,939	1.3	△ 30,124	△ 3.7
県支出金	2,228,000	3.4	1,519,000	2.3	709,000	46.7
国庫支出金	1,080,000	1.7	2,950,000	4.6	△ 1,870,000	△ 63.4
合計	64,941,844	100.0	64,848,446	100.0	93,398	0.1

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,340,954	57.9	36,099,274	59.6	241,680	0.7
医療費	26,396,998	42.1	24,494,525	40.4	1,902,473	7.8
合計	62,737,952	100.0	60,593,799	100.0	2,144,153	3.5

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
患者数	4,494 人	3,647 人	847 人	23.2 %
(1日当たりの患者数)	20.2 人	15.4 人	4.8 人	31.2 %
往診	14 人	3 人	11 人	366.7 %
訪問診療	44 人	71 人	△ 27 人	△ 38.0 %
診療日数	222 日	237 日	△ 15 日	△ 6.3 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	18,845,636	4.1	3,308,170	0.5	15,537,466	469.7
国庫支出金	35,146,000	7.6	52,361,000	8.3	△ 17,215,000	△ 32.9
繰入金	311,968,000	67.1	407,483,000	64.7	△ 95,515,000	△ 23.4
繰越金	17,466,128	3.8	84,007,062	13.3	△ 66,540,934	△ 79.2
諸収入	6,683	0.0	9,371	0.0	△ 2,688	△ 28.7
市債	62,400,000	13.4	71,500,000	11.4	△ 9,100,000	△ 12.7
財産収入	19,200,000	1.8	11,163,400	1.8	8,036,600	72.0
合計	465,032,447	100.0	629,832,003	100.0	△ 164,799,556	△ 26.2

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,467,133	8.3	32,818,294	5.4	3,648,839	11.1
事業費	245,587,004	55.9	416,392,949	68.0	△ 170,805,945	△ 41.0
公債費	156,903,952	35.7	163,154,632	26.6	△ 6,250,680	△ 3.8
合計	438,958,089	100.0	612,365,875	100.0	△ 173,407,786	△ 28.3

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,139,844
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	711,171
埼玉りそな銀行	695,674,904
武蔵野銀行	199,351,196
いるま野農業協同組合	148,683,334
飯能信用金庫	13,107,308
埼玉県市町村振興協会	146,675,020
合計	1,210,342,777

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。令和3年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、92.5%となっている。

- ・道路整備工事を2件実施した。
- ・造成工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地1画地196.97㎡、随意契約保留地5画地135.62㎡を売却し、18,845,636円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。仮換地指定、保留地、評価員の選任について同意を求める件について、それぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	529,458.9	0.0	529,458.9

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	363,401.7	10,299.0	373,700.7

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 145,037㎡	円 6,732,611
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式	11,199,961
建物等補償調査積算業務委託(その1)	木造建物調査積算 2件、非木造建物調査積算 1件、工作物調査積算 6件、工作物再積算 1件	5,115,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	工作物等調査積算 6件	1,485,000
調整池詳細設計委託	調整池詳細設計一式	3,377,000
実施計画変更図書作成業務委託	実施計画変更図書作成一式	5,830,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-109号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=157m、幅員W=6m、4.2m 舗装工A=1,052㎡、側溝工L=284m、 集水柵工N=11箇所	円 14,300,000
区10-2号線歩道整備工事	道路整備工事 延長L=37m、幅員W=10m、 舗装工A=378㎡、透水性舗装工A=67㎡、 側溝工L=23m、集水柵工N=3箇所、管渠工L=11m、 縁石工L=71m、区画線工一式、道路付属物工一式	6,930,000
15-2街区造成工事	造成工事 敷地造成工A=335㎡、擁壁工L=22m	1,848,000

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	784	3	787

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国庫支出金	60,119,000	21.3	12,900,000	7.0	47,219,000	366.0
繰入金	147,272,000	52.1	134,238,000	73.0	13,034,000	9.7
繰越金	12,661,831	4.5	13,715,975	7.5	△ 1,054,144	△ 7.7
諸収入	942	0.0	1,411	0.0	△ 469	△ 33.2
市債	61,600,000	21.8	23,100,000	12.5	38,500,000	166.7
保留地処分金	885,228	0.3	0	0.0	885,228	-
合計	282,539,001	100.0	183,955,386	100.0	98,583,615	53.6

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	410,816	0.2	447,744	0.3	△ 36,928	△ 8.2
事業費	203,870,723	71.0	104,669,880	61.1	99,200,843	94.8
公債費	66,998,937	24.7	66,175,931	38.6	823,006	1.2
合計	271,280,476	100.0	171,293,555	100.0	99,986,921	58.4

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	8,690,980
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4,188,016
地方公共団体金融機構	14,507,305
埼玉りそな銀行	203,474,988
武蔵野銀行	77,800,144
いるま野農業協同組合	14,891,658
飯能信用金庫	1,741,530
埼玉県市町村振興協会	106,141,614
合計	431,436,235

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

令和元年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき新たな換地設計(案)を作成し、権利対象者に対し個別説明会を実施した。また、事業計画に基づき道路整備等を行っている。令和3年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、83.4%となっている。

- ・道路整備工事を1件実施した。
- ・都市計画道路整備に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地1画地15.87㎡を売却し、885,228円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。仮換地、換地設計基準、仮換地指定、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	154,271.0	1,855.0	156,126.0

○使用収益の開始

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	130,240.0	0.0	130,240.0

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 112,013㎡	円 5,199,649
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	5,889,851
建物等補償調査積算業務委託(その1、その2)	非木造建物調査積算 2件、木造建物調査積算 16件	14,575,000
換地設計修正業務委託(その2)	権利調査補正、換地設計修正	2,420,000
画地確定測量業務委託(その3)	画地確定測量	5,225,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-9号線道路整備工事 (令和2年度繰越明許)及 び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=296m、幅員W=6m、4m 舗装工A=1,480㎡、側溝工L=543m、 集水樹工N=25箇所、縁石工L=66m 管渠工L=206m	円 23,215,500

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
建物等移転数	戸 157	戸 9	戸 166

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	1,692,099	0.4	2,182,756	0.7	△ 490,657	△ 22.5
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	112,545,000	26.4	59,154,000	18.6	53,391,000	90.3
財産収入	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰入金	128,400,000	30.1	136,936,000	43.2	△ 8,536,000	△ 6.2
繰越金	25,778,686	6.1	21,267,019	6.7	4,511,667	21.2
諸収入	647	0.0	363	0.0	284	78.2
市債	157,700,000	37.0	97,600,000	30.8	60,100,000	61.6
合計	426,116,504	100.0	317,140,210	100.0	108,976,294	34.4

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	363,247	0.1	393,232	0.1	△ 29,985	△ 7.6
事業費	366,886,682	89.7	252,648,717	86.7	114,237,965	45.2
公債費	41,614,389	10.2	38,319,575	13.2	3,294,814	8.6
合計	408,864,318	100.0	291,361,524	100.0	117,502,794	40.3

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,453,723
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4,188,016
埼玉りそな銀行	371,607,938
武蔵野銀行	181,250,206
いるま野農業協同組合	30,674,996
埼玉県市町村振興協会	44,191,674
合計	638,366,553

事業の主な内容及び成果

○岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和3年度末までに7回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、77.8%となっている。

- ・阿須小久保線の盛土工事を66m実施した。
- ・阿須小久保線の道路整備工事を107m実施した。
- ・双柳岩沢線の道路整備工事を94m実施した。
- ・道路整備工事を2件実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地1画地31.15㎡を売却し、1,692,099円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。仮換地指定、使用収益の停止、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
仮換地指定面積	77,129.4 ㎡	4,364.0 ㎡	81,493.4 ㎡

○使用収益の開始

	2年度まで	3年度	合計
使用収益の開始面積	36,034.0 ㎡	5,108.0 ㎡	41,142.0 ㎡

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 96,280㎡	円 4,469,317
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	8,299,993
建物等補償調査積算業務委託	木造建物調査積算 5件、木造建物再積算 1件、営業調査積算 1件	5,159,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第105次調査	2,997,500
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第102次調査	3,908,300

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備工事(盛土工)第3工区(令和2年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=66m、幅員W=12m、 補強土壁工A=503㎡、コンクリート工一式、 排水プランケット工一式、地下排水工一式	円 53,900,000
阿須小久保線道路整備工事(舗装工)第3工区(令和2年度繰越明許)及び道路整備工事(舗装工)第3工区(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=107m、幅員W=12.8~16m、 擁壁工一式、車道舗装工A=992㎡、 歩道舗装工A=480㎡、側溝工L=199m、 集水樹工N=6箇所、縁石工一式、区画線工一式 暗渠工L=26m、階段工一式	円 57,200,000
阿須小久保線道路整備工事(安全施設工)	道路整備工事 路側防護柵工一式、防止柵工一式	円 37,598,000
区6-101号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=70m、幅員W=6m、4m、 路盤工A=404㎡、側溝工L=120m、 集水樹工N=4箇所、擁壁工一式	8,635,000
区5-101号線道路整備工事	道路整備工事 延長L=58m、幅員W=5m、 舗装工A=257㎡、側溝工L=111m、 管渠工L=32m、集水樹工N=6箇所	5,720,000
双柳岩沢線歩道舗装工事	道路整備工事 延長L=94m、幅員W=12m、 舗装工A=307㎡	1,441,000

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
建物等移転数	戸 96	戸 2	戸 98

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	15,331,024	2.8	0	0.0	15,331,024	-
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	161,580,000	29.8	357,401,000	37.5	△ 195,821,000	△ 54.8
財産収入	26,500,000	4.9	0	0.0	26,500,000	-
繰入金	141,237,000	26.0	183,096,000	19.2	△ 41,859,000	△ 22.9
繰越金	37,345,891	6.9	51,390,682	5.4	△ 14,044,791	△ 27.3
諸収入	1,778	0.0	2,469	0.0	△ 691	△ 28.0
市債	160,400,000	29.6	360,300,000	37.9	△ 199,900,000	△ 55.5
合計	542,399,181	100.0	952,193,639	100.0	△ 409,794,458	△ 43.0

【歳出】

款	3年度		2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	3,560,488	0.7	368,825	0.1	3,191,663	865.4
事業費	455,735,352	89.8	872,889,687	95.4	△ 417,154,335	△ 47.8
公債費	48,350,619	9.5	41,589,236	4.5	6,761,383	16.3
合計	507,646,459	100.0	914,847,748	100.0	△ 407,201,289	△ 44.5

○借入先別地方債現在高

借入先	3年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,052,678
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4,688,473
埼玉りそな銀行	792,862,976
武蔵野銀行	193,025,282
いるま野農業協同組合	16,441,674
飯能信用金庫	11,549,098
埼玉県市町村振興協会	59,808,328
合計	1,084,428,509

事業の主な内容及び成果

○岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和3年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、83.4%となっている。

- ・阿須小久保線道路整備工事を509m実施した。
- ・元加治駅南口駅前通り線道路整備工事を162m実施した。
- ・道路整備工事を2件実施した。
- ・造成及び道路整備工事を1件実施した。
- ・道路築造工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地1画地203.87㎡を売却し、15,331,024円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、使用収益の停止、保留地、評価員の選任について同意を求める件について、それぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	125,576.0	21,318.0	146,894.0

○使用収益の開始

	2年度まで	3年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	49,036.9	12,152.0	61,188.9

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託(単価契約)	管理地の除草 年4回 108,172㎡	円 5,021,368
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、画地確定測量一式、換地修正一式、登記申請図面作成一式	12,986,039
建物等補償調査積算業務委託	木造建物調査積算 11件、非木造建物調査積算 1件、工作物調査積算 2件	8,497,500
建物等補償調査積算業務委託(その2)	木造建物調査積算 9件、非木造建物調査積算 2件	8,030,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第89・第90次発掘分室内調査	3,434,200
主要道路詳細設計委託(阿須小久保線防護施設)	防護柵詳細設計 一式	965,800
実施計画変更図書作成業務委託	実施計画変更図書作成一式	4,455,000

事業の主な内容及び成果

○西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差化工事について、西武鉄道株式会社と施行協定に基づき年度協定を締結し、立体交差部の橋桁設置工事を実施した。

- 1 委託名 西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定
- 2 工事の場所 飯能市大字岩沢535番2ほか
- 3 協定の期間 平成31年2月8日～令和5年3月31日
- 4 委託金額 534,000,000 円
- 5 令和3年度委託費 92,600,000 円
- 6 委託の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の1
西武鉄道株式会社
取締役社長 喜多村 樹美男

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備工事(舗装工)(令和2年度繰越明許)及び道路整備工事(舗装工)(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=509m、幅員W=12.8~16m、6~4m、 車道舗装工A=4,000㎡、歩道舗装工A=2,035㎡、 橋面舗装工A=309㎡、側溝工L=724m、 管渠工L=145m、集水樹工N=27箇所、 縁石工一式、区画線工一式、道路付属物工一式	円 94,339,300
阿須小久保線道路整備工事(安全施設工)	道路整備工事 路側防護柵工一式、防止柵工一式	円 50,952,000
元加治駅南口駅前通り線道路整備工事(令和2年度繰越明許)及び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=162m、幅員W=16m 車道舗装工A=1,970㎡、歩道舗装工A=977㎡、 側溝工L=292㎡、集水樹工N=8基、 縁石工L=670m、区画線工一式、 道路付属物工一式、管渠工L=339m	円 55,365,200
区6-7号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=92m、幅員W=6m、 舗装工A=30㎡、側溝工L=106m、 集水樹工N=9箇所、管渠工L=37m	円 5,603,400
区4-64号線ほか道路整備工事	造成及び道路整備工事 延長L=84m、幅員W=4m、 造成工A=946㎡、路盤工A=290㎡、 側溝工L=174m、集水樹工N=8箇所、 管渠工L=34m	円 8,998,000
区4-15号線道路整備工事	道路築造工事 延長L=71m、幅員W=4m、 路盤工A=260㎡、管渠工L=30m、 集水樹工N=4箇所	円 1,925,000

○物件移転関係

	2年度まで	3年度	合計
建物等移転数	戸 150	戸 6	戸 156

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,714,782,200	24.5	1,709,687,100	25.6	5,095,100	0.3
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,271,495,566	18.2	1,237,137,671	18.6	34,357,895	2.8
支払基金交付金	1,644,915,000	23.5	1,623,408,896	24.4	21,506,104	1.3
県支出金	1,030,338,054	14.7	955,692,211	14.3	74,645,843	7.8
財産収入	79,231	0.0	316,459	0.0	△ 237,228	△ 75.0
繰入金	969,813,000	13.9	961,319,000	14.4	8,494,000	0.9
繰越金	361,027,466	5.2	178,326,511	2.7	182,700,955	102.5
諸収入	327,302	0.0	566,588	0.0	△ 239,286	△ 42.2
合計	6,992,777,819	100.0	6,666,454,436	100.0	326,323,383	4.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	73,499,970	1.1	77,986,960	1.2	△ 4,486,990	△ 5.8
保険給付費	5,910,511,476	88.7	5,809,722,430	92.2	100,789,046	1.7
地域支援事業費	387,129,063	5.8	354,589,965	5.6	32,539,098	9.2
基金積立金	236,415,231	3.6	25,685,459	0.4	210,729,772	820.4
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	53,609,011	0.8	37,442,156	0.6	16,166,855	43.2
合計	6,661,164,751	100.0	6,305,426,970	100.0	355,737,781	5.6

事業の主な内容及び成果

○ 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。

○ 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は第1号被保険者の保険料23%及び公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。

○ 第1号被保険者数については、年度当初と年度末との比較では232人の増加で、令和4年3月末現在25,316人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は74,523件、介護予防サービス給付費の支給件数は11,382件、高額介護サービス等費の支給件数は10,993件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は644件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は11,355件で、総件数は108,897件であった。

○第1号被保険者保険料

総額1,714,782,200円の収入は、前年度対比5,095,100円の増で、伸び率は0.3%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収1,011,100円、普通徴収109,400円)を除いた場合、98.1%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度分全体では99.3%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は92.9%であった。

滞納繰越分保険料の収納率は、14.7%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	1,552,668,700	1,553,679,800	0	△ 1,011,100	1,011,100	100.0
普通徴収	169,140,900	157,318,100	0	11,822,800	109,400	92.9
滞納繰越分保険料	25,768,900	3,784,300	9,219,100	12,765,500	—	14.7
合 計	1,747,578,500	1,714,782,200	9,219,100	23,577,200	1,120,500	98.1

○ 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,082,093,441円の交付を受けた。

国庫補助金は、調整交付金56,828,000円、地域支援事業交付金110,580,125円、総合支援事業調整交付金1,557,000円、保険者機能強化推進交付金10,146,000円、介護保険保険者努力支援交付金8,772,000円、介護保険事業費補助金1,440,000円及び介護保険災害等臨時特例補助金79,000円の交付を受けた。

○ 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,597,818,000円及び地域支援事業支援交付金47,097,000円の交付を受けた。

○ 県負担金は、介護給付費負担金970,687,092円の交付を受けた。
県補助金は、地域支援事業交付金59,650,962円の交付を受けた。

○ 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金750,000,000円のほか、地域支援事業繰入金60,941,000円、事務費繰入金84,255,000円及び低所得者保険料軽減繰入金74,617,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催95回)

<要介護(要支援)認定者数>

(令和4年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	467	440	869	606	515	495	284	3,676
うち65歳以上75歳未満	79	53	107	60	44	42	35	420
うち75歳以上	388	387	762	546	471	453	249	3,256
第2号被保険者	6	19	19	9	16	11	5	85
合計	473	459	888	615	531	506	289	3,761

○サービス受給者数

<居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(令和4年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	192	246	626	466	267	162	71	2,030
第2号被保険者	4	12	10	9	13	5	1	54
合計	196	258	636	475	280	167	72	2,084

<地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(令和4年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	0	0	86	72	35	19	8	220
第2号被保険者	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	0	87	72	35	19	8	221

<施設介護サービス受給者数>

(令和4年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	1	7	123	174	110	415
うち第1号被保険者	0	0	1	7	120	171	109	408
うち第2号被保険者	0	0	0	0	3	3	1	7
介護老人保健施設	0	0	41	64	73	63	22	263
うち第1号被保険者	0	0	41	64	73	62	21	261
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	1	1	2
介護療養型医療施設	0	0	2	2	12	25	21	62
うち第1号被保険者	0	0	2	2	12	25	21	62
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	2	2	8	33	25	70
うち第1号被保険者	0	0	2	2	8	33	25	70
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	46	75	216	295	178	810

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費5,410,565,121円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	43,811	2,012,579,023
居宅介護福祉用具購入費	191	5,140,909
居宅介護住宅改修費	151	12,556,337
居宅介護サービス計画給付費	17,782	259,780,139
施設介護サービス給付費	10,016	2,799,124,175
地域密着型介護サービス給付費	2,572	321,384,538
合 計	74,523	5,410,565,121

<介護予防サービス給付費>

要支援1又は要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費150,834,713円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	6,535	118,076,523
介護予防福祉用具購入費	89	1,984,529
介護予防住宅改修費	106	8,881,253
介護予防サービス計画給付費	4,652	21,892,408
合 計	11,382	150,834,713

<審査支払手数料>

要支援・要介護認定を受けた被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査に対する審査支払手数料3,396,720円を埼玉県国民健康保険団体連合会に支出した。

種 類	件数	支出額
	件	円
審査支払手数料	84,918	3,396,720

事業の主な内容及び成果

<高額介護サービス等費>

要支援・要介護被保険者の介護サービス費用の自己負担分が一定の額を超えた場合にその超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費148,105,854円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,929	148,053,259
高額介護予防サービス費	64	52,595
合 計	10,993	148,105,854

<高額医療合算介護サービス等費>

要支援・要介護被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分がその世帯において一定の額を超えた場合にその額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費19,054,802円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	644	19,054,802
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	644	19,054,802

<特定入所者介護サービス等費>

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費178,554,266円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	11,316	178,425,207
特定入所者介護予防サービス費	39	129,059
合 計	11,355	178,554,266

事業の主な内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金 : 108,279,398円

・高額介護サービス相当事業費負担金 : 192,871円

(高額介護予防サービス相当費103,508円、高額医療合算介護予防サービス相当費89,363円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善を図った。

事業名	コース数	参加実人数
通所型(訪問型)サービスC事業	8	65

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(協議体設置数 : 12か所(令和4年3月31日現在))

<介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金 : 15,079,398円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金 : 52,350円

○一般介護予防事業費

<一般介護予防事業>

・新型コロナウイルスの感染予防対策を講じながら、65歳以上の高齢者を中心に、生きがいづくり・役割づくりのための取組を行った。

種類	回数	延べ参加人数
はっするマッスルげんきかや	218	1,966
楽々ぴんぴんげんきかや	116	995
コミュニケーション講座	9	179
健口体操・ごきげん体操講座	9	127
もの忘れ予防スクール	9	83
介護予防サポーター養成講座	5	74
ごきげん体操普及講座	1	10
コミュニケーションパートナー養成講座	1	16

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者も手軽に行える“おもりの体操”を、市内37か所で実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業費

＜地域包括支援センター運営事業＞

地域包括支援センターの主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④指定介護予防支援事業である。

配置すべき専門職は、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員及び介護支援専門員(プランナー)である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

・訪問、相談(来所・電話等)延べ件数

種 別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合 計
	件	件	件	件	件	件
事業対象者	27	393	634	615	346	2,015
予防(介護)給付	208	2,382	3,931	7,487	2,532	16,540
一般高齢者	176	1,713	2,458	2,734	953	8,034
成年後見	1	254	68	49	10	382
虐待	38	501	51	17	6	613
ケアマネジャー	142	178	160	77	112	669
事業所	96	155	28	120	30	429
合 計	688	5,576	7,330	11,099	3,989	28,682

＜総合相談事業＞

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電 話	来 所	訪 問	合 計
	件	件	件	件
延べ相談件数	195	0	161	356

事業の主な内容及び成果

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
	回	人
成年後見制度相談会	4	12

<ケアマネジメント支援事業>

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
	回	人
協議会研修会	3	177
事例検討会	3	95

<任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,846件

<在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェ(医療と介護の連携ハンドブック+MCS部会、ワールドカフェ部会、市民フォーラム部会)を開催した。

総合福祉センター内に在宅医療に関する相談窓口として設置している「在宅医療連携拠点はんのう」により、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

<生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

・委託先 : 飯能市社会福祉協議会

事業の主な内容及び成果

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族の方々を早い段階から支援するための認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終了者数
認知症初期集中支援事業	17人	8人

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

認知症サポーター養成講座を受講した人に対して、さらに知識を深めるためのステップアップ講座の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

事業名	開催回数	参加人数
認知症サポーター養成講座	10回	252人
認知症サポーターステップアップ講座	-	-

9月のアルツハイマー月間に合わせ、認知症への理解を深めるための普及啓発を目的に講演会を実施した。

事業名	開催回数	参加人数
市民公開講座アルツハイマー講演会	1回	46人

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職に相談することができる場として設置された9か所の認知症カフェの運営・補助を行った。

(一部、新型コロナウイルス感染症の影響により休止した。)

<地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
自立支援型地域ケア会議	12回
地域課題型地域ケア会議	1
地域ケア推進会議	2

- 諸支出金の償還金は、令和2年度保険給付費等決算の確定に伴う地域支援事業交付金(国、県)、地域支援事業支援交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金51,677,211円を支出した。

後期高齢者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		後期高齢者医療特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保険料	854,298,090	82.0	841,191,030	81.4	13,107,060	1.6
繰入金	182,014,021	17.5	182,214,378	17.6	△ 200,357	△ 0.1
繰越金	1,473,743	0.1	5,594,550	0.6	△ 4,120,807	△ 73.7
諸収入	4,018,412	0.4	3,614,095	0.4	404,317	11.2
国庫支出金	0	0.0	352,000	0.0	△ 352,000	皆減
合計	1,041,804,266	100.0	1,032,966,053	100.0	8,838,213	0.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	12,948,122	1.2	22,282,602	2.2	△ 9,334,480	△ 41.9
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,021,981,011	98.4	1,005,749,688	97.5	16,231,323	1.6
諸支出金	3,981,370	0.4	3,460,020	0.3	521,350	15.1
合計	1,038,910,503	100.0	1,031,492,310	100.0	7,418,193	0.7

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区分	令和3年度末	令和2年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	12,260	11,797	463	3.9

○後期高齢者医療保険料の収納状況

総額854,298,090円の収入は、前年度対比13,107,060円の増で、伸び率は1.6%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収4,602,000円、普通徴収952,000円)を除いた場合、99.2%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度全体では99.7%、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は99.2%であった。

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	537,883,200	542,485,200	0	△ 4,602,000	4,602,000	100.0
普通徴収	311,748,890	310,265,340	0	1,483,550	952,000	99.2
滞納繰越分	5,792,320	1,547,550	894,860	3,349,910	—	26.7
合計	855,424,410	854,298,090	894,860	231,460	5,554,000	99.2

○後期高齢者医療広域連合納付金

令和3年度に収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	1,021,981,011	1,005,749,688	16,231,323	1.6

訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	19,094,365	35.9	20,471,681	36.7	△ 1,377,316	△ 6.7
使用料及び手数料	213,700	0.4	188,400	0.3	25,300	13.4
繰入金	29,507,000	55.6	33,007,000	59.1	△ 3,500,000	△ 10.6
繰越金	3,978,738	7.5	1,342,657	2.4	2,636,081	196.3
諸収入	39,759	0.1	118,342	0.2	△ 78,583	△ 66.4
国庫支出金	260,000	0.5	—	—	260,000	皆増
県支出金	—	—	714,000	1.3	△ 714,000	皆減
合計	53,093,562	100.0	55,842,080	100.0	△ 2,748,518	△ 4.9

【歳出】

款	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	35,634,201	70.5	36,216,895	69.8	△ 582,694	△ 1.6
事業費	14,945,576	29.5	15,646,447	30.2	△ 700,871	△ 4.5
合計	50,579,777	100.0	51,863,342	100.0	△ 1,283,565	△ 2.5

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,769	1,622	147	9.1
電話相談件数	17	24	△ 7	△ 29.2
訪問リハビリ件数	0	211	△ 211	皆減
ケアプラン作成件数	311	419	△ 108	△ 25.8